

議第 35 号

令和 4 年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

令和 4 年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について、酒田市長より意見を求められているので、同意するものとする。

令和 5 年 9 月 19 日提出

酒田市教育委員会

教育長 鈴木 和仁

令和4年度

酒田市一般会計  
歳出決算事項別明細書

(教育委員会分抜粋)

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
												(繰越明許費) 9 防災対策強化事業 89,773,530 一般需用費 4,303,530 設計委託料 5,500,000 コミュニティFM中継局整備工事費 79,970,000	
10	教育費		5,601,447,000	159,565,000	548,127,800	4,862,000	6,314,001,800			5,250,433,079	継続費通次繰越 370,300,000 繰越明許費 476,566,000	216,702,721	
	1	教育総務費	1,108,741,000	△33,722,000	18,970,000		1,093,989,000			1,062,913,436		31,075,564	
		1	教育委員会費	5,161,000			5,161,000			5,019,353		141,647	
								1	報酬	4,752,000	4,752,000		
								8	旅費	107,000	75,695	31,305	○企画管理課 1 教育委員会管理事業 5,019,353 教育委員会委員報酬 4,752,000 費用弁償 6,475 普通旅費 69,220 交際費 77,288 一般需用費 4,000 借上料 9,370 庄内地区教育委員会協議会負担金 100,000 山形県市町村教育委員会大会負担金 1,000
								9	交際費	100,000	77,288	22,712	
								10	需用費	11,000	4,000	7,000	
								13	使用料及び賃借料	84,000	9,370	74,630	
								18	負担金、補助及び交付金	107,000	101,000	6,000	
		2	事務局費	611,700,000	△23,349,000		588,351,000			576,090,536		12,260,464	
								1	報酬	182,354,000	177,849,296	4,504,704	○人事課 1 職員給与費 335,429,912 特別職給 7,332,000 一般職給 175,773,012 諸手当 95,337,847 共済費 56,987,053
								2	給料	183,244,000	183,105,012	138,988	
								3	職員手当等	119,787,000	118,790,549	996,451	
								4	共済費	92,792,000	87,395,691	5,396,309	
								5	災害補償費	150,000		150,000	2 会計年度任用職員給与費 231,653,636 会計年度任用職員報酬 177,792,296 諸手当 23,452,702 共済費 30,408,638
								7	報償費	460,075	407,297	52,778	
								8	旅費	226,000	178,645	47,355	
								10	需用費	4,179,000	3,249,809	929,191	○企画管理課 3 教育委員会事務局管理事業 8,485,596 報償金 163,222 賞賜金 244,075 費用弁償 925 普通旅費 173,280 修繕料 129,701 燃料費及び光熱水費 132,015 一般需用費 2,528,141 保険料 19,730 一般役務費 10,105 公印購入費 3,143
								11	役務費	46,000	29,835	16,165	
								13	使用料及び賃借料	24,925		24,925	
								17	備品購入費	5,000	3,143	1,857	
								18	負担金、補助及び交付金	49,000	47,740	1,260	

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額 継続費通次繰越 繰越明許費 事故繰越	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減	計	区 分	金 額				
								24 積立金	5,027,000	5,026,919		81	山形県産業教育振興会負担金 25,500 酒田労働基準協会負担金 8,500 山形県公立学校施設整備期成会負担金 13,740 教育振興基金積立金 5,026,919 自動車重量税 6,600
								26 公課費	7,000	6,600		400	4 スクール・コミュニティ推進事業 82,514 小・中学校学区改編審議会委員報酬 57,000 費用弁償 4,440 一般需用費 21,074 5 手づくり学校環境整備事業 438,878 一般需用費 438,878
		3 指導費	265,381,000	△15,257,000			250,124,000			239,188,602		10,935,398	
								1 報酬	62,490,000	61,369,290		1,120,710	○学校教育課 1 指導運営事業 5,616,395 いじめ問題対応委員会委員報酬 57,000 報償金 60,900 費用弁償 10,212 普通旅費 291,204 一般需用費 2,751,115 保険料 229,364 一般役務費 12,600 山形県理科教育センター連絡協議会負担金 5,000 山形県特別支援教育研究会負担金 7,000 山形県中学校体育連盟負担金 224,000 地区中学校文化連盟負担金 57,000 地区中学校体育連盟負担金 551,000 酒田創意くふう展負担金 300,000 全日本中学校サッカー大会負担金 814,000 教育研究所負担金 246,000
								3 職員手当等	10,522,000	10,521,575		425	
								4 共済費	13,546,000	10,803,582		2,742,418	
								7 報償費	22,251,550	21,575,405		676,145	
								8 旅費	4,399,000	3,757,571		641,429	
								10 需用費	15,207,000	14,591,348		615,652	
								11 役務費	6,659,190	6,031,756		627,434	
								12 委託料	24,271,450	24,240,939		30,511	
								13 使用料及び賃借料	77,799,810	74,346,250		3,453,560	
								17 備品購入費	178,000	115,749		62,251	
								18 負担金、補助及び交付金	12,795,000	11,830,249		964,751	
								24 積立金	5,000	4,888		112	2 青少年指導センター運営活動事業 1,944,947 青少年指導センター運営協議会委員報酬 74,100 報償金 950,800 費用弁償 83,916 普通旅費 4,400 一般需用費 79,270 保険料 120,932 一般役務費 76,529 青少年健全育成業務委託料 527,000 山形県青少年補導連絡協議会負担金 2,000 庄内地方青少年育成推進員連絡協議会負担金 25,000 山形県青少年育成県民会議負担金 1,000

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
												3 教育相談事業 18,777,283 報償金 16,536,125 費用弁償 1,015,516 普通旅費 10,175 食糧費 1,993 一般需用費 317,281 保険料 201,720 一般役務費 583,114 使用料 39,950 借上料 3,660 施設備品購入費 24,200 図書購入費 43,549  4 子どもの命を守る安全対策事業 2,120,913 報償金 1,253,400 費用弁償 58,753 一般需用費 12,760 保険料 4,000 使用料 792,000  5 教育支援員配置事業 80,293,086 会計年度任用職員報酬 58,935,110 諸手当 10,521,575 共済費 10,803,582 費用弁償 32,819  6 教育活動充実事業 14,194,630 報償金 662,300 費用弁償 443,357 一般需用費 8,884,773 使用料 4,204,200  7 外国語指導助手招致事業 4,736,230 普通旅費 1,320,847 保険料 152,330 一般役務費 82,828 借上料 2,720,225 自治体国際化協会負担金 460,000  8 理科教育推進事業 607,764 報償金 86,180 賞賜金 29,700 費用弁償 13,172 食糧費 8,000 一般需用費 174,653 保険料 4,190 一般役務費 291,869  9 日本語指導講師等派遣事業 1,266,070 報償金 1,262,550 一般需用費 3,520  10 デジタルキャンパスネットワーク事業 39,312,524 修繕料 346,054 一般需用費 80,190	

10款 教育費  
1項 教育総務費

(単位：円)

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
												一般役務費 2,028,840 電算業務委託料 4,520,780 使用料 827,816 借上料 31,460,844 教材備品購入費 48,000 11 小中一貫教育推進事業 571,313 報償金 200,000 費用弁償 159,683 一般需用費 211,630 12 学校ICT環境整備事業 13,849,000 電算業務委託料 5,533,000 校務支援システム整備委託料 8,316,000 13 GIGAスクール推進事業 40,267,655 修繕料 1,547,920 一般役務費 2,184,600 電算業務委託料 2,424,400 使用料 34,110,735 14 スポーツ活動等支援事業 2,794,450 会計年度任用職員報酬 2,303,080 報償金 90,000 費用弁償 22,459 普通旅費 212,088 保険料 5,050 陸上・水泳競技記録会開催業務委託料 161,773 15 文化活動重点事業 355,530 報償金 140,000 食糧費 1,600 一般需用費 19,014 一般役務費 8,096 使用料 145,020 借上料 41,800 16 中学校大会出場支援事業 5,464,421 中学校体育連盟大会出場補助金 4,681,404 中学校文化連盟大会出場補助金 783,017 17 小中学校音楽教室支援事業 1,914,000 小中学校音楽教室開催業務委託料 1,914,000 18 中学生職場体験学習推進事業 597,717 中学生職場体験学習推進事業実行委員会負担金 597,717 19 キャリア教育推進事業 889,927	

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考	
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越			
								区 分	金 額					
												キャリア教育推進事業交付金 889,927  20 自然体験学習事業 2,018,363 報償金 303,450 費用弁償 36,530 普通旅費 42,440 一般需用費 151,575 保険料 45,694 自然体験学習実施業務委託料 843,986 飛島いきいき体験スクール実行委員会負担金 594,688  21 中村ものづくり事業 1,596,384 ものづくり実行委員会負担金 1,591,496 中村ものづくり基金積立金 4,888		
		4 学事費	226,499,000	4,884,000	18,970,000		250,353,000			242,614,945		7,738,055		
								1 報酬	100,000	50,000			50,000	○学校教育課
								7 報償費	805,000	769,950			35,050	1 学習バス・スクールバス管理事業
								8 旅費	8,000	4,400			3,600	156,444,614
								10 需用費	51,451,500	50,188,296			1,263,204	修繕料 14,037,904
								11 役務費	2,193,000	2,123,290			69,710	燃料費及び光熱水費 17,689,952
								12 委託料	152,087,000	147,150,943			4,936,057	一般需用費 3,742,051
								13 使用料及び賃借料	2,377,000	1,544,524			832,476	保険料 361,380
								17 備品購入費	39,903,000	39,359,408			543,592	一般役務費 932,710
								18 負担金、補助及び交付金	24,000	24,000				学習バス運転業務委託料 13,618,880
								21 補償、補填及び賠償金	1,500	1,500				スクールバス運転業務委託料 104,206,063
								24 積立金	5,000	4,934			66	借上料 461,974
								26 公課費	1,398,000	1,393,700			4,300	自動車重量税 1,393,700
														2 学習バス・スクールバス整備事業
														19,897,500
														自動車購入費 19,897,500
														3 学事運営事業 402,056
														健康管理医報酬 50,000
														報償金 11,000
														普通旅費 4,400
														一般需用費 261,686
														借上料 49,470
														酒田地区安全運転管理者協議会負担金 24,000
														補償、補填及び賠償金 1,500
														4 遠距離通学対策事業 30,916,540
														一般役務費 798,360
														遠距離通学運行業務委託料 29,326,000
														借上料 792,180
														5 学校等における感染症対策等支援事業 15,503,903
														一般需用費 5,402,094
														一般役務費 30,840
														学校・教材備品購入費 10,070,969

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越繰越明許費		
											事故繰越		
												6 白崎資金運用事業 763,884 賞賜金 758,950 白崎資金調整基金積立金 4,934  (繰越明許費) 7 学校等における感染症対策等支援事業 18,686,448 一般需用費 9,054,609 使用料 240,900 学校・教材備品購入費 9,390,939	
	2 小学校費		1,086,571,000	376,970,000			1,463,541,000		1,056,914,258	繰越明許費 369,381,000	37,245,742		
		1 学校管理費	520,297,000	7,731,000			528,028,000		512,150,405		15,877,595		
								2 給料	104,831,000	104,621,700	209,300	○人事課	
								3 職員手当等	45,094,000	42,867,734	2,226,266	1 職員給与費 178,092,354 一般職給 104,621,700 諸手当 42,867,734 共済費 30,602,920	
								4 共済費	31,078,000	30,602,920	475,080		
								8 旅費	552,000	436,702	115,298	○企画管理課	
								10 需用費	284,428,000	274,031,027	10,396,973	2 小学校管理事業 298,999,951 普通旅費 436,702 食糧費 86,986 修繕料 34,172,184 燃料費及び光熱水費 184,869,252 一般需用費 20,236,105 一般役務費 9,361,140 施設管理委託料 45,111,330 使用料 307,270 借上料 735,876 原材料費 221,860 学校・教材備品購入費 3,007,246 山形県連合小学校長会負担金 339,000 山形県小中学校教頭会負担金 115,000	
								11 役務費	10,427,000	9,752,740	674,260		
								12 委託料	45,225,000	45,111,330	113,670		
								13 使用料及び賃借料	2,114,000	1,043,146	1,070,854		
								15 原材料費	300,000	221,860	78,140		
								17 備品購入費	3,522,000	3,007,246	514,754		
								18 負担金、補助及び交付金	457,000	454,000	3,000	3 施設整備事業 35,058,100 修繕料 34,666,500 一般役務費 391,600	
		2 教育振興費	81,773,000	△4,716,000			77,057,000		73,051,771		4,005,229		
								7 報償費	113,000	57,374	55,626	○学校教育課	
								10 需用費	28,229,000	27,165,579	1,063,421	1 小学校教材等充実事業 45,831,242 賞賜金 57,374 修繕料 419,982 一般需用費 26,298,339 一般役務費 716,140 学校・教材備品購入費 8,312,767 図書購入費 10,026,640	
								11 役務費	1,172,000	718,780	453,220		
								13 使用料及び賃借料	250,000		250,000		
								17 備品購入費	20,062,000	19,432,667	629,333	2 特別支援教育就学奨励事業 2,502,792 特別支援教育就学奨励費 2,502,792	
								19 扶助費	27,231,000	25,677,371	1,553,629		



款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
												3 教師用教科書・指導書購入事業 447,258 一般需用費 447,258 4 理科教育等設備整備事業 1,093,260 学校・教材備品購入費 1,093,260 5 要保護及び準要保護児童援助事業 23,177,219 一般役務費 2,640 修学旅行扶助費 1,193,762 学用品費等扶助費 9,908,452 給食費扶助費 12,072,365	
		3 学校保健費	462,840,000	9,692,000			472,532,000			455,169,182		17,362,818	○企画管理課 1 小学校給食事業 387,461,847 普通旅費 23,424 修繕料 3,691,864 賄材料費 250,182,110 一般需用費 7,483,149 一般役務費 1,349,220 施設管理委託料 277,200 試験検査及び研究委託料 1,365,210 電算業務委託料 488,400 給食業務委託料 118,525,000 使用料 631,400 借上料 1,461,460 機械器具購入費 1,983,410 2 共同調理場管理運営事業 10,678,227 修繕料 1,562,858 燃料費及び光熱水費 6,617,795 一般需用費 762,832 保険料 19,120 一般役務費 229,738 施設管理委託料 157,300 試験検査及び研究委託料 458,370 給食配送業務委託料 818,764 使用料 13,650 自動車重量税 37,800 3 平田地区給食施設整備事業 14,223,000 調査・測量・観測委託料 2,871,000 設計委託料 11,352,000 ○学校教育課 4 小学校保健管理事業 42,806,108 学校医報酬 5,785,000 専門校医報酬 13,512,000 学校薬剤師報酬 3,234,000 報償金 178,960 一般需用費 4,478,205 保険料 448,015 一般役務費 938,503
								1 報酬	22,531,000	22,531,000			
								7 報償費	179,000	178,960		40	
								8 旅費	36,000	23,424		12,576	
								10 需用費	289,952,007	274,778,813		15,173,194	
								11 役務費	3,188,993	2,984,596		204,397	
								12 委託料	145,994,000	144,951,280		1,042,720	
								13 使用料及び賃借料	3,651,000	3,495,844		155,156	
								17 備品購入費	2,728,000	2,270,180		457,820	
								18 負担金、補助及び交付金	4,234,000	3,917,285		316,715	
								26 公課費	38,000	37,800		200	

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
												試験検査及び研究委託料 8,009,287 健康診断用器具滅菌業務委託料 628,749 借上料 1,389,334 機械器具購入費 286,770 日本スポーツ振興センター負担金 3,839,285 酒田飽海学校保健会負担金 68,000 全国市長会学校災害見舞金 10,000	
		4 学校建設費	21,661,000	364,263,000			385,924,000		16,542,900	繰越明許費 369,381,000	100		
								10 需用費	452,000	繰越明許費 452,000		○企画管理課 1 学校施設長寿命化事業 設計委託料 9,350,000	
								12 委託料	16,543,000	16,542,900	100	2 学校空調設備整備事業 設計委託料 7,192,900	
								14 工事請負費	368,929,000	繰越明許費 368,929,000			
	3 中学校費		682,566,000	51,297,000	46,828,000		780,691,000		666,131,814	繰越明許費 83,535,000	31,024,186		
		1 学校管理費	173,472,000	9,985,000			183,457,000		171,906,730		11,550,270		
								2 給料	25,723,000	25,663,500	59,500	○人事課 1 職員給与費 45,531,635 一般職給 25,663,500 諸手当 12,051,035 共済費 7,817,100	
								3 職員手当等	13,221,000	12,051,035	1,169,965		
								4 共済費	7,955,000	7,817,100	137,900		
								8 旅費	231,000	194,782	36,218	○企画管理課 2 中学校管理事業 111,673,595 普通旅費 194,782 食糧費 33,740 修繕料 15,494,017 燃料費及び光熱水費 60,556,844 一般需用費 11,328,091 一般役務費 5,122,569 施設管理委託料 16,664,651 使用料 102,782 借上料 324,419 原材料費 80,850 学校・教材備品購入費 1,631,850 山形県中学校長会負担金 103,000 山形県小中学校教頭会負担金 36,000	
								10 需用費	110,946,000	102,114,192	8,831,808		
								11 役務費	5,746,000	5,122,569	623,431		
								12 委託料	16,723,000	16,664,651	58,349		
								13 使用料及び賃借料	854,000	427,201	426,799		
								15 原材料費	150,000	80,850	69,150		
								17 備品購入費	1,769,000	1,631,850	137,150		
								18 負担金、補助及び交付金	139,000	139,000		3 施設整備事業 14,701,500 修繕料 14,701,500	
		2 教育振興費	75,258,000	△4,099,000			71,159,000		65,570,828		5,588,172		
								7 報償費	30,000		30,000	○学校教育課 1 中学校教材等充実事業 34,154,265 修繕料 827,498 一般需用費 19,184,234 一般役務費 284,220	
								10 需用費	21,631,000	20,686,071	944,929		
								11 役務費	785,000	290,930	494,070		

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額 継続費通次繰越 繰越明許費 事故繰越	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費支出 及び 流用増減	計	区 分	金 額				
								13 使用料及び賃借料	140,000			140,000	学校・教材備品購入費 7,456,921 図書購入費 6,291,392 補償、補填及び賠償金 110,000
								17 備品購入費	15,084,000	14,368,313		715,687	
								19 扶助費	33,379,000	30,115,514		3,263,486	2 要保護及び準要保護生徒援助事業 27,875,007 一般役務費 6,710 修学旅行扶助費 3,684,382 学用品費等扶助費 12,583,419 給食費扶助費 11,600,496
								21 補償、補填及び賠償金	110,000	110,000			3 特別支援教育就学奨励事業 2,247,217 特別支援教育就学奨励費 2,247,217 4 教師用教科書・指導書購入事業 674,339 一般需用費 674,339 5 理科教育等設備整備事業 620,000 学校・教材備品購入費 620,000
		3 学校保健費	384,143,000	8,861,000			393,004,000			379,852,376		13,151,624	
								1 報酬	6,726,000	6,726,000			○企画管理課 1 中学校給食事業 364,106,109 修繕料 287,980 賄材料費 15,903,950 一般需用費 1,262,163 一般役務費 395,004 施設管理委託料 13,200 試験検査及び研究委託料 182,655 給食業務委託料 340,536,957 使用料 262,900 借上料 4,400 機械器具購入費 5,256,900
								10 需用費	19,040,000	18,606,076		433,924	
								11 役務費	934,160	837,292		96,868	
								12 委託料	357,806,840	345,467,801		12,339,039	
								13 使用料及び賃借料	505,000	488,302		16,698	
								17 備品購入費	5,415,000	5,414,090		910	
								18 負担金、補助及び交付金	2,577,000	2,312,815		264,185	○学校教育課 2 中学校保健管理事業 15,746,267 学校医報酬 1,934,000 専門校医報酬 3,714,000 学校薬剤師報酬 1,078,000 一般需用費 1,151,983 保険料 253,728 一般役務費 188,560 試験検査及び研究委託料 4,635,197 健康診断用器具滅菌業務委託料 99,792 借上料 221,002 機械器具購入費 157,190 日本スポーツ振興センター負担金 2,224,815 酒田飽海学校保健会負担金 38,000 全国市長会学校災害見舞金 50,000
		4 学校建設費	49,693,000	36,550,000	46,828,000		133,071,000			48,801,880	繰越明許費 83,535,000	734,120	

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	繰越費通次繰越繰越明許費事故繰越	繰越明許費				
									区 分		金 額		
								10 需用費	153,000	59,780	繰越明許費 80,000	13,220	○企画管理課 1 学校空調設備整備事業 2,707,100 設計委託料 2,707,100
								12 委託料	2,708,000	2,707,100		900	
								14 工事請負費	130,210,000	46,035,000	繰越明許費 83,455,000	720,000	(繰越明許費) 2 学校トイレ改修事業 46,094,780 一般需用費 59,780 第六中学校トイレ改修工事費 46,035,000
	4 生涯学習費		1,139,213,000	12,102,000	462,301,800	4,862,000	1,618,478,800			1,493,823,832	繰越明許費 23,650,000	101,004,968	
		1 生涯学習振興費	411,075,000	△16,847,000	1,064,800		395,292,800			370,426,872	繰越明許費 6,050,000	18,815,928	
								1 報酬	127,000	85,500		41,500	○人事課 1 職員給与費 179,514,368 一般職給 100,004,700 諸手当 49,691,595 共済費 29,818,073
								2 給料	105,202,000	100,004,700		5,197,300	
								3 職員手当等	53,569,000	49,691,595		3,877,405	
								4 共済費	30,292,000	29,818,073		473,927	○社会教育文化課 2 生涯学習振興総務管理事業
								7 報償費	4,086,000	3,846,694		239,306	1,276,154
								8 旅費	159,000	86,883		72,117	社会教育委員報酬 51,300 費用弁償 19,923 普通旅費 7,700
								10 需用費	29,458,800	27,205,569		2,253,231	一般需用費 409,306 保険料 11,200 一般役務費 90,225 山形県社会教育連絡協議会負担金 21,000 山形県社会教育連絡協議会会費 19,500
								11 役務費	2,957,000	2,471,133		485,867	第70回日本PTA全国研究大会山形大会負担金 200,000 庄内視聴覚事業推進連絡会負担金 3,000 生涯学習振興支援補助金 443,000
								12 委託料	138,641,000	134,846,583		3,794,417	
								13 使用料及び賃借料	1,300,000	510,052		789,948	
								14 工事請負費	19,635,000	13,585,000	繰越明許費 6,050,000		
								15 原材料費	30,000			30,000	
								17 備品購入費	2,125,000	964,590		1,160,410	3 生涯学習施設管理運営事業 160,224,208 公民館運営審議会委員報酬 34,200 費用弁償 1,295 修繕料 4,142,187 燃料費及び光熱水費 16,241,048 一般需用費 1,830,814 保険料 20,610 一般役務費 1,617,829 施設管理委託料 133,553,203 電算業務委託料 1,293,380 使用料 61,000 借上料 449,052 庁用器具購入費 964,590 自動車重量税 15,000
								18 負担金、補助及び交付金	7,696,000	7,295,500		400,500	
								26 公課費	15,000	15,000			4 成人式開催事業 2,720,844

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費 事故繰越		
								区 分	金 額				
												報償金 2,132,600 食糧費 10,376 一般需用費 258,467 一般役務費 319,401 5 生涯学習推進講座開催事業 2,242,498 報償金 1,714,094 費用弁償 57,965 一般需用費 58,571 一般役務費 411,868 6 生涯学習施設「里仁館」運営支援事業 6,609,000 生涯学習施設「里仁館」補助金 6,609,000 7 生涯学習施設整備事業 16,775,000 修繕料 3,190,000 ひらた生涯学習センターテニスコート等フェンス更新工事費 7,590,000 出羽遊心館屋内消火栓設備改修工事費 5,995,000 (繰越明許費) 8 生涯学習施設管理運営事業 1,064,800 修繕料 1,064,800	
		2 文化振興費	337,726,000	29,801,000	880,000	4,862,000	373,269,000		349,670,366	繰越明許費 17,600,000	5,998,634		
								1 報酬	228,000	91,200	136,800	○社会教育文化課	
								7 報償費	5,597,000	5,575,100	21,900	1 文化振興総務管理事業 1,801,165	
								8 旅費	3,928,000	3,189,179	738,821	普通旅費 69,180	
								10 需用費	53,128,000	51,759,551	1,368,449	食糧費 4,000	
								11 役務費	986,000	909,799	76,201	修繕料 451,000	
								12 委託料	250,160,000	247,181,616	2,978,384	一般需用費 428,710	
								13 使用料及び賃借料	1,425,000	827,744	597,256	一般役務費 5,275	
								14 工事請負費	22,429,000	4,829,000	繰越明許費 17,600,000	全国公立文化施設協会負担金 28,000	
								17 備品購入費	2,093,000	2,018,500	74,500	山形県内公立文化施設協議会負担金 10,000	
								18 負担金、補助及び交付金	29,628,000	29,622,000	6,000	山形交響楽協会市町村負担金 805,000	
								24 積立金	3,667,000	3,666,677	323	2 美術館管理事業 109,970,570	
												修繕料 229,570	
												施設管理委託料 109,741,000	
												3 市民会館施設管理事業 130,680,047	
												修繕料 3,441,619	
												燃料費及び光熱水費 40,430,789	
												一般需用費 960,733	
												保険料 100,000	
												一般役務費 772,094	
												施設管理委託料 78,156,151	
												電算業務委託料 263,740	
												使用料 172,892	
												借上料 654,852	

10款 教育費  
4項 生涯学習費

(単位：円)

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
												施設備品購入費 2,018,500 特定ラジオマイク運用調整機構負担金 42,000 希望ホール振興基金積立金 3,666,677 4 市民会館施設整備事業 4,829,000 市民会館非常用照明LED化改修工事費 4,829,000 5 文化活動支援事業 4,708,000 市民芸術祭開幕公演委託料 1,071,000 本間美術館活動事業補助金 3,637,000 6 庄内文化賞・阿部次郎文化賞顕彰事業 698,326 報償金 29,200 賞賜金 100,000 費用弁償 4,838 食糧費 648 一般需用費 22,440 一般役務費 4,950 楯制作委託料 536,250 7 土門拳記念館管理事業 61,714,035 修繕料 4,862,000 施設管理委託料 56,852,035 8 土門拳文化賞顕彰事業 1,394,832 賞賜金 513,000 費用弁償 250,540 一般需用費 42,372 一般役務費 27,480 楯制作委託料 561,440 9 文化芸術推進事業 32,879,002 文化芸術推進審議会委員報酬 91,200 報償金 4,828,500 費用弁償 2,651,832 普通旅費 201,800 一般需用費 5,670 文化芸術推進プロジェクト会議負担金 24,326,000 山形交響楽団庄内定期演奏会酒田公演負担金 630,000 文化芸術活動支援事業補助金 144,000 10 スクールプログラム実施事業 115,389 報償金 104,400 費用弁償 10,989 (繰越明許費) 11 市民会館施設管理事業 880,000 修繕料 880,000	
		3 文化財保護費	82,990,000	△535,000			82,455,000			80,640,376		1,814,624	
								1 報酬	194,000	85,500		108,500	○社会教育文化課

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額 継続費通次繰越 繰越明許費 事故繰越	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減	計	区 分	金 額				
								7 報償費	778,000	677,611		100,389	1 文化財保護総務管理事業 10,755,663
								8 旅費	2,779,000	2,365,810		413,190	文化財保護審議会委員報酬 34,200 費用弁償 177,096 普通旅費 1,052,980 修繕料 305,250 燃料費及び光熱水費 231,255 一般需用費 664,024 一般役務費 3,820,191 施設管理委託料 208,718 黒森歌舞伎酒田公演委託料 260,000 松山能公演委託料 260,000 使用料 64,230 借上料 2,392,719 原材料費 50,000 山形県文化財保護協会負担金 5,000 全国史跡整備市町村協議会負担金 50,000 山形県史跡整備市町村協議会負担金 5,000 文化財保存活動支援事業費補助金 1,175,000
								10 需用費	7,911,154	7,140,036		771,118	
								11 役務費	6,576,846	6,525,964		50,882	
								12 委託料	28,462,000	28,447,257		14,743	
								13 使用料及び賃借料	4,344,000	4,256,906		87,094	
								14 工事請負費	29,376,000	29,216,000		160,000	
								15 原材料費	618,000	550,302		67,698	
								17 備品購入費	130,000	127,490		2,510	
								18 負担金、補助及び交付金	1,286,000	1,247,500		38,500	2 文化財施設管理運営事業 16,132,847 資料館協議会委員報酬 51,300 報償金 426,000 費用弁償 40,320 修繕料 951,060 燃料費及び光熱水費 2,996,551 一般需用費 940,990 一般役務費 2,327,837 施設管理委託料 7,376,778 看板製作委託料 298,650 使用料 23,550 借上料 88,099 原材料費 500,302 図書購入費 98,910 山形県博物館連絡協議会負担金 3,500 共同受信施設維持管理負担金 9,000
													3 光丘文庫管理事業 2,103,581 報償金 103,411 費用弁償 296 燃料費及び光熱水費 27,154 一般需用費 330,752 一般役務費 377,936 施設管理委託料 705,144 電算業務委託料 330,000 使用料 170,500 借上料 29,808 図書購入費 28,580
													4 文化資料館（仮称）整備事業 5,940,000 設計委託料 5,940,000
													5 史跡旧燈屋修復事業 41,033,000

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
												工事監理業務委託料 10,725,000 借上料 1,092,000 史跡旧鑑屋修復工事費 29,216,000  6 山居倉庫保存活用計画策定事業 4,081,318 報償金 148,200 費用弁償 716,028 普通旅費 379,090 一般需用費 693,000 山居倉庫保存活用計画策定業務委託料 2,145,000  7 光丘文庫デジタルアーカイブ事業 593,967 電算業務委託料 197,967 使用料 396,000	
		4 図書館費	307,422,000	△317,000	460,357,000		767,462,000		693,086,218		74,375,782		
								1 報酬	203,000	57,000		146,000	○社会教育文化課
								7 報償費	15,800	15,800			1 ミライニ管理運営事業 293,043,522 ミライニ運営評価審議会委員報酬 57,000
								8 旅費	316,200	116,345		199,855	報償金 15,800 費用弁償 115,245 普通旅費 1,100 食糧費 12,000 修繕料 493,763
								10 需用費	24,721,000	20,444,304		4,276,696	燃料費及び光熱水費 19,739,720 一般需用費 198,821 保険料 19,730 一般役務費 204,235 施設管理委託料 236,152,000 電算業務委託料 178,200
								11 役務費	409,000	223,965		185,035	借上料 19,661,400 施設備品購入費 52,800 管理組合負担金 16,072,918 日本図書館協会負担金 37,000 山形県図書館協会負担金 23,590 自動車重量税 8,200
								12 委託料	236,331,000	236,330,200		800	(繰越明許費)
								13 使用料及び賃借料	19,662,000	19,661,400		600	2 酒田コミュニケーションポート(仮称)整備事業 400,042,696 公有財産購入費 400,042,696
								16 公有財産購入費	460,357,000	400,042,696		60,314,304	
								17 備品購入費	53,000	52,800		200	
								18 負担金、補助及び交付金	25,385,000	16,133,508		9,251,492	
								26 公課費	9,000	8,200		800	
		5 保健体育費	1,584,356,000	△247,082,000	20,028,000		1,357,302,000			970,649,739	継続費通次繰越 370,300,000	16,352,261	
		1 スポーツ振興費	1,584,356,000	△247,082,000	20,028,000		1,357,302,000			970,649,739	継続費通次繰越 370,300,000	16,352,261	
								1 報酬	3,839,000	3,678,600		160,400	○人事課
								2 給料	36,811,000	35,568,600		1,242,400	1 職員給与費 66,339,511 一般職給 35,568,600 諸手当 20,063,605 共済費 10,707,306
								3 職員手当等	21,554,000	20,063,605		1,490,395	



款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越		
											繰越明許費		
								4 共済費	11,491,000	10,707,306		783,694	○スポーツ振興課
								7 報償費	2,631,000	2,333,590		297,410	2 スポーツ振興総務管理事業
								8 旅費	1,000,000	214,754		785,246	2,175,354
								10 需用費	64,285,000	61,473,156		2,811,844	スポーツ推進審議会委員報酬 102,600
								11 役務費	5,946,000	4,676,578		1,269,422	費用弁償 7,437
								12 委託料	293,898,000	281,972,780	継続費通次繰越 9,962,000	1,963,220	普通旅費 107,900
								13 使用料及び賃借料	10,506,000	8,529,957		1,976,043	食糧費 29,000
								14 工事請負費	865,458,000	505,120,000	継続費通次繰越 360,338,000		一般需用費 544,182
								15 原材料費	500,000	377,515		122,485	山形県スポーツ協会負担金 236,000
								17 備品購入費	5,185,000	5,144,108		40,892	山形県スポーツ振興 21世紀協会負担金 1,064,235
								18 負担金、補助及び交付金	34,198,000	30,789,190		3,408,810	B & G 平田海洋クラブ負担金 54,000
													アランマーレ後援会会費 30,000
													3 体育施設管理事業 335,312,069
													報償金 732,970
													費用弁償 18,537
													普通旅費 80,880
													修繕料 21,284,553
													燃料費及び光熱水費 36,507,322
													一般需用費 3,066,357
													一般役務費 3,774,578
													施設管理委託料 259,612,980
													平田 B & G 海洋センター水泳教室指導業務委託料 253,000
													平田 B & G 海洋センタープール上屋設置撤去業務委託料 693,000
													使用料 1,595,175
													借上料 6,934,782
													原材料費 377,515
													施設備品購入費 330,420
													B & G 山形県連絡協議会負担金 50,000
													4 白崎資金スポーツ振興事業
													2,028,378
													賞賜金 1,526,636
													一般需用費 41,742
													白崎資金スポーツ指導者養成委託料 460,000
													5 子どものスポーツチャレンジ支援事業
													4,927,500
													スポーツ・運動能力測定分析業務委託料 1,369,500
													子どもの体力向上業務委託料 496,000
													スポーツ少年団本部負担金 3,062,000
													6 トップアスリート育成支援事業
													10,181,965
													県駅伝酒田飽海地区実行委員会負担金 1,000,000
													酒田市体育協会事業補助金 8,981,965
													全庄内スキー選手権大会補助金 200,000
													7 生涯スポーツ推進事業
													6,530,002
													スポーツ推進委員報酬 3,576,000

款	項	目	予 算 現 額					節		支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	区 分	金 額		継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
												賞賜金 53,984 体育大会負担金 985,018 スポーツ推進委員会負担金 1,780,000 庄内地区スポーツ推進委員協議会負担金 135,000 8 スポーツツーリズム推進事業 12,930,972 報償金 20,000 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会負担金 12,910,972 9 スポーツによる地域コミュニティ活性化事業 300,000 巡回駅伝競走大会実行委員会負担金 300,000 10 体育施設整備事業 8,349,688 一般役務費 902,000 調査・測量・観測委託料 605,000 武道館会議室エアコン更新工事費 2,029,000 機械器具購入費 3,694,328 施設備品購入費 1,119,360 11 体育施設照明設備改修事業 42,163,000 国体記念テニスコート照明設備改修工事費 42,163,000 12 国体記念体育館改修事業 459,404,000 国体記念体育館大規模改修工事費 459,404,000 (継続費通次繰越) 13 体育施設整備事業 1,524,000 武道館会議室エアコン更新工事費 1,524,000 (繰越明許費) 14 体育施設耐震改修事業 18,483,300 設計委託料 18,483,300	
11	災害復旧費		3,000,000				3,000,000			17,077	2,982,923		
	1 農林水産業施設災害復旧費		2,000,000				2,000,000			17,077	1,982,923		
		1 農業用施設災害復旧費	1,000,000				1,000,000			17,077	982,923		
								11 役務費	1,000,000	17,077	982,923	○農林水産課 1 農業用施設災害復旧事業 17,077 一般役務費 17,077	
		2 林業用施設災害復旧費	1,000,000				1,000,000				1,000,000		
								11 役務費	1,000,000		1,000,000		

令和4年度  
酒田市一般会計  
主要な施策の成果報告書

(教育委員会分抜粋)

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、  
令和4年度における主要な施策の成果について  
次のとおり提出する。

令和5年9月

酒田市長 矢口 明子

## 《教育費》

### （企画管理課）

・ 施設整備事業（小学校）	197
・ 小学校給食事業	198
・ 平田地区給食施設整備事業	199
・ 学校施設長寿命化事業（小学校）	200
・ 学校空調設備整備事業（小学校）	201
・ 施設整備事業（中学校）	202
・ 中学校給食事業	203
・ 学校空調設備整備事業（中学校）	204
・ （繰越明許費）学校トイレ改修事業（中学校）	205

### （学校教育課）

・ 教育相談事業	206
・ 子どもの命を守る安全対策事業	207
・ 教育支援員配置事業	208
・ 教育活動充実事業	209
・ 外国語指導助手招致事業	210
・ 理科教育推進事業	211
・ 小中一貫教育推進事業	212
・ 学校ICT環境整備事業	213
・ GIGAスクール推進事業	214
・ スポーツ活動等支援事業	215
・ キャリア教育推進事業	216
・ 自然体験学習事業	217
・ 中村ものづくり事業	218

### （社会教育文化課）

・ 成人式開催事業【教育委員会社会教育課】	219
・ 生涯学習推進講座開催事業【教育委員会社会教育課】	220
・ 生涯学習施設整備事業【教育委員会社会教育課】	221
・ 市民会館施設整備事業【企画部文化政策課】	222
・ 土門拳文化賞顕彰事業【企画部文化政策課】	223
・ 文化芸術推進事業【企画部文化政策課】	224
・ スクールプログラム実施事業【企画部文化政策課】	225
・ 文化資料館（仮称）整備事業【企画部文化政策課】	226

・ 史跡旧鑑屋修復事業【企画部文化政策課】	227
・ 山居倉庫保存活用計画策定事業【企画部都市デザイン課】	228
・ 光丘文庫デジタルアーカイブ事業【企画部文化政策課】	229
・ ミライニ管理運営事業【教育委員会社会教育課】	230
・ (繰越明許費)酒田コミュニケーションポート(仮称)整備事業【教育委員会社会教育課】	231

(スポーツ振興課)

・ 白崎資金スポーツ振興事業	232
・ 子どものスポーツチャレンジ支援事業	233
・ トップアスリート育成支援事業	234
・ 生涯スポーツ推進事業	235
・ スポーツツーリズム推進事業	236
・ スポーツによる地域コミュニティ活性化事業	237
・ 体育施設整備事業(継続費・通次繰越分を含む)	238
・ 体育施設照明設備改修事業	239
・ 国体記念体育館改修事業	240
・ (繰越明許費)体育施設耐震改修事業	241

《特別会計》

・ 定期航路事業特別会計	242
・ 国民健康保険特別会計	244
・ 後期高齢者医療事業特別会計	246
・ 介護保険特別会計	248
・ 風力発電事業特別会計	250
・ 駐車場事業特別会計	251

## 第2部 決算の概要

### 1 令和4年度普通会計決算の概要

- (1) 決算規模 . . . . . 254
- (2) 決算収支 . . . . . 254
- (3) 当初予算と決算の比較（性質別） . . . . . 255

### 2 財政資料（普通会計）

- (1) 歳入の状況 . . . . . 255
- (2) 歳出の状況 . . . . . 256
- (3) 公債費の状況 . . . . . 264
- (4) 入湯税充当事業一覧 . . . . . 268
- (5) 都市計画税充当事業一覧 . . . . . 268
- (6) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 . . . . . 268
- (7) 目的別性質別歳出内訳 . . . . . 268
- (8) 人件費の推移 . . . . . 269
- (9) 健全化判断比率及び資金不足比率 . . . . . 270

### 3 市税等資料

- (1) 税目別収納状況 . . . . . 272
- (2) 年度別収納状況 . . . . . 274

### 4 土地開発基金の状況

- (1) 令和4年度土地取得の状況 . . . . . 275
- (2) 土地の保有・売渡状況 . . . . . 275

### 5 職員配置の状況

- . . . . . 276

## 第 1 部

# 主要な施策の実施状況



款 項 目	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 教育委員会企画管理課
事 業 名	施設整備事業（小学校）				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	35,784,000	35,058,100	0	725,900	98.0%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	27,200,000	0	7,858,100
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	5,682,000	5,338,300	29,719,800		
	目 的 ・ 趣 旨				
	市内小学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、安全で快適な教育環境を維持するため、計画的に更新・改修する。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 市内小学校の中規模な施設・設備等の改修・修繕</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 給食運搬用小荷物昇降機（ダムウェーター）改修（泉小学校） 7,260,000円 ・老朽化したダムウェーター1機の更新と、これに伴う屋内 消火栓1台の移設</p> <p>(2) 電話設備改修（南平田小学校） 6,490,000円 ・老朽化した電話設備の更新 主装置1台、多機能電話機6台、PHS25台</p> <p>(3) 給水ポンプ改修（南平田小学校） 2,750,000円 ・老朽化した給水用ポンプ2台の更新</p> <p>(4) 高圧受変電設備改修（若浜小学校、平田小学校、南平田小学校） 4,097,500円 ・低濃度PCBを含有する恐れのある機器の更新 若浜小学校：コンデンサ1台、平田小学校：変圧器2台 南平田小学校：コンデンサ10台 ※試験の結果、全ての機器にPCBは含有していないことを確認</p> <p>(5) バリアフリー対策修繕（琢成小学校、泉小学校） 6,083,000円 ・屋内運動場玄関へのスロープの整備（児童用玄関及び職員玄関には 整備済）</p> <p>(6) 学校安全対策修繕（琢成小学校、松陵小学校、泉小学校） 6,688,000円 ・職員玄関へのインターホン及び遠隔施錠装置の設置</p> <p>(7) 相撲場撤去修繕（泉小学校） 1,298,000円 ・老朽化した相撲場の撤去</p> <p>(8) 煙突内断熱材劣化度等定期調査（広野小学校、十坂小学校） 391,600円 ・カメラを利用した目視調査とアスベスト飛散量測定調査 （煙突周囲及び敷地内でのアスベスト飛散量を測定し、自然界の飛 散量と比較することで劣化の有無、アスベスト飛散の有無を確認） ※測定の結果、異常がないことを確認</p>				
備 考	<p>○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 9,200,000円 学校教育施設等整備事業債（市債） 18,000,000円</p>				

款 項 目	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校保健費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 教育委員会企画管理課																											
事 業 名	小学校給食事業				【 継 続 事 業 】																											
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																											
	401,060,000	387,461,847	0	13,598,153	96.6%																											
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																											
	11,237,712	825,115	0	236,049,100	139,349,920																											
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																												
	399,206,000	384,863,821	2,598,026																													
	目 的 ・ 趣 旨																															
	安全安心でおいしい学校給食を提供することにより、児童に食事の重要性を理解させるとともに、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせ、自然の恵みや生産者への感謝の心をはぐくむ。																															
	○事業内容 (1) 栄養教諭・学校栄養士による巡回指導(88回) (2) 調理室内、調理器具の消毒や、調理従事者、食材の細菌検査の実施 ・保存食細菌検査(20件)・表面付着菌検査(20件)・食材微生物検査(1回) ・食材についての理化学検査(残留農薬200項目)(1回) (3) 給食調理業務委託 ・琢成小学校、浜田小学校、若浜小学校、富士見小学校、亀ヶ崎小学校、 松原小学校、松陵小学校、泉小学校、宮野浦小学校、平田小学校(新規)、 鳥海小学校(新規) (4) 給食調理器具等備品購入 ・食器洗浄機、牛乳保冷庫、冷凍冷蔵庫、保存食用冷凍庫、冷蔵庫、 移動作業台、移動シンク、防水型デジタルはかり、残留塩素チェッカー ○事業実績・説明 全小学校(21校)において給食を実施し、1日当たり4,510食を提供した。																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日あたり給食数(児童)</td> <td>4,400食</td> <td>4,266食</td> <td>4,124食</td> </tr> <tr> <td>1日あたり給食数(教職員)</td> <td>400食</td> <td>415食</td> <td>386食</td> </tr> <tr> <td>1日あたり給食数 計</td> <td>4,800食</td> <td>4,681食</td> <td>4,510食</td> </tr> <tr> <td>食材購入実績</td> <td>242,358,404円</td> <td>248,363,454円</td> <td>250,182,110円</td> </tr> <tr> <td>給食調理業務委託実績</td> <td>85,404,000円</td> <td>96,899,000円</td> <td>118,525,000円</td> </tr> <tr> <td>保護者負担給食費(1食分)</td> <td>260円</td> <td>260円</td> <td>260円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1日あたり給食数は、各年度5月1日の数値  ※令和4年7月以降は給食食材の物価高騰分を市負担とし保護者負担の給食費は据え置いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育だより、ジオ給食通信を各10回、給食だよりを12回発行した。</li> <li>・学校給食を広く市民に紹介するため、市広報へ給食のレシピ掲載を2回行った。</li> <li>・酒田の郷土料理や旬の食材を伝えるため、食育の日献立を実施した。</li> <li>・庄内産100%の米を利用した米飯学校給食のうち、つや姫給食を年3回、雪若丸給食を年4回実施した。</li> <li>・酒田産米を100%使用した米粉パン給食を年2回実施した。</li> <li>・バレーボールチーム「アランマーレ山形」による食育活動を4校で実施した。</li> <li>・JA庄内みどりによる食育活動を3校で実施し、生産者による講話や、地元産農作物(庄内砂丘メロン、刈屋梨、庄内柿)の無償提供を受け給食で提供した。</li> <li>・コロナ禍における生産者支援の県事業を受け、イカリングフライを提供した。</li> </ul>					区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	1日あたり給食数(児童)	4,400食	4,266食	4,124食	1日あたり給食数(教職員)	400食	415食	386食	1日あたり給食数 計	4,800食	4,681食	4,510食	食材購入実績	242,358,404円	248,363,454円	250,182,110円	給食調理業務委託実績	85,404,000円	96,899,000円	118,525,000円	保護者負担給食費(1食分)	260円	260円	260円
区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度																													
1日あたり給食数(児童)	4,400食	4,266食	4,124食																													
1日あたり給食数(教職員)	400食	415食	386食																													
1日あたり給食数 計	4,800食	4,681食	4,510食																													
食材購入実績	242,358,404円	248,363,454円	250,182,110円																													
給食調理業務委託実績	85,404,000円	96,899,000円	118,525,000円																													
保護者負担給食費(1食分)	260円	260円	260円																													
備 考	○主な特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国) 11,237,712円 学校給食における地産地消促進事業費補助金(県) 825,115円 小学校給食費物資収入 236,049,100円																															

款 項 目	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校保健費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 —
事 業 名	平田地区給食施設整備事業				【新規事業】
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	14,767,000	14,223,000	0	544,000	96.3%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	14,200,000	0	23,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	平田地区小中学校に給食を提供している酒田市学校給食共同調理場の老朽化に伴い、南平田小学校に自校分の給食調理を行う給食室を増築することで安全で快適な教育環境整備を推進する。				
	○事業内容 南平田小学校に給食室を増築するための地盤調査と設計業務を行った。				
○事業実績・説明 南平田小学校給食室増築工事 ・地盤調査業務委託 2,871,000円 ・設計業務委託 11,352,000円					
実施経過及び工事予定					
年度		内容			
令和4年度		地盤調査業務委託、設計業務委託			
令和5年度		工事発注、契約、建築工事			
令和6年度(予定)		建築工事、備品等購入			
令和7年度(予定)		給食室供用開始、共同調理場解体 東部中学校給食搬入口改修			
備考	○主な特定財源 過疎対策事業債(市債) 14,200,000円				

款 項 目	10款 教育費	2項 小学校費	4目 学校建設費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 —					
事 業 名	学校施設長寿命化事業（小学校）				【新規事業】					
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①					
	289,683,000	9,350,000	280,333,000	0	3.2%					
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
	0	0	7,000,000	0	2,350,000					
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)						
	—	—	—							
	目 的 ・ 趣 旨									
	学校施設の長寿命化を図り、市民ニーズの多様化や社会状況の変化等に配慮した安全で良好な教育環境を整備する。									
	<p>○事業内容</p> <p>酒田市学校施設整備方針（令和2年度策定）に基づく長寿命化改良事業を実施した。令和4年度は平田小学校屋内運動場予防改修工事に係る実施設計を行った。 ※工事については、令和4年度国第2次補正予算での補助事業採択を受け、令和5年度に繰越して行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>実施設計</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>改修工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度繰越事業</p> <p>○事業実績・説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平田小学校屋内運動場予防改修工事（実施設計） 9,350,000円 屋根の防水、サッシ改修、内部劣化箇所を改修するための実施設計</li> <li>平田小学校屋内運動場予防改修工事 ※令和4年度繰越事業 280,333,000円 屋根の防水、サッシ改修、内部劣化箇所の改修</li> </ul>					年度	内容	令和4年度	実施設計	令和5年度
年度	内容									
令和4年度	実施設計									
令和5年度	改修工事									
備 考	○主な特定財源 学校教育施設等整備事業債（市債） 7,000,000円									

款 項 目	10款 教育費	2項 小学校費	4目 学校建設費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 —					
事 業 名	学校空調設備整備事業（小学校）				【新規事業】					
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①					
	96,241,000	7,192,900	89,048,000	100	7.5%					
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
	0	0	5,800,000	0	1,392,900					
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)						
	—	—	—							
	目 的 ・ 趣 旨									
	市内小学校の管理諸室の空調設備の更新及び特別教室への設置を計画的に行うことで、安全で快適な教育環境を整備する。									
	<p>○事業内容</p> <p>管理諸室の空調設備の更新及び特別教室への設置を実施した。 令和4年度は泉小学校、平田小学校及び八幡小学校の工事に係る実施設計を行った。 ※工事については、令和4年度国第2次補正予算での補助事業採択を受け、令和5年度に繰越して行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>実施設計</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>改修工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度繰越事業</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) エアコン設置更新工事にかかる実施設計（泉小学校、平田小学校、八幡小学校） 7,192,900円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化した管理諸室の既設エアコンの更新</li> <li>理科室等の特別教室へのエアコン設置</li> </ul> <p>(2) エアコン設置更新工事（泉小学校、平田小学校） ※令和4年度繰越事業 89,048,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化した管理諸室の既設エアコンの更新</li> <li>理科室等の特別教室への設置</li> </ul> <p>※八幡小学校は令和5年度予算で実施</p>					年度	内容	令和4年度	実施設計	令和5年度
年度	内容									
令和4年度	実施設計									
令和5年度	改修工事									
備 考	○主な特定財源		過疎対策事業債（市債）	2,100,000円						
			学校教育施設等整備事業債（市債）	3,700,000円						

款 項 目	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 —
事 業 名	施設整備事業（中学校）				【新規事業】
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	15,142,000	14,701,500	0	440,500	97.1%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	12,000,000	0	2,701,500
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	市内中学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、安全で快適な教育環境を維持するため、計画的に更新・改修する。				
	○事業内容 市内中学校の中規模な施設・設備等の改修・修繕				
○事業実績・説明					
(1) バリアフリー対策修繕（第三中学校） ・生徒用昇降口及び屋内運動場玄関へのスロープの整備				4,566,100円	
(2) 学校安全対策修繕（第一中学校、第三中学校） ・職員玄関へのインターホン及び遠隔施錠装置の設置				5,421,900円	
(3) 高圧受変電設備改修（第一中学校） ・低濃度PCBを含有する恐れのあるコンデンサ1台の更新 ※試験の結果、PCBは含有していないことを確認				478,500円	
(4) 旧パソコン教室内部改修（東部中学校） ・旧パソコン室を登校困難生徒支援教室とするための内装及び設備改修 内装改修：床をカーペットに改修 設備改修：エアコン2台を設置				4,235,000円	
備 考	○主な特定財源		過疎対策事業債（市債）	4,200,000円	
			学校教育施設等整備事業債（市債）	7,800,000円	

款 項 目	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校保健費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 教育委員会企画管理課																											
事 業 名	中学校給食事業				【 継 続 事 業 】																											
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																											
	376,841,000	364,106,109	0	12,734,891	96.6%																											
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																											
	8,368,500	474,763	5,000,000	154,072,069	196,190,777																											
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																												
	365,507,000	355,622,699	8,483,410																													
	目 的 ・ 趣 旨																															
	安全安心でおいしい学校給食を提供することにより、生徒に食事の重要性を理解させるとともに、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせ、自然の恵みや生産者への感謝の心をはぐくむ。																															
	○事業内容 (1) 給食調理業務委託 ・ Aグループ（第一中学校、第二中学校、第六中学校） ・ Bグループ（第三中学校、第四中学校） ・ 鳥海八幡中学校 (2) 調理室内、調理器具の消毒、調理従事者及び食材の細菌検査の実施 ・ 保存食細菌検査（1件）・表面付着菌検査（1件） (3) 給食調理器具等備品購入 ・ 食器洗浄機 ○事業実績・説明 全中学校（7校）において給食を実施し、1日当たり2,611食を提供した。																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日あたり給食数（生徒）</td> <td>2,425食</td> <td>2,416食</td> <td>2,398食</td> </tr> <tr> <td>1日あたり給食数（教職員）</td> <td>213食</td> <td>219食</td> <td>213食</td> </tr> <tr> <td>1日あたり給食数 計</td> <td>2,638食</td> <td>2,635食</td> <td>2,611食</td> </tr> <tr> <td>食材購入実績</td> <td>14,024,358円</td> <td>17,268,857円</td> <td>15,903,950円</td> </tr> <tr> <td>給食調理業務委託実績</td> <td>314,820,093円</td> <td>320,087,412円</td> <td>340,536,957円</td> </tr> <tr> <td>保護者負担給食費（1食分）</td> <td>305円</td> <td>305円</td> <td>305円</td> </tr> </tbody> </table>					区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	1日あたり給食数（生徒）	2,425食	2,416食	2,398食	1日あたり給食数（教職員）	213食	219食	213食	1日あたり給食数 計	2,638食	2,635食	2,611食	食材購入実績	14,024,358円	17,268,857円	15,903,950円	給食調理業務委託実績	314,820,093円	320,087,412円	340,536,957円	保護者負担給食費（1食分）	305円	305円	305円
区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度																													
1日あたり給食数（生徒）	2,425食	2,416食	2,398食																													
1日あたり給食数（教職員）	213食	219食	213食																													
1日あたり給食数 計	2,638食	2,635食	2,611食																													
食材購入実績	14,024,358円	17,268,857円	15,903,950円																													
給食調理業務委託実績	314,820,093円	320,087,412円	340,536,957円																													
保護者負担給食費（1食分）	305円	305円	305円																													
※1日あたり給食数は、各年度5月1日の数値 ※令和4年7月以降は給食食材の物価高騰分を市負担とし保護者負担の給食費は据え置いた。 ・食育だより、ジオ給食通信を各10回、給食だよりを12回発行した。 ・学校給食を広く市民に紹介するため、市広報へ給食のレシピ掲載を2回行った。 ・酒田の郷土料理や旬の食材を伝えるため、食育の日献立を実施した。 ・庄内産100%の米を利用した米飯学校給食のうち、つや姫給食を年3回、雪若丸給食を年4回実施した。 ・酒田産米を100%使用した米粉パン給食を年2回実施した。 ・コロナ禍における生産者支援の県事業を受け、イカリングフライを提供した。																																
備 考	○主な特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国) 8,368,500円 学校給食における地産地消促進事業費補助金(県) 474,763円 中学校給食費物資収入 154,072,069円																															

款 項 目	10款 教育費	3項 中学校費	4目 学校建設費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 —					
事 業 名	学校空調設備整備事業（中学校）				【新規事業】					
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①					
	86,243,000	2,707,100	83,535,000	900	3.1%					
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
	0	0	2,000,000	0	707,100					
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)						
	—	—	—							
	目 的 ・ 趣 旨									
	市内中学校の管理諸室の空調設備の更新及び特別教室への設置を計画的に行うことで、安全で快適な教育環境を整備する。									
	<p>○事業内容</p> <p>管理諸室の空調設備の更新及び特別教室への設置を実施した。 令和4年度は第三中学校の工事に係る実施設計を行った。 ※工事については、令和4年度国第2次補正予算での補助事業採択を受け、令和5年度に繰越して行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>実施設計</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>改修工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度繰越事業</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) エアコン設置更新工事にかかる実施設計（第三中学校） 2,707,100円  ・老朽化した管理諸室の既設エアコンの更新  ・理科室等の特別教室へのエアコン設置</p> <p>(2) エアコン設置更新工事（第三中学校） ※令和4年度繰越事業 83,535,000円  ・老朽化した管理諸室の既設エアコンの更新  ・理科室等の特別教室への設置</p>					年度	内容	令和4年度	実施設計	令和5年度
年度	内容									
令和4年度	実施設計									
令和5年度	改修工事									
備 考	○主な特定財源 学校教育施設等整備事業債（市債） 2,000,000円									



款 項 目	10款 教育費	3項 中学校費	4目 学校建設費	所 属	R4 教育委員会企画管理課 R3 教育委員会企画管理課											
事 業 名	(繰越明許費) 学校トイレ改修事業 (中学校) 【継続 事業】															
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①											
	46,828,000	46,094,780	0	733,220	98.4%											
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源											
	7,428,000	0	38,500,000	0	166,780											
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位:円)												
	—	—	—													
	目 的 ・ 趣 旨															
	生活環境の変化により、一般家庭のトイレの多くが洋式となっていることから、生徒の学習・生活環境の改善のため、学校トイレの洋式化を進める。															
	<p>○事業内容</p> <p>トイレの洋式化と床のドライ化、多目的トイレの整備を実施した。 令和4年度は、第六中学校の二期工事を行った。令和3年度国第1次補正予算での補助事業採択を受け、令和4年度に繰越して行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> <th>工事場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>実施設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>改修一期工事</td> <td>生徒用</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>改修二期工事</td> <td>職員用、屋内運動場、外部</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度繰越事業 ※令和3年度繰越事業 ※中学校は、受験時期への配慮のため、工事を2か年に分けて行った。</p> <p>○事業実績・説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第六中学校トイレ改修二期工事（建築工事） 26,059,000円 ブースの再配置、床のドライ化、設備改修に伴う壁・天井内装改修 職員用トイレ1か所、屋内運動場トイレ1か所、外部トイレ1か所 多目的トイレ2か所（校舎1、屋内運動場1）</li> <li>・第六中学校トイレ改修二期工事（設備工事） 19,976,000円 衛生機器設置（大便器14台、小便器4台）、関係給排水管の改修及び 照明ほか電気配線の改修 職員用トイレ1か所、屋内運動場トイレ1か所、外部トイレ1か所 多目的トイレ2か所（校舎1、屋内運動場1）</li> <li>・事務消耗品費 59,780円</li> </ul>					年度	内容	工事場所	令和2年度	実施設計		令和3年度	改修一期工事	生徒用	令和4年度	改修二期工事
年度	内容	工事場所														
令和2年度	実施設計															
令和3年度	改修一期工事	生徒用														
令和4年度	改修二期工事	職員用、屋内運動場、外部														
備 考	<p>○主な特定財源</p> <table> <tr> <td>学校施設環境改善交付金（国）</td> <td>7,428,000円</td> </tr> <tr> <td>防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債（市債）</td> <td>14,700,000円</td> </tr> <tr> <td>学校教育施設等整備事業債（市債）</td> <td>23,800,000円</td> </tr> </table>					学校施設環境改善交付金（国）	7,428,000円	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債（市債）	14,700,000円	学校教育施設等整備事業債（市債）	23,800,000円					
学校施設環境改善交付金（国）	7,428,000円															
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債（市債）	14,700,000円															
学校教育施設等整備事業債（市債）	23,800,000円															

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課																																
事 業 名	教育相談事業				【 継 続 事 業 】																																
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																
	19,554,000	18,777,283	0	776,717	96.0%																																
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																
	0	0	0	0	18,777,283																																
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																	
	19,803,000	18,756,336	20,947																																		
	目 的 ・ 趣 旨																																				
	児童生徒の心の問題に関わり、専門的に相談を受けることができるスクールカウンセラー等を配置し、生徒指導と教育相談の充実を図る。適応指導教室に通級する児童生徒に対して個々の状態に応じた指導をすることにより集団への適応能力を育成し社会的自立を目指す。																																				
	<p>○事業内容</p> <p>(1) スクールカウンセラー、教育相談専門員、家庭訪問相談員の配置          スクールカウンセラーを6名配置し、児童生徒や保護者、教職員の面談を行った。相談専門員を教育相談室（総合文化センター内）に3名、適応指導教室（浜田コミセン内）に2名配置し、児童生徒や保護者からの電話・来室相談に対応することで、不登校やいじめ等の悩みや問題の解決に努めた。土曜日にも相談対応できる体制とメールでの相談予約ができる体制を整えた。</p> <p>(2) 教職員等への研修の実施          各小中学校の教育相談体制を充実させ、教職員の教育相談に関する資質向上のため、事例研修会への訪問や教育相談研修会等を実施した。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>・主訴別相談件数（電話・来室）</p> <table border="1"> <tr><th>内容</th><th>件数</th></tr> <tr><td>性格・行動</td><td>524</td></tr> <tr><td>学校</td><td>45</td></tr> <tr><td>家庭</td><td>2</td></tr> <tr><td>進路</td><td>1</td></tr> <tr><td>その他</td><td>12</td></tr> </table> <p>・適応指導教室通級状況</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>人数</th></tr> <tr><td>小学生</td><td>12</td></tr> <tr><td>中学生</td><td>13</td></tr> </table> <p>・教育相談研修会</p> <table border="1"> <tr><th>回</th><th>期日</th><th>内容</th></tr> <tr><td>第1回</td><td>5月26日</td><td>教育相談の連携と外部機関との接続、性格診断テストの作成方法</td></tr> <tr><td>第2回</td><td>7月12日</td><td>不登校児童生徒の支援と教育相談</td></tr> <tr><td>第3回</td><td>9月6日</td><td>特別支援と教育相談</td></tr> <tr><td>第4回</td><td>11月10日</td><td>教育相談の効果的な実践</td></tr> </table> <p>※対象：生徒指導・教育相談担当者等</p>					内容	件数	性格・行動	524	学校	45	家庭	2	進路	1	その他	12		人数	小学生	12	中学生	13	回	期日	内容	第1回	5月26日	教育相談の連携と外部機関との接続、性格診断テストの作成方法	第2回	7月12日	不登校児童生徒の支援と教育相談	第3回	9月6日	特別支援と教育相談	第4回	11月10日
内容	件数																																				
性格・行動	524																																				
学校	45																																				
家庭	2																																				
進路	1																																				
その他	12																																				
	人数																																				
小学生	12																																				
中学生	13																																				
回	期日	内容																																			
第1回	5月26日	教育相談の連携と外部機関との接続、性格診断テストの作成方法																																			
第2回	7月12日	不登校児童生徒の支援と教育相談																																			
第3回	9月6日	特別支援と教育相談																																			
第4回	11月10日	教育相談の効果的な実践																																			
備 考																																					

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課																
事 業 名	子どもの命を守る安全対策事業				【 継続 事業】																
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																
	2,179,000	2,120,913	0	58,087	97.3%																
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																
	0	732,700	0	0	1,388,213																
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																	
	2,232,000	2,139,106	△18,193																		
	目 的 ・ 趣 旨																				
	各校の防災管理体制の見直しを図り、防災教育を含めた安全教育に携わる教職員の資質の向上を目指す。また、災害時における児童生徒の危機回避能力を育成する。AED操作や心肺蘇生、海難事故及びアレルギー対応等、子どもの命を守る安全教育を推進する。																				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 子どもの命を守る安全教育推進会議の開催 (2回)</p> <p>(2) 児童生徒への安全教育及び教職員への安全指導研修 (防災アドバイザー派遣)</p> <p>(3) 電子版防災ハンドブック内容検討会議</p> <p>(4) 教職員への防災管理研修 (防災教育研修会)</p> <p>(5) 救命救急講習会の開催</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 子どもの命を守る安全教育推進会議 ・ 5月10日、1月23日実施</p> <p>(2) 児童生徒への安全教育及び教職員への安全指導研修 ・ 防災アドバイザーの派遣 (危機管理研修及び児童生徒への講話)</p> <table border="0"> <tr> <td>9月7日</td> <td>第六中</td> <td>10月12日</td> <td>鳥海八幡中</td> </tr> <tr> <td>11月2日</td> <td>南平田小</td> <td>11月11日</td> <td>一條小</td> </tr> <tr> <td>11月21日</td> <td>松陵小</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 電子版防災ハンドブック内容検討会議 (年2回 (8月、11月) 各中学校区代表)</p> <p>・ 防災アドバイザーと消防本部救急課長による助言を得ながらのハンドブックの更新作業</p> <p>(4) 教職員への防災教育研修会 (年1回 参加者：各学校安全担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月2日実施</li> <li>・ 各校の安全担当者 (防災担当者) が集まり、電子版防災ハンドブックを活用した授業づくりの検討</li> <li>・ 防災ハンドブックの活用と主体的な防災教育の在り方についての検討</li> <li>・ 各校の学校防災マニュアルの見直し</li> </ul> <p>(5) 救命救急講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第二中学校区の教職員を対象として8月2日に実施</li> <li>・ 小学生を対象としたジュニア救命救急講習会を実施</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>7月1日</td> <td>八幡小</td> <td>7月4日</td> <td>富士見小</td> </tr> </table>					9月7日	第六中	10月12日	鳥海八幡中	11月2日	南平田小	11月11日	一條小	11月21日	松陵小			7月1日	八幡小	7月4日	富士見小
9月7日	第六中	10月12日	鳥海八幡中																		
11月2日	南平田小	11月11日	一條小																		
11月21日	松陵小																				
7月1日	八幡小	7月4日	富士見小																		
備 考	○主な特定財源 地域ぐるみの学校安全体制整備事業費補助金 (県)				732,700円																

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	教育支援員配置事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	83,669,000	80,293,086	0	3,375,914	96.0%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	16,000,000	64,293,086
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	84,725,000	80,964,074	△670,988		
	目 的 ・ 趣 旨				
	教育支援員を配置することで、通常学級や特別支援学級において個別の支援を必要とする児童生徒への学級担任等の指導を補助したり、要支援児童生徒の介助にあたる。また、研修会を実施し、教育支援員による支援の質的向上を図る。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 50名の教育支援員を各小中学校に配置し、次の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常学級における個別に支援を要する児童生徒への学習支援と生活支援</li> <li>・ 特別支援学級における児童生徒への学習支援と生活支援</li> </ul> <p>(2) 教育支援員の資質向上を図るための研修会の実施（年3回）</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 対応した児童生徒数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常学級 のべ 2,256名</li> <li>・ 特別支援学級 のべ192名</li> </ul> <p>(2) 教育支援員を対象に研修会を開催（3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回教育支援員等研修会（5月） 内容：①教育支援員の服務・役割について（共通） ②教育支援員配置事業実施に係る効果検証並びに活用について ※教頭対象（講師：学校教育課指導主幹） ③学級での児童生徒のサポート、連携について ※教育支援員対象（講師：教育支援員コーディネーター 土門雅子 氏）</li> <li>・ 第2回教育支援員等研修会（兼特別支援教育研修会）（9月） 内容：教育相談の効果的な実践～特別支援と教育相談～ 講師：FR教育臨床研究所 所長 花輪敏男 氏</li> <li>・ 第3回教育支援員等研修会（10月） 内容：グループ研修「児童・生徒へのかかわり、効果的な支援の在り方等」 コーディネーター：酒田市教育委員会担当指導主事</li> </ul>				
備 考	○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 16,000,000円				

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 —
事 業 名	教育活動充実事業				【新規事業】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	14,376,000	14,194,630	0	181,370	98.7%
	支出済額②の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	14,194,630
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	児童生徒の能力・学力を把握し、教師の授業改善や読書活動の充実を図る取り組みを通して、児童生徒の学力向上に資する。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 標準学力検査・知能検査の実施と分析</p> <p>(2) WEBQUアンケートの実施と分析</p> <p>(3) 単元研究委嘱</p> <p>(4) 小中授業力向上研修</p> <p>(5) 教育参与の招聘による学力向上策の検討</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 標準学力検査・知能検査の実施と分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準学力検査実施学年 小4～中3</li> <li>・知能検査実施学年 小4及び中1</li> </ul> <p>(2) WEBQUアンケートの実施と分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBQU研修会 校内研修会への講師派遣</li> <li>・市内全小中学校において小3～中3を対象に楽しい学校生活を送るためのアンケートを実施・分析し、学び合う集団づくりの育成を図った。</li> </ul> <p>(3) 単元研究委嘱</p> <p>市内の小中学校に外部講師の指導を受けながら児童生徒の主体的な学習と活用力向上を目的とし指導過程の委嘱研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形大学大学院教育実践研究科 教授 大澤 弘典 氏 南平田小</li> <li>・山形大学大学院教育実践研究科 准教授 森田 智幸 氏 浜田小、浜中小、一條小、南平田小</li> </ul> <p>(4) 小中授業力向上研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数・数学小中授業力向上研修会実施（7月） 講師：国立教育政策研究所 教育課程調査官（学力調査官）笠井 健一 氏</li> <li>・外国語授業力向上研修会実施（8月） 講師：東京家政大学人文学部 教授 太田 洋 氏 文教大学国際学部国際理解学科 教授 阿野 幸一 氏</li> </ul> <p>(5) 教育参与の助言による学力向上策の検討</p> <p>講師：大阪大学大学院人間科学研究科 教授 志水 宏吉 氏 7月と11月の2回開催した。</p>				
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	外国語指導助手招致事業				【 継 続 事 業 】
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	5,189,000	4,736,230	0	452,770	91.3%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	2,754,525	1,981,705
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	4,754,000	4,145,472	590,758		
	目 的 ・ 趣 旨				
	市内各小学校の外国語活動と中学校の英語の授業に外国語指導助手（ALT）を派遣して、児童生徒の学習意欲とコミュニケーション能力の向上を図ることで、外国の人々の生活や文化について理解を深め、国際理解の基礎を涵養する。				
	○事業内容 JETプログラムを通して招致した外国語指導助手5名と地域人材英語講師2名を雇用した。外国語活動や英語の授業において、児童生徒の英語力やコミュニケーション能力を高める支援をした。英語の授業以外でも、学校生活をALTとともに過ごすことで、異文化交流や国際理解の機会となった。 また、ALTが講師となり、授業中に使える活動などを紹介する研修会を開催したり、ALTが授業用に作成したワークシートや活動をまとめて教職員ポータルサイトに保存し、英語担当教員が使えるようにした。				
○事業実績・説明					
(1) ALTの配置人数 (単位：名)					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
配置人数	7	7	7※	7	
※ 中途退職があり5月より6名					
(2) ALTの活動状況 (単位：日)					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
中学校	572	528	626	588	
小学校	841	840	803	821	
※延べ人数 1人のALTが同日に複数校を訪問する場合がある。					
(3) 英語教育コーディネーター（1名）の活動					
・市内小中学校を訪問し外国語教育の支援を行った。 ・ALTの市内小中学校への派遣計画を作成するとともに、ALTの生活面のサポートにも尽力した。					
備 考	○主な特定財源 外国語指導助手アパート賃貸料 2,718,225円 外国語指導助手アパート火災保険料 36,300円				

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課																																		
事 業 名	理科教育推進事業				【 継 続 事 業 】																																		
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																		
	671,000	607,764	0	63,236	90.6%																																		
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																		
	0	0	0	0	607,764																																		
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																			
	1,193,000	1,017,478	△409,714																																				
	目 的 ・ 趣 旨																																						
	小・中学校教職員の理的分野の指導力向上のための適切な研修を行うとともに、市内小・中学校長等から推薦を受けた科学的研究について表彰することにより、児童生徒の知的好奇心や探究心を高める。																																						
	○事業内容 (1) 理科教育研修会 (2) 野外観察会 (3) 実験器具等の貸し出し (4) 理科薬品及び廃液簿の処理作業 (5) 理科自由研究相談会 (6) 夏休みに児童生徒が取り組んだ理科自由研究のPR (7) 酒田市教育委員会科学賞																																						
○事業実績・説明 (1) 理科教育研修会(9/27) 参加者数21名 (2) 野外観察会 ・親子星空観察会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (3) 実験器具等の貸し出し 貸し出し56点 (4) 理科薬品及び廃液簿の処理作業 総重量75kg (5) 理科自由研究相談会 親子13組参加 (6) 夏休みに児童生徒が取り組んだ理科自由研究のPR ・児童生徒が取り組んだ理科自由研究 取組数479点 (7) 科学賞審査会の開催(12月1日、1月11日、1月17日) ・応募状況																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">小学生</th> <th rowspan="2">中学生</th> <th rowspan="2">高校一般</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9点</td> <td>6点</td> <td>24点</td> <td>9点</td> <td>13点</td> <td>13点</td> <td>15点</td> <td>1点</td> <td>90点</td> </tr> </tbody> </table>					小学生						中学生	高校一般	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	9点	6点	24点	9点	13点	13点	15点	1点	90点											
小学生						中学生	高校一般	合計																															
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																		
9点	6点	24点	9点	13点	13点	15点	1点	90点																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生・一般</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募点数</td> <td>74点</td> <td>15点</td> <td>1点</td> <td>90点</td> </tr> <tr> <td>栄誉賞</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>科学賞</td> <td>1点</td> <td></td> <td></td> <td>1点</td> </tr> <tr> <td>奨励賞</td> <td>2点</td> <td>1点</td> <td></td> <td>3点</td> </tr> <tr> <td>努力賞</td> <td>11点</td> <td>1点</td> <td>1点</td> <td>13点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14点</td> <td>2点</td> <td>1点</td> <td>17点</td> </tr> </tbody> </table>						小学生	中学生	高校生・一般	合計	応募点数	74点	15点	1点	90点	栄誉賞					科学賞	1点			1点	奨励賞	2点	1点		3点	努力賞	11点	1点	1点	13点	合計	14点	2点	1点	17点
	小学生	中学生	高校生・一般	合計																																			
応募点数	74点	15点	1点	90点																																			
栄誉賞																																							
科学賞	1点			1点																																			
奨励賞	2点	1点		3点																																			
努力賞	11点	1点	1点	13点																																			
合計	14点	2点	1点	17点																																			
・科学賞表彰式の開催(2月21日、会場：東北公益文科大学 公益ホール)																																							
備 考																																							

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	小中一貫教育推進事業				【 継 続 事 業 】
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	646,000	571,313	0	74,687	88.4%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	571,313
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	1,165,000	884,213	△312,900		
	目 的 ・ 趣 旨				
	小中一貫教育について推進委員会を設置し、調査・検討を行うことにより、各中学校区の実態に即した、特色ある小中一貫教育を推進する。				
	○事業内容 (1) 小中一貫教育推進会議の開催 ・ 学区代表校長、教職員による推進会議を実施した。 ・ 酒田市における小中一貫教育の方向性を示し共有することに加え、各中学校区で独自のランドデザインをもとに小中一貫教育を本格的に実施した。 ・ 各中学校区の取り組みを共有し、「根の力」の効果検証を図るとともに、取り組みの改善につなげた。 (2) 小中一貫教育研修会の実施 ・ 教育参与の大阪大学大学院の志水宏吉教授を迎え、各校の学力向上担当者を対象に研修会を3回実施し、各校の小中一貫教育の推進を図った。 (3) 中学校区ごとの取組み検討と実践 ・ 基本的な生活習慣、系統的分野の授業交流、生徒指導の方針、継続的な特別支援教育など、小中連携の取組みを整理・統合し、中学校区ごとにランドデザインとして示し、実践した。 ○事業実績・説明 (1) 小中一貫教育推進会議 ・ 第一回 5/23 ・ 第二回 2/9 (2) 小中一貫教育研修会（酒田市教育参与・大阪大学大学院人間科学研究科 教授 志水宏吉氏による講演会） ・ 第一回 7/7 ・ 第二回 11/24 ・ 第三回 2/9 (3) 中学校区ごとの合同研修会 ・ 第一中学区：コロナ禍により中止 ・ 第二中学区：6/1（場所：第二中） ・ 第三中学区：6/1（場所：亀ヶ崎小） ・ 第四中学区：11/16（場所：第四中） ・ 第六中学区：5/12（場所：第六中） ・ 鳥海八幡中学区：5/16（場所：鳥海八幡中） ・ 東部中学区：5/23・11/28（場所：東部中）				
備 考					



款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	学校 I C T 環境整備事業				【 継 続 事 業 】
事 務 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	13,878,450	13,849,000	0	29,450	99.8%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	8,316,000	5,533,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	6,094,000	6,094,000	7,755,000		
	目 的 ・ 趣 旨				
	学校用各種サーバの更新及び統合、学校用ネットワークのセキュリティ強化、校務支援システムの整備を図り、安全かつ快適な学校 I C T 環境を構築する。				
	○事業内容 (1) 教職員の異動に伴う校務用パソコンの再配置（毎年度） (2) 校務支援システムの成績処理機能追加整備 (3) 学校系ネットワークのセキュリティ機器の更新				
○事業実績・説明 (1) 教職員の異動に伴って生じる各校の教職員の増減に対応して、校務用パソコンの再配置と動作不良のパソコンのメンテナンスを行うことで、教職員が校務用パソコンを安定的・継続的に使用して業務ができる環境を整えた。 (2) 令和2・3年度に整備した校務支援システムに成績処理機能を追加することで教員の負担軽減を図り、働き方改革に繋げた。 事業費：8,316,000円 (3) 平成29年度に行政系から分離した際に新規導入した学校系ネットワークのメールセキュリティ機器を更新するとともに、ファイアウォール機器の保守ライセンスを更新し、安全かつ快適な I C T 環境を構築した。 事業費：5,533,000円					
備 考	○主な特定財源 教育振興基金繰入金 8,316,000円				

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	G I G A スクールの推進事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	43,695,000	40,267,655	0	3,427,345	92.2%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	1,700,000	38,567,655
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	51,616,000	48,442,195	△8,174,540		
	目 的 ・ 趣 旨				
	児童生徒一人一人に整備されたG I G Aスクール用端末を快適に使用できる校内ネットワークの保守・運用を行うとともに、セキュリティや協働学習支援ソフトの更新、学習ドリルの導入により、児童生徒の確かな学力の向上を図ること。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) タブレット端末及び無線ネットワークの保守管理</p> <p>(2) タブレット端末用の各種ソフトウェアのライセンスを購入・更新</p> <p>(3) 授業目的公衆送信補償金の支払い</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) タブレット端末や校内無線ネットワークの運用保守及びインターネット回線使用料を支出し、快適なネットワーク環境を維持した。 事業費：6,156,920円</p> <p>(2) 児童生徒が授業や家庭学習で使用する教育用ソフトライセンスの新規購入や、それらを安全・快適に利用するためのセキュリティソフトライセンスを更新することで、児童生徒の個別最適化された学習が出来る環境の整備及び快適なネットワーク環境の維持を図った。 事業費：33,176,935円</p> <p>(3) タブレット端末を利用した遠隔授業などオンライン教育において、著作物を円滑に利用できる授業目的公衆送信補償金の支払いを行った。 事業費：933,800円</p>				
備 考	○主な特定財源 企業版ふるさと納税寄附金 1,700,000円				

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	スポーツ活動等支援事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	3,398,000	2,794,450	0	603,550	82.2%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	1,398,000	0	0	1,396,450
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	4,230,000	3,089,917	△295,467		
	目 的 ・ 趣 旨				
	陸上サポーターを派遣し、小学校教員の指導力向上を図ることで児童の体力・運動能力の向上を目指す。中学校において部活動の指導、大会への引率等を行うことを職務とする部活動指導員を配置することで、教員の負担軽減及び部活動の質的向上を目指す。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 市内全小学校の参加による水泳競技記録会を開催した。 (陸上競技記録会はコロナ禍により中止)</p> <p>(2) 小学校1年生から6年生の体育の授業に陸上指導サポーターを派遣し、指導法の紹介と授業の支援を行った。</p> <p>(3) 学校長の監督を受け、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことを職務とする部活動指導員を中学校に配置した。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 第41回陸上競技記録会 ※令和4年5月15日に光ヶ丘陸上競技場で開催予定だったが、コロナ禍により中止 第41回水泳競技記録会 ・期 日 令和4年7月30日 ・場 所 光ヶ丘プール 男子個人74名、女子個人67名出場 男子フリーリレー、メドレーリレーは各7校出場 女子フリーリレー、メドレーリレーは各8校出場</p> <p>(2) 陸上サポーター派遣事業 ・陸上指導サポーターを小学校20校に年1～2回、計60時間派遣した。 主に中学年の授業で実施した。</p> <p>(3) 部活動指導員配置事業 ・部活動指導員を各校1名ずつ、全7校に配置し、計1,470時間勤務した。</p>				
備 考	○主な特定財源 運動部部活動指導員配置促進事業費補助金(県) 1,398,000円				

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	キャリア教育推進事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	1,270,000	889,927	0	380,073	70.1%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	889,927
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	1,072,000	745,588	144,339		
	目 的 ・ 趣 旨				
	各小中学校が独自の視点から企画実施するキャリア教育活動を実施する。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 キャリア教育の推進を柱に据えて学校提案型のキャリア教育活動を実施するための活動費を各小中学校に支援した。</p> <p>○事業実績・説明 (1) 実施校 18校 琢成小、浜田小、富士見小、亀ヶ崎小、松原小、泉小、西荒瀬小、新堀小、広野小、浜中小、十坂小、宮野浦小、平田小、一條小、松山小、南平田小、鳥海八幡中、東部中</p> <p>(2) 事業内容 ・ 様々な職業に就いている方を講師に迎え、仕事内容や働くことへの思い、故郷で働く理由、働く喜び、職業選択について大切なこと等の講話 講師：主に庄内地域で就労している方 酒田エス・エー・エス株式会社、酒田海陸運送株式会社、 合同会社とびしま ほか 講師の職業：弁護士、助産師、客室乗務員、レストラン経営者、調理師、 機械部品加工エンジニア、ダンス講師、医師、看護師、 運送事業従事者、消防士、保育士 実施校：琢成小、浜田小、富士見小、松原小、泉小、十坂小、宮野浦小、 平田小、一條小、南平田小、鳥海八幡中学校、東部中 ・ 農業・林業等の一次産業に携わる喜びややりがいについての講話及び体験 講師：地域の一次産業従事者（農業、林業）、ひらた里山の会 実施校：浜田小、泉小、西荒瀬小、新堀小、広野小、浜中小、十坂小、東部中 ・ アスリートや芸術家などの特別な技術者を招き、夢を叶えた体験談などの講話 講師：石垣雅海氏（プロ野球選手）、小林真人氏（音楽家） 実施校：亀ヶ崎小、宮野浦小、松山小 ・ 地域の伝統文化や自然などに触れて、地域の良さを再発見する体験活動 講師：地域指導者等 実施校：浜田小、泉小、西荒瀬小、広野小 ・ 大学院生や高校生との関わりを通して、学ぶ意義や将来の夢について考える講話 講師：山形大学大学院生、酒田光陵高等学校生徒 実施校：一條小 ・ ボランティアや共生社会の実現について、気づき、考えるための体験又は講話 講師：読み聞かせサークルなど 実施校：富士見小、十坂小</p>				
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課																																				
事 業 名	自然体験学習事業				【 継 続 事 業 】																																				
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																				
	2,027,000	2,018,363	0	8,637	99.6%																																				
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																				
	0	0	0	0	2,018,363																																				
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																					
	2,376,000	2,105,869	△87,506																																						
	目 的 ・ 趣 旨																																								
	県内唯一の離島である飛島を活用した「飛島いきいき体験スクール」や、鳥海高原家族旅行村を基点とした「自然体験学習」を実施することで、酒田の自然を体験する。																																								
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 飛島いきいき体験スクール</p> <p>①活動拠点となる飛島小中学校に、必要備品の整備・維持管理を行った。</p> <p>②安全で充実した活動となるよう、事前踏査を行った。</p> <p>③体験スクール実施に当たり、必要となる経費について保護者負担を軽減するため、負担金を交付した。</p> <p>④飛島いきいき体験スクール実行委員会を組織して、活動の調整を行った。</p> <p>⑤主な体験学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の生き物観察 ・ 標本づくり ・ 動植物の観察 ・ 星空の観察 ・ 地層観察</li> <li>・飛島の昔話を聞く ・ 漁業体験（イカ釣りなど） ・ 島のつくりの学習</li> <li>・島めぐり体験（巨木の森、テキ穴等） ・ ゴミ拾い ・ クラフト活動</li> </ul> <p>(2) 自然体験学習</p> <p>①活動拠点となる鳥海高原家族旅行村に、必要備品の整備・維持管理を行った。</p> <p>②安全で充実した活動となるよう、利用者団体セミナーを実施した。</p> <p>③体験学習実行委員会を組織して、活動の調整・下見を行った。</p> <p>④主な体験学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山 ・ ネイチャーゲーム ・ 野外炊飯 ・ 高原学習</li> <li>・猛禽類保護センター見学 ・ 木工クラフトなど</li> </ul> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 飛島いきいき体験スクール（2校）</p> <table border="0"> <tr> <td>浜田小学校</td> <td>5年生</td> <td>34名</td> <td>6月9日～6月10日（1泊2日）</td> </tr> <tr> <td>宮野浦小学校</td> <td>5年生</td> <td>64名</td> <td>6月17日～6月18日（1泊2日）</td> </tr> </table> <p>(2) 自然体験学習（7校）</p> <table border="0"> <tr> <td>八幡小学校</td> <td>5年生</td> <td>20名</td> <td>6月2日、3日（2日に分けて日帰り）</td> </tr> <tr> <td>十坂小学校</td> <td>4・5年生</td> <td>66名</td> <td>6月9日、10日（2日に分けて日帰り）</td> </tr> <tr> <td>琢成小学校</td> <td>4・5年生</td> <td>47名</td> <td>6月15～17日（3日に分けて日帰り）</td> </tr> <tr> <td>一條小学校</td> <td>4・5年生</td> <td>15名</td> <td>6月22～24日（3日に分けて日帰り）</td> </tr> <tr> <td>宮野浦小学校</td> <td>4年生</td> <td>62名</td> <td>7月7日、8日（1泊2日）</td> </tr> <tr> <td>浜田小学校</td> <td>4年生</td> <td>35名</td> <td>7月14日、15日（1泊2日）</td> </tr> <tr> <td>亀ヶ崎小学校</td> <td>3年生</td> <td>76名</td> <td>9月22日（日帰り）</td> </tr> </table>					浜田小学校	5年生	34名	6月9日～6月10日（1泊2日）	宮野浦小学校	5年生	64名	6月17日～6月18日（1泊2日）	八幡小学校	5年生	20名	6月2日、3日（2日に分けて日帰り）	十坂小学校	4・5年生	66名	6月9日、10日（2日に分けて日帰り）	琢成小学校	4・5年生	47名	6月15～17日（3日に分けて日帰り）	一條小学校	4・5年生	15名	6月22～24日（3日に分けて日帰り）	宮野浦小学校	4年生	62名	7月7日、8日（1泊2日）	浜田小学校	4年生	35名	7月14日、15日（1泊2日）	亀ヶ崎小学校	3年生	76名	9月22日（日帰り）
浜田小学校	5年生	34名	6月9日～6月10日（1泊2日）																																						
宮野浦小学校	5年生	64名	6月17日～6月18日（1泊2日）																																						
八幡小学校	5年生	20名	6月2日、3日（2日に分けて日帰り）																																						
十坂小学校	4・5年生	66名	6月9日、10日（2日に分けて日帰り）																																						
琢成小学校	4・5年生	47名	6月15～17日（3日に分けて日帰り）																																						
一條小学校	4・5年生	15名	6月22～24日（3日に分けて日帰り）																																						
宮野浦小学校	4年生	62名	7月7日、8日（1泊2日）																																						
浜田小学校	4年生	35名	7月14日、15日（1泊2日）																																						
亀ヶ崎小学校	3年生	76名	9月22日（日帰り）																																						
備考																																									

款 項 目	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 指導費	所 属	R4 教育委員会学校教育課 R3 教育委員会学校教育課
事 業 名	中村ものづくり事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	1,805,000	1,596,384	0	208,616	88.4%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	1,594,496	1,888
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	2,008,000	2,007,294	△410,910		
	目 的 ・ 趣 旨				
	科学的な原理を応用した「科学・工学系ものづくり」の楽しさを子ども達に体験させることで科学的・技術的な資質の育成を図り、本市のものづくりに関する教育を推進する。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) チャレンジものづくり塾 (2) サイエンス発明教室 (3) ものづくり出前授業 (4) ものづくり塾DX</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) チャレンジものづくり塾 ものづくりに興味・関心を持つ児童生徒を対象に年間5回の講座を開催した。 活動を通して、ものづくりの原理やしぐみ学びその資質を引き出した。 ・開催日 7月2日 8月27日 9月17日 9月25日 10月2日 (いずれも総合文化センター体育室で開催)</p> <p>・活動内容及び参加人数 Aコース：プログラミングロボットの制作 19名 Bコース：3モーターリモコンロボットの製作 13名</p> <p>(2) サイエンス発明教室 科学の不思議さ・ものづくりの楽しさを親子で感じて欲しいとの願いから設定し多くの児童及び保護者に、体験活動を通して科学的な興味・関心の高揚を図った。 ・開催日 6月25日 総合文化センター体育室 ・参加人数 小学生親子(54組) Aコース：カラフル試験管 Bコース：スーパーボールロケット ・途中でAコース、Bコースの入れ替えを行なうことで、参加者全員が2つのコースを体験できるようにした。</p> <p>(3) ものづくり出前授業 鶴岡工業高等専門学校と酒田光陵高等学校へ講師を依頼し、希望する小中学校へ派遣して、ものづくりに関係する特別な授業を実施した。 ・開催回数 17校43回 ・受講者数 小学生976名、中学生72名</p> <p>(4) ものづくり塾DX 酒田光陵高等学校を会場に、中学生を対象としてAIの活用や電池の作製など、よりハイレベルなものづくりを実施した。 ・参加者数 中学生8名</p>				
備 考	<p>○主な特定財源 中村ものづくり基金繰入金 1,589,608円 利子及び配当金 4,888円</p>				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	1 目 生涯学習振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課																																																																																																																																																								
事 業 名	成人式開催事業				【 継 続 事 業 】																																																																																																																																																								
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																																																																																																																																								
	3,385,000	2,720,844	0	664,156	80.4%																																																																																																																																																								
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																																																																																																																																												
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																																																																																																																								
	0	0	0	0	2,720,844																																																																																																																																																								
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																																																																																																																																									
	2,018,000	1,890,558	830,286																																																																																																																																																										
	目 的 ・ 趣 旨																																																																																																																																																												
	社会人としての自覚を促し、新社会人として祝い励ます成人式（令和5年からは、二十歳（はたち）を祝う成人の集い）を実施する。																																																																																																																																																												
概 要	<p>○事業内容</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年（3年度）成人式は当初の令和4年1月9日から4月30日に延期して実施した。また、令和5年（4年度）成人式は、名称を「二十歳を祝う成人の集い」に変更し、令和5年1月8日に実施した（令和4年度中に2か年分実施）。令和6年（5年度）は、令和6年5月4日（みどりの日）に実施を予定している。</p> <p>（1）実行委員会</p> <p>成人式、二十歳を祝う成人の集いの実施にあたっては、対象者たちによる自主的な運営を図るべく、市内企業や地域からの推薦によって実行委員を募り実行委員会を立ち上げた。実行委員会では、司会、所感発表等の式典時の役割、ステージ上での所作の確認などについて話し合い、式の実施に向けて交流・協力した。</p> <p>（2）成人の集い支援補助金</p> <p>式典が中止となった令和3年（2年度）成人式対象者に対し、成人式の意義に則った上で友人との再会の場の創出を支援するため、各中学校単位で集いを企画した際、1回に限り会場使用料を最大5万円まで補助する（記念品等とともに案内を送付した）。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>（1）実行委員会開催の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>一中</th> <th>二中</th> <th>三中</th> <th>四中</th> <th>六中</th> <th>東部中</th> <th>鳥海八幡中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>（2）成人の集い支援補助金</p> <p>対象者からの問い合わせが1件あったが、県の警戒レベルが2以上（補助対象外）の期間が続いたため、実現には至らなかった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="4">市内在住者（人）</th> <th rowspan="2">参加率（%）</th> <th colspan="4">市外在住者（人）</th> <th rowspan="2">参加率（%）</th> <th colspan="4">合計（人）</th> <th rowspan="2">参加率（%）</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>他未</th> <th>計</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>他未</th> <th>計</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>他未</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R1</td> <td>329</td> <td>374</td> <td>0</td> <td>703</td> <td rowspan="2">71.8</td> <td>204</td> <td>186</td> <td>0</td> <td>390</td> <td rowspan="2">80.3</td> <td>533</td> <td>560</td> <td>0</td> <td>1,093</td> <td rowspan="2">74.8</td> </tr> <tr> <td>224</td> <td>281</td> <td>0</td> <td>505</td> <td>167</td> <td>146</td> <td>0</td> <td>313</td> <td>391</td> <td>427</td> <td>0</td> <td>818</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R3</td> <td>373</td> <td>424</td> <td>0</td> <td>797</td> <td rowspan="2">47.7</td> <td>201</td> <td>178</td> <td>0</td> <td>379</td> <td rowspan="2">93.9</td> <td>574</td> <td>602</td> <td>0</td> <td>1,176</td> <td rowspan="2">62.6</td> </tr> <tr> <td>195</td> <td>183</td> <td>2</td> <td>380</td> <td>163</td> <td>192</td> <td>1</td> <td>356</td> <td>358</td> <td>375</td> <td>3</td> <td>736</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R4</td> <td>395</td> <td>347</td> <td>0</td> <td>742</td> <td rowspan="2">43.5</td> <td>221</td> <td>175</td> <td>0</td> <td>396</td> <td rowspan="2">95.5</td> <td>616</td> <td>522</td> <td>0</td> <td>1,138</td> <td rowspan="2">61.6</td> </tr> <tr> <td>194</td> <td>125</td> <td>4</td> <td>323</td> <td>189</td> <td>189</td> <td>0</td> <td>378</td> <td>383</td> <td>314</td> <td>4</td> <td>701</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参考：酒田市成人式対象者数（上段）と参加者数（下段）及び参加率</p>					年度	回数	人数	一中	二中	三中	四中	六中	東部中	鳥海八幡中	R2	6	8	1	0	0	2	2	3	0	R3	5	8	1	1	3	2	1	0	0	R4	4	12	2	3	1	2	1	1	2	年度	市内在住者（人）				参加率（%）	市外在住者（人）				参加率（%）	合計（人）				参加率（%）	男	女	他未	計	男	女	他未	計	男	女	他未	計	R1	329	374	0	703	71.8	204	186	0	390	80.3	533	560	0	1,093	74.8	224	281	0	505	167	146	0	313	391	427	0	818	R3	373	424	0	797	47.7	201	178	0	379	93.9	574	602	0	1,176	62.6	195	183	2	380	163	192	1	356	358	375	3	736	R4	395	347	0	742	43.5	221	175	0	396	95.5	616	522	0	1,138	61.6	194	125	4	323	189	189	0	378	383	314	4	701
年度	回数	人数	一中	二中	三中	四中	六中	東部中	鳥海八幡中																																																																																																																																																				
R2	6	8	1	0	0	2	2	3	0																																																																																																																																																				
R3	5	8	1	1	3	2	1	0	0																																																																																																																																																				
R4	4	12	2	3	1	2	1	1	2																																																																																																																																																				
年度	市内在住者（人）				参加率（%）	市外在住者（人）				参加率（%）	合計（人）				参加率（%）																																																																																																																																														
	男	女	他未	計		男	女	他未	計		男	女	他未	計																																																																																																																																															
R1	329	374	0	703	71.8	204	186	0	390	80.3	533	560	0	1,093	74.8																																																																																																																																														
	224	281	0	505		167	146	0	313		391	427	0	818																																																																																																																																															
R3	373	424	0	797	47.7	201	178	0	379	93.9	574	602	0	1,176	62.6																																																																																																																																														
	195	183	2	380		163	192	1	356		358	375	3	736																																																																																																																																															
R4	395	347	0	742	43.5	221	175	0	396	95.5	616	522	0	1,138	61.6																																																																																																																																														
	194	125	4	323		189	189	0	378		383	314	4	701																																																																																																																																															
備 考																																																																																																																																																													

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	1目 生涯学習振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課																																																														
事 業 名	生涯学習推進講座開催事業				【 継続 事業】																																																														
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																																														
	2,549,000	2,242,498	0	306,502	88.0%																																																														
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																																																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																														
	0	132,000	0	36,000	2,074,498																																																														
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																																															
	2,115,000	1,772,484	470,014																																																																
	目 的 ・ 趣 旨																																																																		
	自己の充実、生活の向上、豊かな人生を送るための講座や地域人材を育成する講座を開催し、様々な事業において地域人材の活躍の場を創出することによって、地域の行事等に関心をもつ市民を増やし、地域づくりの実践につなげていく。																																																																		
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 各種講座の実施</p> <p>①全世代型対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥海山・飛鳥ジオパーク講座 子ども向けジオ見学バスツアー（現地学習） 1回 7名参加 初めて学ぶ方向けジオ講座（座学＋現地学習） 3回 24名参加 中級者向けジオ講座（座学＋現地学習） 3回 43名参加</li> <li>・学び直し講座 4回 32名参加 ゆざ・酒田歴史日めくりカレンダーの作成を目指し、地元の歴史を調べ小学校総合学習を学び直した。</li> </ul> <p>②乳幼児期対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児すてっぷ出前講座 17園 619名参加 保育園、こども園と連携し、「遊び」を通じた幼児教育を実践した。（楽しくチアダンス、よねさんの紙芝居、積み木のワークショップ、絵本の世界を楽しもう）</li> </ul> <p>③高齢期対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シニアのためのおかね講座～人生100年時代のシニアライフとおかね～ 講義（シニア期を楽しく過ごすためのリスク管理ほか） 2回 35名参加</li> </ul> <p>④課題解決ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田っ子はぐくみ事業 11回 588名参加 小中学校と連携し、職業観の醸成、コミュニケーション能力の向上等を図った。</li> </ul> <p>(2) 学習成果の発表の場の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習まつり2022の実施 参加39団体 入場者総数1,326名 市内の生涯学習サークル・団体などが、日ごろの活動の成果を発表した。</li> </ul> <p>○事業実績・説明</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">講座区分</th> <th colspan="3">令和3年度</th> <th colspan="3">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>講座数</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>講座数</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全世代</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>118</td> <td>5</td> <td>26</td> <td>289</td> </tr> <tr> <td>乳幼児</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>630</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>619</td> </tr> <tr> <td>高齢期</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>課題解決ほか</td> <td>15</td> <td>345</td> <td>6,011</td> <td>11</td> <td>361</td> <td>14,180</td> </tr> <tr> <td>催し</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>926</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1,326</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23</td> <td>374</td> <td>7,685</td> <td>19</td> <td>407</td> <td>16,449</td> </tr> <tr> <td>満足度</td> <td colspan="3">96%</td> <td colspan="3">99%</td> </tr> </tbody> </table>					講座区分	令和3年度			令和4年度			講座数	実施回数	延べ参加者数	講座数	実施回数	延べ参加者数	全世代	5	16	118	5	26	289	乳幼児	1	11	630	1	17	619	高齢期	0	0	0	1	2	35	課題解決ほか	15	345	6,011	11	361	14,180	催し	2	2	926	1	1	1,326	合計	23	374	7,685	19	407	16,449	満足度	96%			99%		
講座区分	令和3年度			令和4年度																																																															
	講座数	実施回数	延べ参加者数	講座数	実施回数	延べ参加者数																																																													
全世代	5	16	118	5	26	289																																																													
乳幼児	1	11	630	1	17	619																																																													
高齢期	0	0	0	1	2	35																																																													
課題解決ほか	15	345	6,011	11	361	14,180																																																													
催し	2	2	926	1	1	1,326																																																													
合計	23	374	7,685	19	407	16,449																																																													
満足度	96%			99%																																																															
備 考	<p>○主な特定財源</p> <table> <tr> <td>家庭教育推進事業費補助金（県）</td> <td>132,000円</td> </tr> <tr> <td>生涯学習講座受講料</td> <td>36,000円</td> </tr> </table>					家庭教育推進事業費補助金（県）	132,000円	生涯学習講座受講料	36,000円																																																										
家庭教育推進事業費補助金（県）	132,000円																																																																		
生涯学習講座受講料	36,000円																																																																		



款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	1目 生涯学習振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	生涯学習施設整備事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	23,435,000	16,775,000	6,050,000	610,000	71.6%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	7,500,000	0	9,275,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	5,315,000	5,309,381	11,465,619		
	目 的 ・ 趣 旨				
	生涯学習施設の整備を行うことで、利用者の安全と利便性を確保し、生涯学習の推進を図る。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 生涯学習施設の修繕及び設備更新工事を実施した。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) ひらた生涯学習センター多目的ホール軒天修繕 3,190,000円 ・経年劣化により破損していた軒天の修繕を実施した。</p> <p>(2) ひらた生涯学習センター高圧受変電設備更新工事 6,050,000円 ・交換推奨目安を経過した高圧受変電設備の更新工事を実施した。 ※機器の納期により、令和4年度内に完成せず、令和5年度に繰越</p> <p>(3) ひらた生涯学習センターテニスコート等フェンス更新工事 7,590,000円 ・老朽化のため全体に腐食が進んで、傾きや歪み、亀裂が生じていたテニスコートフェンスの更新及び歩道フェンスの撤去を実施した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>更新前</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="text-align: center;">  <p>更新後</p> </div> </div> <p>(4) 出羽遊心館屋内消火栓設備改修工事 5,995,000円 ・出羽遊心館館内4か所に設置してある屋内消火栓設備に水を供給するための自家発電設備が故障したため、屋内消火栓設備の代替設備であるパッケージ型消化設備を設置した。</p>				
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 7,500,000円				

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	2目 文化振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 —
事 業 名	市民会館施設整備事業				【新規事業】
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	22,429,000	4,829,000	17,600,000	0	21.5%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	4,829,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	予防修繕的な視点による対策を行い、将来の修繕費用を抑制するとともに、機能の維持及び建物や設備を原因とする事故防止に努める。				
	○事業内容 (1) 舞台吊物機構改修工事 舞台吊物機構の経年劣化により、吊物が適正に動作しない不具合が生じる可能性が高くなっており、舞台運営に支障をきたす恐れがあるため改修を行った。  (2) 非常用照明LED化改修工事 非常用照明機器の経年劣化により、災害発生時に正常に点灯しない恐れがあるため改修を行った。また、照明器具をLED照明に交換し省エネルギー対策を図った。				
○事業実績・説明 (1) 舞台吊物機構改修工事（繰越明許） 工事費：17,600,000円 電子部品の納品遅れにより年度内の完成が困難となったため、繰越明許費を設定し変更契約を行った（工期を令和5年1月31日から令和5年10月13日に延長）。  (2) 非常用照明LED化改修工事 工事費：4,829,000円 工期：令和4年6月13日～令和4年11月18日 完成年月日：令和4年11月7日 検査年月日：令和4年11月14日					
備考					

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	2目 文化振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課													
事 業 名	土門拳文化賞顕彰事業				【 継 続 事 業 】													
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①													
	1,397,000	1,394,832	0	2,168	99.8%													
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源													
	0	0	0	0	1,394,832													
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)														
	1,353,000	1,330,828	64,004															
	目 的 ・ 趣 旨																	
	土門拳氏の功績を記念した顕彰を行い、酒田市と土門拳記念館の魅力を全国にPRすることで、全国から注目を集めるとともに、市民の文化芸術への関心を高める。																	
事 務 業 の 概 要	<p>○事業内容 土門拳氏の偉大な功績を記念し、写真文化、写真芸術の振興に寄与することを目的に、国内の写真愛好家を対象に写真を公募した。全国各地から106人、116点の応募があり、選考の結果、土門拳文化賞（1名）と同奨励賞（3名）を授与した。</p> <p>○事業実績・説明 （1）第28回選考会 日時：令和4年6月3日 会場：出羽遊心館</p> <p>（2）第28回授賞式 日時：令和4年9月4日 会場：土門拳記念館</p> <p>（3）第28回酒田市土門拳文化賞及び奨励賞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>賞</th> <th>受賞者</th> <th>受賞作品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化賞</td> <td>大角 勝（静岡県静岡市）</td> <td>立ち止まる情景</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">奨励賞</td> <td>若林 茂（静岡県三島市）</td> <td>母 卒寿</td> </tr> <tr> <td>井上 宏（群馬県安中市）</td> <td>一瞬</td> </tr> <tr> <td>宮崎 豊（大阪府大阪市）</td> <td>なにわ新世界ストーリー・コロナ禍の時代 (敬称略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>（4）第28回受賞作品展 会場：土門拳記念館 期間：令和4年9月3日～10月16日</p>					賞	受賞者	受賞作品	文化賞	大角 勝（静岡県静岡市）	立ち止まる情景	奨励賞	若林 茂（静岡県三島市）	母 卒寿	井上 宏（群馬県安中市）	一瞬	宮崎 豊（大阪府大阪市）	なにわ新世界ストーリー・コロナ禍の時代 (敬称略)
賞	受賞者	受賞作品																
文化賞	大角 勝（静岡県静岡市）	立ち止まる情景																
奨励賞	若林 茂（静岡県三島市）	母 卒寿																
	井上 宏（群馬県安中市）	一瞬																
	宮崎 豊（大阪府大阪市）	なにわ新世界ストーリー・コロナ禍の時代 (敬称略)																
備 考																		

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	2目 文化振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課																																																													
事 業 名	文化芸術推進事業				【 継 続 事 業 】																																																													
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																																													
	33,799,000	32,879,002	0	919,998	97.3%																																																													
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																																																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																													
	259,589	766,383	0	5,623,650	26,229,380																																																													
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																																														
	24,448,000	23,836,161	9,042,841																																																															
	目 的 ・ 趣 旨																																																																	
	酒田市文化芸術基本条例及び酒田市文化芸術推進計画に掲げる「社会包摂と育成」の方針のもと、文化芸術全般にわたる多様な事業を実施することにより、総合的に文化芸術を推進する。																																																																	
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>多くの市民が文化芸術にふれる機会を得ることができるよう、国内アーティストによる小学校等へのアウトリーチや地域ワンコインコンサートを展開するとともに、障がい者アート展などの事業を実施した。</p> <p>また、文化芸術基本条例第20条に基づき文化芸術に関する施策の推進を図るため、文化芸術推進審議会を開催した（10月、3月の2回開催）。</p> <p>○事業実績・説明</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>実施回数 (回)</th> <th>参加者数 (人)</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">音楽</td> <td>アウトリーチ</td> <td>29</td> <td>695</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>4</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>地域ワンコインコンサート</td> <td>4</td> <td>593</td> </tr> <tr> <td>リサイタル</td> <td>4</td> <td>1,047</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ダンス</td> <td>アウトリーチ</td> <td>11</td> <td>261</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>2</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>舞踏市民参加型公演</td> <td>1</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人材育成</td> <td>レセプション育成講座</td> <td>5</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>さかた・アートアカデミー</td> <td>6</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>ピアノ公開レッスン</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>市原多朗</td> <td>マスターコース 公開レッスン</td> <td>2</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>市原多朗</td> <td>マスターコース</td> <td>1</td> <td>271</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ニッセイ名作シリーズ2022 NHKみんなのうたミュージカル「リトル・ゾンビガール」</td> <td>2</td> <td>1,302</td> </tr> <tr> <td></td> <td>演劇ワークショップ</td> <td>5</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td></td> <td>おんがくとえほんのおへや</td> <td>2</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td></td> <td>いろいろな展（障がい者アート展）</td> <td>1</td> <td>716</td> </tr> </tbody> </table>					事業内容	実施回数 (回)	参加者数 (人)	参加者	音楽	アウトリーチ	29	695	ワークショップ	4	118	地域ワンコインコンサート	4	593	リサイタル	4	1,047	ダンス	アウトリーチ	11	261	ワークショップ	2	25	舞踏市民参加型公演	1	155	人材育成	レセプション育成講座	5	14	さかた・アートアカデミー	6	27	ピアノ公開レッスン	1	6	市原多朗	マスターコース 公開レッスン	2	63	市原多朗	マスターコース	1	271		ニッセイ名作シリーズ2022 NHKみんなのうたミュージカル「リトル・ゾンビガール」	2	1,302		演劇ワークショップ	5	60		おんがくとえほんのおへや	2	22		いろいろな展（障がい者アート展）	1	716
事業内容	実施回数 (回)	参加者数 (人)	参加者																																																															
音楽	アウトリーチ	29	695																																																															
	ワークショップ	4	118																																																															
	地域ワンコインコンサート	4	593																																																															
	リサイタル	4	1,047																																																															
ダンス	アウトリーチ	11	261																																																															
	ワークショップ	2	25																																																															
	舞踏市民参加型公演	1	155																																																															
人材育成	レセプション育成講座	5	14																																																															
	さかた・アートアカデミー	6	27																																																															
	ピアノ公開レッスン	1	6																																																															
市原多朗	マスターコース 公開レッスン	2	63																																																															
市原多朗	マスターコース	1	271																																																															
	ニッセイ名作シリーズ2022 NHKみんなのうたミュージカル「リトル・ゾンビガール」	2	1,302																																																															
	演劇ワークショップ	5	60																																																															
	おんがくとえほんのおへや	2	22																																																															
	いろいろな展（障がい者アート展）	1	716																																																															
備 考	<p>○主な特定財源</p> <p>地域生活支援事業費補助金（国） 259,589円</p> <p>音楽団体活用事業費補助金（県） 630,000円</p> <p>利子及び配当金 3,303,650円 希望ホール振興基金繰入金 2,320,000円</p>																																																																	

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	2目 文化振興費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課																																							
事 業 名	スクールプログラム実施事業				【 継 続 事 業 】																																							
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																							
	128,000	115,389	0	12,611	90.1%																																							
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																							
	0	0	0	0	115,389																																							
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																								
	248,000	108,101	7,288																																									
	目 的 ・ 趣 旨																																											
	酒田市文化芸術基本条例及び酒田市文化芸術推進計画に掲げる「社会包摂と育成」の方針のもと、土門拳記念館及び酒田市美術館におけるスクールプログラムを構築し、授業の一環として取り組み、多様性に対応した人材の育成を目指す。																																											
	○事業内容 学校教育における文化芸術活動の充実と文化芸術による社会包摂を目的に、市内の小中学校の授業の一環として土門拳記念館や酒田市美術館での鑑賞活動を取り入れる「スクールプログラム」を実施した。 プログラムは、目的とする人材の育成を念頭に、両館学芸員、市内教員、庄内教育事務所及び元美術教師をメンバーに検討を重ね作成した。																																											
○事業実績・説明																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>展覧会名 (ねらい)</th> <th>会場</th> <th>参加校数 (延べ校)</th> <th>実施回数 (回)</th> <th>参加人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リサとガスパールのおもいで展 (対話型鑑賞による思考能力の向上)</td> <td>酒田市美術館</td> <td>13</td> <td>25</td> <td>772</td> </tr> <tr> <td>2つのまなざし 江成常夫と土門拳 (原爆や戦争を考える平和学習)</td> <td>酒田市美術館</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>渡辺おさむ お菓子の美術館ー (対話型鑑賞による思考能力の向上)</td> <td>酒田市美術館</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>The Hands ー土門が撮った手ー (土門拳を通じた郷土愛の醸成)</td> <td>土門拳記念館</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>2つのまなざし 江成常夫と土門拳 (原爆や戦争を考える平和学習)</td> <td>土門拳記念館</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>Japanese Faces ー日本の貌ー ほか (土門拳を通じた郷土愛の醸成)</td> <td>土門拳記念館</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>24</td> <td>40</td> <td>1,195</td> </tr> </tbody> </table>					展覧会名 (ねらい)	会場	参加校数 (延べ校)	実施回数 (回)	参加人数 (人)	リサとガスパールのおもいで展 (対話型鑑賞による思考能力の向上)	酒田市美術館	13	25	772	2つのまなざし 江成常夫と土門拳 (原爆や戦争を考える平和学習)	酒田市美術館	2	2	53	渡辺おさむ お菓子の美術館ー (対話型鑑賞による思考能力の向上)	酒田市美術館	4	7	204	The Hands ー土門が撮った手ー (土門拳を通じた郷土愛の醸成)	土門拳記念館	2	2	51	2つのまなざし 江成常夫と土門拳 (原爆や戦争を考える平和学習)	土門拳記念館	2	3	97	Japanese Faces ー日本の貌ー ほか (土門拳を通じた郷土愛の醸成)	土門拳記念館	1	1	18	合 計	—	24	40	1,195
展覧会名 (ねらい)	会場	参加校数 (延べ校)	実施回数 (回)	参加人数 (人)																																								
リサとガスパールのおもいで展 (対話型鑑賞による思考能力の向上)	酒田市美術館	13	25	772																																								
2つのまなざし 江成常夫と土門拳 (原爆や戦争を考える平和学習)	酒田市美術館	2	2	53																																								
渡辺おさむ お菓子の美術館ー (対話型鑑賞による思考能力の向上)	酒田市美術館	4	7	204																																								
The Hands ー土門が撮った手ー (土門拳を通じた郷土愛の醸成)	土門拳記念館	2	2	51																																								
2つのまなざし 江成常夫と土門拳 (原爆や戦争を考える平和学習)	土門拳記念館	2	3	97																																								
Japanese Faces ー日本の貌ー ほか (土門拳を通じた郷土愛の醸成)	土門拳記念館	1	1	18																																								
合 計	—	24	40	1,195																																								
※参加校数の実数は16校																																												
両館を訪問し、本物の芸術作品に出会い対話型鑑賞(※)によって鑑賞することで、自己肯定感を高め、多様性を認める柔軟な考え方を養うことに繋がった。また、土門拳を通じ郷土愛の醸成を育むことが出来た。																																												
(※)対話型鑑賞とは、専門的な『知識や情報』を持って作品を観るのではなく、一つの作品をみんなで囲み「みる・考える・話す・聴く」を繰り返すことで、思考能力、対話能力の向上を図る手法。																																												
備 考																																												

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	3目 文化財保護費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 —
事 業 名	文化資料館（仮称）整備事業				【新規事業】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	5,940,000	5,940,000	0	0	100.0%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	2,970,000	0	2,600,000	0	370,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	中央図書館移転後の跡地に資料館・光丘文庫・公文書館・市史編纂の機能を持つ「過去にあった酒田の出来事（行政を含む）や文化を未来に伝えるための総合施設」を整備することにより、貴重な史資料を次世代に伝承するとともに郷土愛にあふれた人材を育成する。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>令和6年度の開館に向けて、中央図書館跡地に以下の施設改修及び消防設備工事を行うため、設計業務委託を行った。</p> <p>【整備予定内容】</p> <p>≪1階≫ 常設展示室、企画展示室、資料保管庫、調査員室、事務室、閲覧室</p> <p>≪3階及び4階≫ 資料保管庫</p>				
備 考	○主な特定財源		都市構造再編集集中支援事業補助金（国）	2,970,000円	
			公共事業等債（市債）	2,600,000円	

款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	3目 文化財保護費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	史跡旧燈屋修復事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	41,317,000	41,033,000	0	284,000	99.3%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	19,970,000	1,238,000	15,100,000	1,849,000	2,876,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	69,894,000	69,787,012	△28,754,012		
	目 的 ・ 趣 旨				
	国指定史跡「旧燈屋」は、前回の修理工事から20年が経過したことから、経年のため屋根などに腐食が生じ、雨漏りをしている箇所もあるほか、耐震性がなく地震で倒壊の恐れもあるため、修復工事（屋根の大規模修繕及び耐震補強工事）を実施する。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 文化庁の指導を受けながら、屋根葺替工事及び耐震補強工事を行った。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 平成27年度 39,240円 ・事前調査</p> <p>(2) 平成28年度 9,023,080円 ・耐震診断等資料作成 ・耐震診断業務（耐震解析）</p> <p>(3) 平成29年度 11,538,173円 ・耐震補強案の作成 ・土壁調査 ・屋根修理等実施設計</p> <p>(4) 平成30年度 5,934,006円 ・構造補強実施設計 ・遺構調査実施</p> <p>(5) 令和元年度 6,842,000円 ・設備設計 ・実施設計積算 ・遺構調査実施</p> <p>(6) 令和2年度 19,178,906円 ・既存樹移転 ・東側板塀解体 ・仮設屋根設置</p> <p>(7) 令和3年度 69,787,012円 ・仮設屋根設置 ・調査解体工事 ・木工事 ・耐震補強工事</p> <p>(8) 令和4年度 41,033,000円 ・屋根葺替工事 ・耐震補強工事</p> <p>※令和2年10月1日から令和8年3月31日（予定）まで修復工事のために休館</p>				
備 考	<p>○主な特定財源 文化財保存事業費補助金（国）19,970千円 文化財保存事業費補助金（県）1,238千円 旧燈屋修復事業支援寄附金（ガバメントクラウドファンディング）1,849千円 一般補助施設整備等事業債（市債）15,100千円</p>				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	3 目 文化財保護費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会社会教育文化課																												
事 業 名	山居倉庫保存活用計画策定事業				【 継 続 事 業 】																												
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																												
	4,264,000	4,081,318	0	182,682	95.7%																												
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																												
	2,040,000	0	0	0	2,041,318																												
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																													
	3,510,000	3,168,664	912,654																														
	目 的 ・ 趣 旨																																
	山居倉庫を後世に伝えていくための基本的な計画である「山居倉庫保存活用計画」を令和3年度からの2か年で策定し、保存活用していく。																																
事 務 業 の 概 要	<p>○事業内容 史跡整備、歴史などの分野の学識経験者で構成される策定委員会を組織し、「山居倉庫」の史跡等の本質的価値と構成要素を明確化し、それらを適切に保存活用していくための基本方針、方法、現状変更等の取扱基準の策定等を目的として保存活用計画を策定した。</p> <p>○事業実績・説明 (1) 策定委員会の開催 ①第3回策定委員会（令和4年7月28日） 内 容 第1・2回委員会協議結果に対する事務局検討内容について 保存管理(案)、周辺環境の保全(案)について ②第4回策定委員会（令和4年10月25日） 内 容 第3回委員会協議結果に対する事務局検討内容について 活用(案)、整備(案)、運営・体制の整備(案)、施策の実施計画(案) 経過観察(案)について ③第5回策定委員会（令和5年1月27日） 内 容 市民ワークショップの実施結果について 第4回委員会協議結果に対する事務局検討内容について 保存活用計画最終案について</p> <p>(2) 市民ワークショップの開催 ①第1回市民ワークショップ（令和4年11月26日） 内 容 山居倉庫内見学、ワークショップ（山居倉庫の現状と課題の共有） 参加者</p> <table border="1"> <tr> <td>10代</td> <td>20代</td> <td>30代</td> <td>40代</td> <td>50代</td> <td>60代以上</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>10人</td> <td>2人</td> <td>7人</td> <td>3人</td> <td>6人</td> <td>12人</td> <td>40人</td> </tr> </table> <p>②第2回市民ワークショップ（令和4年12月10日） 内 容 文化財などの保存と活用に関する講話 ワークショップ（山居倉庫の保存と活用に関する意見交換） 参加者</p> <table border="1"> <tr> <td>10代</td> <td>20代</td> <td>30代</td> <td>40代</td> <td>50代</td> <td>60代以上</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>6人</td> <td>0人</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>15人</td> <td>39人</td> </tr> </table> <p>(3) 報告書 「史跡山居倉庫保存活用計画」（令和5年3月31日策定）</p>					10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計	10人	2人	7人	3人	6人	12人	40人	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計	6人	0人	8人	5人	5人	15人	39人
10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計																											
10人	2人	7人	3人	6人	12人	40人																											
10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計																											
6人	0人	8人	5人	5人	15人	39人																											
備 考	○主な特定財源 文化財保存事業費補助金（国） 2,040,000円																																



款 項 目	10款 教育費	4項 生涯学習費	3目 文化財保護費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会図書館
事 業 名	光丘文庫デジタルアーカイブ事業				【 継 続 事 業 】
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	594,000	593,967	0	33	99.9%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	593,967
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	1,465,000	1,464,628	△870,661		
	目 的 ・ 趣 旨				
	光丘文庫が所蔵する資料等を最大限に活用し、酒田の歴史を学ぶためのコンテンツを追加することによって市民の郷土史への関心を高めるとともに、光丘文庫所蔵資料の価値をわかりやすく全国に発信するもの。				
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>光丘文庫が所蔵する資料を中心に、酒田の歴史資料を紹介する「光丘文庫デジタルアーカイブ」をインターネット上（デジタルアーカイブのサイト「ADEAC」内）で公開し、内容が伝わりにくかった絵図、古写真等の資料のほか、酒田の歴史資料や精細画像を掲載し、広く光丘文庫の所蔵資料を公開した。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 新規コンテンツの追加</p> <p>平成30年度に構築したデジタルアーカイブに以下のコンテンツを追加、拡充した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画館グリーンハウスの小冊子「グリーンイヤーズ」（昭和27年発行）</li> <li>柳小路で昭和24年から昭和51年まで営業していた洋画専門館「グリーンハウス」が発行していたリーフレット「グリーンイヤーズ」の総数1,029点から18点を抜粋し掲載した。</li> </ul> <p>(2) サーバー容量の増強</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバー容量をこれまでの10GB（目録データ件数：1万件）から20GB（目録データ件数：5万件）に変更した。</li> <li>・所有する史資料が膨大であることから、資料のデジタル化を進めるうえで、サーバー容量に課題があったため、容量を増加することで当面の掲載可能数を確保した。</li> </ul>				
備 考					

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	4 目 図書館費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 —
事 業 名	ミライニ管理運営事業				【 新規 事業】
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	307,105,000	293,043,522	0	14,061,478	95.4%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	216,738,276	76,305,246
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	本事業により、市民の多様な活動及び学習機会を創出し、交流促進と中心市街地の活性化を図るもの。				
	○事業内容 (1) 対象施設の管理運営 ①酒田駅前交流拠点施設ミライニ (中央図書館、観光案内所、駐車場、広場、バスベイ) ②酒田市立図書館 (中央図書館、八幡分館、松山分館、ひらた図書センター) (2) 複合施設棟共用部の管理組合運営(共用部)への参画等 ①酒田駅前光の湊A棟管理組合(A棟：ミライニ、ホテル、レストラン) ②ミライニパークビル管理組合(B棟：駐車場、バス運行) ③酒田駅前地区管理協議会(A・B・C(マンション)棟) (3) ミライニ運営評価審議会の開催 (4) 指定管理者との調整等  ○事業実績・説明 令和4年5月5日に新中央図書館が移転オープンし、7月31日には広場とバスベイを含む光の湊エリアのグランドオープンを迎えた。また、令和5年1月14日には年間目標数値の入館者数40万人を達成した。 (1) 対象施設の管理運営 ・令和4年4月1日より指定管理者による管理運営開始 (2) 複合施設棟共用部の管理組合運営(共用部)への参画等 ・①～③すべての管理組合が設立、運営に参画した。 (3) ミライニ運営評価審議会の開催 ・全体運営開始後および次年度計画策定後の2回開催した。 (4) 指定管理者との調整等 ・定例会議(月例)のほか、随時連絡、協議を行った。				
備 考	○主な特定財源		ミライニ使用料(駐車場使用料、研修室使用料等) 地域づくり基金繰入金	10,458,780円 206,000,000円	

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	4 目 図書館費	所 属	R4 教育委員会社会教育文化課 R3 教育委員会図書館
事 業 名	(繰越明許費) 酒田コミュニケーションポート (仮称) 整備事業 【 継続 事業】				
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	460,357,000	400,042,696	0	60,314,304	86.9%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	336,500,000	0	63,542,696
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位:円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	酒田駅前再開発において図書館を中核とした公共施設(酒田駅前交流拠点施設ミライニ(旧(仮称)酒田市コミュニケーションポート))を整備し、市民の多様な活動及び学習の場を創出することにより、交流促進及び中心市街地の活性化を図る。				
	○事業内容 酒田駅前地区の第一種市街地再開発事業における複合施設棟(B棟)の令和3年度完成に伴い、公共施設(駐車場、広場等)部分について、工事期間の延長により令和3年度から令和4年度に繰り越して購入した。 また、令和4年度のグランドオープンに向けて必要な事業調整、準備等を実施した。				
○事業実績・説明 公有財産購入費 ① 床及び駐車場等購入費 228,298,160円 ② バス停留所及び広場等購入費 101,500,840円 ③ A棟・B棟・広場等清算 70,243,696円					
備 考	○主な特定財源 合併特例事業債(市債)		336,500,000円		

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 教育委員会スポーツ振興課																																																							
事 業 名	白崎資金スポーツ振興事業				【 継 続 事 業 】																																																							
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																																																							
	2,257,000	2,028,378	0	228,622	89.9%																																																							
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																																											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																							
	0	0	0	0	2,028,378																																																							
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																																								
	933,000	466,444	1,561,934																																																									
	目 的 ・ 趣 旨																																																											
	白崎資金を活用して、全国大会等に出場する団体及び個人に対し激励金等を交付するとともに、優秀な成績を収めた選手を表彰することにより、市民のスポーツへの関心を高める。また、指導者を対象とした講習会等を実施し、一貫指導体制の確立と資質向上を目指す。																																																											
事 務 業 の 概 要	<p>○事業内容 全国大会等上位大会へ出場する市民へ激励金等を交付するとともに、全国大会等で優秀な成績を収めた市民を表彰した。また、小中高・一般の一貫した指導体制の確立と指導者の資質向上を目的に、実技講習や講演会を開催し指導者のレベルアップを図った。</p> <p>○事業実績・説明 (1) スポーツ振興激励金・奨励金の交付 令和4年度交付実績 激励金：1,215,000円(208名) 奨励金：実績なし (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">東北大会</th> <th colspan="4">全国大会</th> <th rowspan="2">世界大会</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>小計</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生以上</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>4</td> <td>19</td> <td>23</td> <td>61</td> <td>52</td> <td>1</td> <td>114</td> <td>0</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>15</td> <td>1</td> <td>16</td> <td>60</td> <td>36</td> <td>95</td> <td>191</td> <td>1</td> <td>208</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) スポーツ優秀選手表彰</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>表彰(個人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>76名</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>97名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) スポーツ指導者養成事業(競技スポーツ指導者養成研修)</p> <p>① 日 時 令和4年12月10日 参加者 70名 講 師 東京2020パラリンピック(肢体部門)卓球競技日本代表特命監督 伊藤誠 内 容 アスリートの育成・支援する環境と指導者の姿勢について</p> <p>② 日 時 令和5年2月4日 参加者 32名 講 師 整体/コンディショニングサロン主宰 伊藤徳明 内 容 運動時におけるテーピング・救急処置について</p> <p>(4) 表敬に係る歓迎・顕彰等 ・夏季デフリンピック競技大会水泳競技金メダル獲得(齋藤京香選手)を祝う懸垂幕の設置等</p>					年度	東北大会			全国大会				世界大会	合計	小学生	中学生	小計	小学生	中学生	高校生以上	小計	令和2年度	0	1	1	3	16	0	19	0	20	令和3年度	4	19	23	61	52	1	114	0	137	令和4年度	15	1	16	60	36	95	191	1	208	年度	表彰(個人)	令和2年度	19名	令和3年度	76名	令和4年度	97名
年度	東北大会			全国大会				世界大会	合計																																																			
	小学生	中学生	小計	小学生	中学生	高校生以上	小計																																																					
令和2年度	0	1	1	3	16	0	19	0	20																																																			
令和3年度	4	19	23	61	52	1	114	0	137																																																			
令和4年度	15	1	16	60	36	95	191	1	208																																																			
年度	表彰(個人)																																																											
令和2年度	19名																																																											
令和3年度	76名																																																											
令和4年度	97名																																																											
備 考																																																												

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 —																											
事 業 名	子どものスポーツチャレンジ支援事業 【新規 事業】																															
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																											
	5,238,000	4,927,500	0	310,500	94.1%																											
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																											
	248,000	0	0	4,679,500	0																											
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																												
	—	—	—																													
	目 的 ・ 趣 旨																															
	子どもたちがスポーツに出会いチャレンジするきっかけを創出し、身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境を整備するとともに、運動習慣を身に付けさせ、子どもの体力向上を図る。																															
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>子どもたちの基礎体力向上を図るため、東北公益文科大学と連携して、鬼ごっこによる体力向上事業を実施するとともに、自分に適したスポーツに出会い、スポーツ・運動をする子どもたちを増やすきっかけを創出するために、スポーツ能力測定会を実施した。また、地域で子どもたちがスポーツに取り組む環境を整備するため、酒田市スポーツ少年団本部の活動に対し負担金を支出した。</p> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 鬼ごっこによる体力向上事業</p> <p>東北公益文科大学の体育系クラブに所属する学生の協力を得て、市内3つの小学校において体育の授業の一部分で事業を実施した。授業の最終回に体力テスト、授業終了後には運動意識に関するアンケートを実施し、事業の効果を検証した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">小学校</th> <th rowspan="2">担当クラブ名</th> <th colspan="3">実施回数内訳 (回)</th> <th rowspan="2">実施回数合計 (回)</th> </tr> <tr> <th>4年生</th> <th>5年生</th> <th>6年生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>琢成小学校</td> <td>女子バレーボール部</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>浜田小学校</td> <td>男子バレーボール部</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>十坂小学校</td> <td>女子サッカー部</td> <td></td> <td>10</td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) スポーツ能力測定会</p> <p>日 時 令和4年11月27日</p> <p>申込者 小中学生169名 (当日参加者数143名)</p> <p>内 容 スポーツ能力を測定する機器 (モーションキャプチャ) を用いて子どもたち一人ひとりの運動能力を測定した。</p> <p>(3) 酒田市スポーツ少年団本部活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会の開催 (6競技、904名参加)</li> <li>・酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部交流大会 (22名参加)</li> <li>・運動適正テスト (383名実施、実施率29.62%)</li> <li>・指導者講習会・技術指導講習会 (専門部会主催) (294名参加)</li> <li>・スタートコーチ養成講習会 (18名参加)</li> <li>・酒田市スポーツ少年団本部指導者研修会 (18名参加)</li> <li>・令和4年度 団員数1,293人 (内小学生1,254人)、加入率 (小学生) : 30.99%</li> </ul>					小学校	担当クラブ名	実施回数内訳 (回)			実施回数合計 (回)	4年生	5年生	6年生	琢成小学校	女子バレーボール部	8	6	6	20	浜田小学校	男子バレーボール部	6	7	7	20	十坂小学校	女子サッカー部		10	10	20
小学校	担当クラブ名	実施回数内訳 (回)			実施回数合計 (回)																											
		4年生	5年生	6年生																												
琢成小学校	女子バレーボール部	8	6	6	20																											
浜田小学校	男子バレーボール部	6	7	7	20																											
十坂小学校	女子サッカー部		10	10	20																											
備 考	<p>○主な特定財源</p> <p>地方創生推進交付金 (国) 248,000円</p> <p>さかた応援基金繰入金 4,679,500円</p>																															

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 —																							
事 業 名	トップアスリート育成支援事業				【新規 事業】																							
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																							
	12,886,000	10,181,965	0	2,704,035	79.0%																							
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																							
	0	0	0	0	10,181,965																							
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																								
	—	—	—																									
	目 的 ・ 趣 旨																											
	(公財) 酒田市スポーツ協会加盟団体等と連携し、競技力向上とトップアスリートの育成を支援する。国際大会や全国大会で活躍する選手を育成することにより、市民へ感動と活力を届け、スポーツへの関心を高める。																											
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 (公財) 酒田市スポーツ協会の活動に対して補助金を交付し、国民体育大会や各種全国大会等に出場可能なトップアスリートの育成を支援した。また、山形県縦断駅伝競走大会や山形県女子駅伝競走大会の実行委員会等に対し負担金または補助金を支出した。</p> <p>○事業実績・説明 (公財) 酒田市スポーツ協会実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者養成事業 (競技スポーツ指導者養成研修)</li> <li>・競技力向上対策事業 (各競技団体へ育成強化費の交付)</li> <li>・市民スポーツ振興事業 (スポーツ教室の開設、市体育大会の開催、総合型地域スポーツクラブの運営)</li> <li>・広報誌発行 (「スポーツ酒田」年2回 (10月・3月発行))</li> <li>・顕彰事業 功労章4名、感謝状1名、優秀指導者章1名、優秀選手勲功章9名、 優秀団体勲功章1団体 (4名)、優秀選手章13名、優秀団体章2団体 (32名)</li> </ul> <p>大会開催期日及び参加者数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">大会名</th> <th rowspan="2">開催期日</th> <th colspan="3">参加者数等</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形県縦断駅伝競走大会</td> <td>4月27日 ～4月29日</td> <td>中止</td> <td>総合2位 37名参加</td> <td>総合3位 37名参加</td> </tr> <tr> <td>山形県女子駅伝競走大会</td> <td>11月20日</td> <td>中止</td> <td>4位 12名参加</td> <td>4位 11名参加</td> </tr> <tr> <td>全庄内スキー選手権大会</td> <td>2月5日</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>62名参加</td> </tr> </tbody> </table>					大会名	開催期日	参加者数等			令和2年度	令和3年度	令和4年度	山形県縦断駅伝競走大会	4月27日 ～4月29日	中止	総合2位 37名参加	総合3位 37名参加	山形県女子駅伝競走大会	11月20日	中止	4位 12名参加	4位 11名参加	全庄内スキー選手権大会	2月5日	中止	中止	62名参加
大会名	開催期日	参加者数等																										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度																								
山形県縦断駅伝競走大会	4月27日 ～4月29日	中止	総合2位 37名参加	総合3位 37名参加																								
山形県女子駅伝競走大会	11月20日	中止	4位 12名参加	4位 11名参加																								
全庄内スキー選手権大会	2月5日	中止	中止	62名参加																								
備 考																												


款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 —																															
事 業 名	生涯スポーツ推進事業				【新規 事業】																															
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																															
	7,097,000	6,530,002	0	566,998	92.0%																															
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳																																			
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																															
	0	0	0	6,530,002	0																															
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																																
	—	—	—																																	
	目 的 ・ 趣 旨																																			
	年齢や性別、障がいの有無に関係なく、市民が誰でも気軽にスポーツを「する」「みる」「ささえる」活動を楽しむことで、心身の健康の保持促進と健康で活気に満ちた長寿社会の実現を目指す。																																			
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 市民が参加しやすいスポーツイベントを開催するとともに、地域のコーディネーターの役割を担うスポーツ推進委員の各種研修への参加を充実させることで、地域のスポーツ行事の企画・立案に向けたスキルアップを図り、多世代が運動しやすい環境を整えた。</p> <p>○事業実績・説明 (1) イベント開催期日及び参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">大会名</th> <th rowspan="2">開催期日</th> <th colspan="3">参加者数</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酒田市体育大会</td> <td>4月～5月</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>2,353名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ラン&amp;ウオーキングイベント ・5月「さつきラン&amp;ウオーク（企業対抗）」 市独自にウオーキングの部の上位3チームに副賞（モルック等）を贈呈 ・10月「オクトーバーラン&amp;ウオーク（自治体対抗）」 市独自にウオーキングの部の上位40名と、ランニングの部の上位10名に副賞（市内日帰り温泉施設無料入浴券等）を贈呈</p> <p>(3) スポーツ推進委員会活動 ・各種研修会等参加実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修会名</th> <th>開催地</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国スポーツ推進委員研究協議会</td> <td>滋賀県草津市</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>東北地区スポーツ推進委員研修会</td> <td>青森県八戸市</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>山形県スポーツ推進委員研究大会</td> <td>オンライン開催</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>庄内地区スポーツ推進委員協議会総会・研修会</td> <td>鶴岡市</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>酒田市スポーツ推進委員研究協議会</td> <td>酒田市</td> <td>45名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・PR活動 酒田まつり山車行列（19名参加）、酒田湊甚句流し（22名参加） ・スポーツ推進委員報酬（理事48,000円×29名、一般42,000円×52名） ・主催事業等 第5回ニュースポーツ大会（21チーム、68名参加） 第1回酒田市モルック大会（24チーム、123名（うちスポーツ推進委員31名）参加） ニュースポーツ（ボッチャ、モルック）体験会をミライニにて開催</p>					大会名	開催期日	参加者数			令和2年度	令和3年度	令和4年度	酒田市体育大会	4月～5月	中止	中止	2,353名	研修会名	開催地	参加者数	全国スポーツ推進委員研究協議会	滋賀県草津市	2名	東北地区スポーツ推進委員研修会	青森県八戸市	中止	山形県スポーツ推進委員研究大会	オンライン開催	22名	庄内地区スポーツ推進委員協議会総会・研修会	鶴岡市	31名	酒田市スポーツ推進委員研究協議会	酒田市	45名
大会名	開催期日	参加者数																																		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度																																
酒田市体育大会	4月～5月	中止	中止	2,353名																																
研修会名	開催地	参加者数																																		
全国スポーツ推進委員研究協議会	滋賀県草津市	2名																																		
東北地区スポーツ推進委員研修会	青森県八戸市	中止																																		
山形県スポーツ推進委員研究大会	オンライン開催	22名																																		
庄内地区スポーツ推進委員協議会総会・研修会	鶴岡市	31名																																		
酒田市スポーツ推進委員研究協議会	酒田市	45名																																		
備 考	○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 6,530,002円																																			

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 —	
事 業 名	スポーツツーリズム推進事業				【新規 事業】	
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①	
	13,020,000	12,930,972	0	89,028	99.3%	
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
	0	0	0	8,000,000	4,930,972	
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)		
	—	—	—			
	目 的 ・ 趣 旨					
	スポーツの持つ力を最大限に活かし、スポーツを通じた交流人口の拡大を図るとともに、スポーツによる賑わいとまちづくりを推進する。					
事 務 事 業 の 概 要	○事業内容 スポーツを通じた交流人口の拡大を図るため、湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会に対し負担金を支出した。また、湊酒田つや姫ハーフマラソン大会をはじめとした、市内で開催される競技大会等のスポーツイベントをサポートする酒田市スポーツボランティア会を新たに設立し、会への登録を促すとともにボランティア人材を育成してスポーツ活動の充実を図った。					
	○事業実績・説明 (1) 負担金交付大会					
	大会名等		開催期日	参加者数		
				令和2年度	令和3年度	令和4年度
	みなと酒田トライアスロンおしんレース		—	中止	中止	中止
	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会		10月16日	中止	中止	1,065名
	(2) 酒田市スポーツボランティア会 会 員 数 21名 活動実績 第11回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会で給水所運営に従事(7名)					
備 考	○主な特定財源 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 8,000,000円					



款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属 R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 —	
事 業 名	スポーツによる地域コミュニティ活性化事業【新規事業】				
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①
	300,000	300,000	0	0	100.0%
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	300,000
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)	
	—	—	—		
	目 的 ・ 趣 旨				
	子どもから大人まで幅広い年齢層の多くの市民等が参加できるスポーツ大会を行い、スポーツを通じて世代間交流や地域の一体感の醸成、災害時にも支え合う地域コミュニティの維持・再生を図る。				
	○事業内容 スポーツ活動を通じて市民による地域コミュニティ活性化を図るため、市民参加型のスポーツイベントとして酒田市巡回駅伝競走大会を実施した。				
○事業実績・説明 スポーツイベント開催期日及び参加者数等					
大会名等		開催期日	参加者数		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度
酒田市民体育祭		—	中止	中止	中止
酒田市巡回駅伝競走大会		11月13日	中止	中止	122名
備 考					

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 教育委員会スポーツ振興課																						
事 業 名	体育施設整備事業（継続費・逡次繰越分を含む）【継続事業】																										
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①																						
	9,908,000	9,873,688	0	34,312	99.7%																						
	支出済額②の財源内訳																										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																						
	0	0	0	500,000	9,373,688																						
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)																							
	29,075,000	26,818,264	△16,944,576																								
	目 的 ・ 趣 旨																										
	体育施設の修繕や競技用備品を整備し、安全で快適なスポーツ環境の提供や大会誘致等による交流人口の拡大により、生涯スポーツ及び競技スポーツの振興を図る。																										
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容</p> <p>体育施設の改修及び備品整備等を実施した。</p> <p>(1) 主な改修等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武道館会議室エアコン更新工事（継続費：令和3年度～4年度）</li> </ul> <p>(2) 備品整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツトラクタ（グラウンド整備・芝刈用） 1台</li> <li>・ 陸上競技用ハードル（光ヶ丘陸上競技場） 16台</li> </ul> <p>○事業実績・説明</p> <p>(1) 工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th>金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>武道館会議室エアコン更新工事</td> <td>3,553,000</td> </tr> <tr> <td>（令和4年度）</td> <td>2,029,000</td> </tr> <tr> <td>（令和3年度からの逡次繰越額）</td> <td>1,524,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 備品整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>整備内容</th> <th>金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツトラクタ（グラウンド整備・芝刈用）1台</td> <td>3,694,328</td> </tr> <tr> <td>光ヶ丘陸上競技場 陸上競技用ハードル16台</td> <td>1,119,360</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 委託料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託内容</th> <th>金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修道館アスベスト調査業務委託</td> <td>605,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 手数料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>業務内容</th> <th>金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光ヶ丘球技場人工芝メンテナンス業務</td> <td>902,000</td> </tr> </tbody> </table>					工事内容	金額（円）	武道館会議室エアコン更新工事	3,553,000	（令和4年度）	2,029,000	（令和3年度からの逡次繰越額）	1,524,000	整備内容	金額（円）	スポーツトラクタ（グラウンド整備・芝刈用）1台	3,694,328	光ヶ丘陸上競技場 陸上競技用ハードル16台	1,119,360	委託内容	金額（円）	修道館アスベスト調査業務委託	605,000	業務内容	金額（円）	光ヶ丘球技場人工芝メンテナンス業務	902,000
工事内容	金額（円）																										
武道館会議室エアコン更新工事	3,553,000																										
（令和4年度）	2,029,000																										
（令和3年度からの逡次繰越額）	1,524,000																										
整備内容	金額（円）																										
スポーツトラクタ（グラウンド整備・芝刈用）1台	3,694,328																										
光ヶ丘陸上競技場 陸上競技用ハードル16台	1,119,360																										
委託内容	金額（円）																										
修道館アスベスト調査業務委託	605,000																										
業務内容	金額（円）																										
光ヶ丘球技場人工芝メンテナンス業務	902,000																										
備 考	○主な特定財源 教育総務費寄附金 500,000円																										

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 教育委員会スポーツ振興課				
事 業 名	体育施設照明設備改修事業				【 継 続 事 業 】				
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①				
	42,163,000	42,163,000	0	0	100.0%				
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
	0	0	19,900,000	20,000,000	2,263,000				
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)					
	3,388,000	3,344,000	38,819,000						
	目 的 ・ 趣 旨								
	体育施設の老朽化した照明設備を整備し、安全で快適なスポーツ環境を提供する。								
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 設置から30年が経過し、経年劣化がみられる国体記念テニスコートの屋外照明施設について、LED器具への更新工事を行った。</p> <p>○事業実績・説明 工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国体記念テニスコート照明設備更新工事</td> <td>42,163,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>【国体記念テニスコート】</p> 					工事内容	金額(円)	国体記念テニスコート照明設備更新工事	42,163,000
工事内容	金額(円)								
国体記念テニスコート照明設備更新工事	42,163,000								
備 考	○主な特定財源		地域活性化事業債(市債)	19,900,000円					
			日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	20,000,000円					

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 教育委員会スポーツ振興課									
事 業 名	国体記念体育館改修事業				【 継続 事業】									
事 務 事 業 の 概 要	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①									
	829,918,000	459,404,000	370,300,000	214,000	55.4%									
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源									
	0	0	413,400,000	0	46,004,000									
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)										
	71,500,000	71,500,000	387,904,000											
	目 的 ・ 趣 旨													
	国体記念体育館の改修を行い、将来にわたり安全で快適なスポーツ環境を提供することにより、年齢や性別、障がいの有無に関わらずスポーツに親しむようになり、スポーツ行事への参加者の増加につなげる。													
	○事業内容 建築からおよそ30年が経過した国体記念体育館について、令和元年度に実施した長寿命化計画用簡易調査の結果に基づき、大規模改修工事を実施した。 (継続費：令和4年度～5年度)													
○事業実績・説明 工事														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国体記念体育館大規模改修工事</td> <td>459,404,000</td> </tr> </tbody> </table> ※継続費を設定(令和4年度～5年度)					工事内容	金額(円)	国体記念体育館大規模改修工事	459,404,000						
工事内容	金額(円)													
国体記念体育館大規模改修工事	459,404,000													
実施経過及び工事予定														
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>長寿命化計画用簡易調査業務委託</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>改修工事の時期、改修方法の検討</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>設計業務委託</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>工事発注、契約、外部改修工事</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>外部・内部改修工事(施設の休館を伴う)</td> </tr> </tbody> </table>					令和元年度	長寿命化計画用簡易調査業務委託	令和2年度	改修工事の時期、改修方法の検討	令和3年度	設計業務委託	令和4年度	工事発注、契約、外部改修工事	令和5年度	外部・内部改修工事(施設の休館を伴う)
令和元年度	長寿命化計画用簡易調査業務委託													
令和2年度	改修工事の時期、改修方法の検討													
令和3年度	設計業務委託													
令和4年度	工事発注、契約、外部改修工事													
令和5年度	外部・内部改修工事(施設の休館を伴う)													
備 考	○主な特定財源 公共施設等適正管理推進事業債(市債) 413,400,000円													

款 項 目	10款 教育費	5項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	R4 教育委員会スポーツ振興課 R3 教育委員会スポーツ振興課				
事 業 名	(繰越明許費) 体育施設耐震改修事業 【継続 事業】								
	予算現額①	支出済額②	翌年度繰越額③	不用額①-②-③	執行率②/①				
	18,504,000	18,483,300	0	20,700	99.9%				
	支 出 済 額 ② の 財 源 内 訳								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
	0	0	0	0	18,483,300				
	前年度予算現額	前年度支出済額④	差額②-④	(単位：円)					
	—	—	—						
	目 的 ・ 趣 旨								
	耐震診断の結果、耐震改修が必要な体育施設について改修を実施し、安全で快適なスポーツ環境を提供する。								
事 務 事 業 の 概 要	<p>○事業内容 旧耐震基準で建築され、耐震診断を実施した結果、耐震改修工事が必要と判断された八幡体育館について、耐震改修並びに機能向上を図るための改修工事設計業務委託を行った。</p> <p>○事業実績・説明 設計業務委託料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八幡体育館改修工事 (設計業務委託)</td> <td>18,483,300</td> </tr> </tbody> </table>					内容	金額 (円)	八幡体育館改修工事 (設計業務委託)	18,483,300
内容	金額 (円)								
八幡体育館改修工事 (設計業務委託)	18,483,300								
備 考									

## 第 2 部

# 決 算 の 概 要

## 1 令和4年度 普通会計決算の概要

### (1) 決算規模（第2表財政指標参照）

令和4年度の酒田市普通会計の純計決算額は、

歳入	618億4,794万6千円	（前年度	671億3,811万4千円）
歳出	601億2,814万1千円	（前年度	649億1,640万3千円）

となっており、前年度に比べ、歳入では52億9,016万8千円（△7.9%）、歳出では47億8,826万2千円（△7.4%）がそれぞれ減額となっています。

決算規模が減となった大きな要因は、令和2年度から令和3年度へ繰越した飛島情報通信基盤整備事業19億2,088万5千円皆減、新型コロナウイルス感染症対応の子育て世帯への臨時特別給付金給付事業12億7,717万円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業9億2,409万円が減額となったことが挙げられます。

また、畜産クラスター事業（7億7,990万8千円）、新産業会館整備支援事業（7億162万8千円）、酒田商業高校跡地整備事業（4億3,308万6千円）等の大型事業が終了したことも減少の要因となっています。

一方で、電気料金の値上げや燃料・食料品価格の高騰に係る対策として、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業（5億2,059万4千円）、さかた子育て応援臨時給付金事業（2億3,275万8千円）等を実施しました。

決算規模は、新型コロナウイルス感染症対策のために国から多額の交付金が交付された令和2年度と令和3年度は膨らんでいましたが、令和4年度は徐々に経済状況が回復してきたことを受けて減少しました。また、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に移行したことにより、今後は従来の決算規模に戻っていくと見込んでいます。

### (2) 決算収支（第2表財政指標参照）

形式収支	17億1,980万5千円
実質収支	16億1,086万9千円
単年度収支	△ 3億2,510万 円
実質単年度収支	5億 230万3千円

令和4年度決算における形式収支（歳入歳出差引額）は、17億1,980万5千円の黒字となり、形式収支から繰越明許費等に係る翌年度へ繰り越すべき財源1億893万6千円を控除した実質収支は、16億1,086万9千円の黒字（前年度19億3,59

6万9千円)となっています。

また、実質収支の標準財政規模に対する割合である実質収支比率は、5.5となり、前年度から0.9減少しましたが、令和元年度や令和2年度と同水準となっています。

### (3) 当初予算と決算の比較(性質別)

#### (第3表令和4年度性質別決算の内容(普通会計)参照)

令和4年度決算額の性質別内容は、「第3表 令和4年度性質別決算の内容(普通会計)」のとおりです。当初予算額と比較して、歳入合計は58億7,071万円(+10.5%)の増額、歳出合計は41億5,090万5千円(+7.4%)の増額となっています。

## 2 財政資料

### (1) 歳入の状況(第4表歳入年度別決算状況参照)

令和4年度の歳入決算額は、618億4,794万6千円で前年度に比べ52億9,016万8千円(△7.9%)の減額となっています。主な内訳は、地方交付税146億4,063万5千円(構成比23.7%、前年度比△2.4%)、市税133億2,852万1千円(構成比21.6%、前年度比+1.3%)、国庫支出金92億2,584万8千円(構成比14.9%、前年度比△25.3%)、県支出金38億8,438万円(構成比6.3%、前年度比△15.4%)等となっています。

主な増減理由と前年度との比較は、次のとおりです。

市税は、法人市民税が減となったものの、固定資産税が増となっており、市税全体として1.3%の増加となっています。地方消費税交付金は、コロナ禍からの経済の回復や物価の上昇等により2.3%の増加、地方特例交付金は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の減により73.4%の減少となっています。

分担金及び負担金は、県の保育料無償化に向けた段階的負担軽減等による保育所入所負担金の減により23.5%の減少、使用料はグランドオープンしたミライニ使用料の増により7.5%の増加となっています。

財産収入は、令和3年度の京田西工業団地分譲地の売買が大きかったことから、61.2%の減少となっています。

寄附金は、ふるさと納税寄附金、企業版ふるさと納税寄附金等の増により2.0%の増加、繰入金は、土地開発基金の廃止による一般会計への繰入により14.9%の増加となっています。

国庫支出金は、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金、飛島情報通信基盤整備事業に係る高度無線環境整備推進事業費補助金の皆減、酒田商業高校跡地整備事業に係る都市構造再編集集中支援事業補助金等の減により25.3%の減少となっています。



県支出金は、畜産クラスター事業に係る畜産酪農収益力強化整備等特別対策交付金等の減により15.4%の減少となっています。

地方交付税は、普通交付税が2.1%の減少、特別交付税が5.0%の減少で、交付税全体でも2.4%の減少となっています。

## (2) 歳出の状況

令和4年度の歳出決算額は、601億2,814万1千円で前年度に比べ47億8,826万2千円(△7.4%)の減額となっています。

主な増減理由と前年度との比較は、次のとおりです。

### ① 目的別歳出の状況(第5表目的別歳出年度別決算状況参照)

目的別歳出では、議会費は、議員定数の減等により8.7%の減少となっています。

総務費は、駅周辺整備事業、退職手当基金積立金への積立による人事総務管理事業が増となったものの、飛島情報通信基盤整備事業の皆減等により21.4%の減少となっています。

民生費は、新型コロナウイルス感染症対応で実施した電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業、さかた子育て応援臨時給付金事業が皆増したものの、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業等の減により3.8%の減少となっています。

衛生費は、酒田地区広域行政組合分賦金の増、出産・子育て応援交付金給付事業の皆増等により1.8%の増加となっています。

労働費は、酒田市雇用創造協議会活動負担事業の皆減等により3.6%の減少となっています。

農林水産業費は、農業経営緊急対策支援事業、畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業が皆増したものの、畜産クラスター事業の皆減等により22.3%の減少となっています。

商工費は、新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業が増となったものの、飲食店等消費喚起事業、中小企業融資資金貸付事業等の減により25.2%の減少となっています。

土木費は、除雪事業等が減となったものの、駅周辺整備事業、舗装改修事業等の増により0.5%の増加となっています。

消防費は、消防庁舎及び総合防災センター整備事業、FM中継基地局整備を行った防災対策強化事業等の増により2.5%の増加となっています。

教育費は、酒田コミュニケーションポート(仮称)整備事業、国体記念体育館改修事業等の増により9.4%の増加となっています。

災害復旧費は、大きな災害がなかったため皆減となっています。

公債費は、令和3年度に行った繰上償還額が大きかったため1.6%の減少となっています。

諸支出金は、定期航路事業特別会計繰出金の増により19.0%の増加となっています。構成比では、民生費28.7%（前年度27.6%）、総務費16.6%（前年度19.6%）、公債費13.3%（前年度12.5%）、土木費11.3%（前年度10.4%）、教育費8.5%（前年度7.2%）、衛生費7.9%（前年度7.2%）、の順となっています。

## ② 性質別歳出の状況（第6表性質別歳出年度別決算状況参照）

性質別歳出では、人件費は、職員の新陳代謝や新型コロナウイルスワクチン接種対応に係る時間外勤務手当が減になったこと等により2.6%の減少となっています。

扶助費は、子育て世帯への臨時特別給付金、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金等の減により9.0%の減少となっています。

公債費は、令和3年度に行った繰上償還の額が大きかったため1.6%減少となっています。

物件費は、キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン業務委託料が皆減、新型コロナウイルスワクチン接種委託料が減となったものの、グランドオープンしたミライニの施設管理委託料、イントラネット設備等整備事業に係る電算業務委託料、市民マイページ構築委託料等の増により3.8%の増加となっています。

補助費等は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金、新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業における各種補助金が増となったものの、酒田地区広域行政組合分賦金、下水道事業運営費負担金等の減により6.3%の減少となっています。

積立金は、公共施設等整備基金積立金、退職手当基金積立金が増となったものの、財政調整基金積立金、市債管理基金積立金、社会福祉基金積立金等の減により23.3%の減少となっています。

投資出資貸付金は、産業立地促進資金貸付金、地方独立行政法人病院事業長期貸付金等の減により13.3%の減少となっています。

## ③ 義務的経費と投資的経費（第6表性質別歳出年度別決算状況参照）

義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）は、12億7,265万9千円（△4.9%）の減額となっています。

投資的経費（普通建設事業費及び災害復旧事業費）は、大規模な普通建設事業が終了した影響により13億7,320万6千円（△19.7%）の減額となっています。

第1表 令和4年度会計別決算の状況

(単位：円)

区 分	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	歳入歳出差引額 (形式収支) (A)-(B)=(C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実 質 収 支 (C)-(D)
1. 一 般 会 計	61,771,886,982	60,054,346,768	1,717,540,214	108,936,337	1,608,603,877
2. 定期航路事業特別会計	262,094,663	262,094,663			
3. 国民健康保険特別会計	10,186,593,557	10,176,172,327	10,421,230		10,421,230
4. 後期高齢者医療事業特別会計	1,450,857,757	1,447,867,009	2,990,748		2,990,748
5. 介護保険特別会計	13,545,198,003	13,034,029,888	511,168,115		511,168,115
6. 風力発電事業特別会計	680,977,540	651,878,066	29,099,474		29,099,474
7. 駐車場事業特別会計	173,127,491	170,861,082	2,266,409		2,266,409
合 計	88,070,735,993	85,797,249,803	2,273,486,190	108,936,337	2,164,549,853

区 分		収入決算額 (A)	支出決算額 (B)	税込収支額 (A) - (B)	純損益及び資本的 収支不足額	翌年度繰越額
8. 水道事業会計	収益的収支	2,828,186,430	2,537,101,013	291,085,417	238,322,074	
	資本的収支	18,808,814	1,113,641,540	△1,094,832,726	△1,094,832,726	
9. 下水道事業会計	収益的収支	4,778,143,383	4,668,293,231	109,850,152	103,631,368	
	資本的収支	293,912,203	2,527,832,639	△2,233,920,436	△2,233,920,436	

## 第2表 財政指標

### ① 財政統計指標（普通会計）

（単位：千円、％）

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
歳入総額 (A)	53,783,672	56,648,886	75,505,695	67,138,114	61,847,946
歳出総額 (B)	52,579,622	55,128,173	73,706,009	64,916,403	60,128,141
形式収支 (A) - (B) = (C)	1,204,050	1,520,713	1,799,686	2,221,711	1,719,805
翌年度へ繰り 越すべき財源(D)	116,955	35,982	152,287	285,742	108,936
実質収支 (C) - (D) = (E)	1,087,095	1,484,731	1,647,399	1,935,969	1,610,869
単年度収支 (F)	△ 9,719	397,636	162,668	288,570	△ 325,100
積立金 (G)	385,785	1,064,292	1,579,219	1,642,688	1,150,954
繰上償還金 (H)	28,300	62,533	10,417	606,893	432,200
積立金取り崩し額 (I)	696,723	861,207	1,948,169	1,239,062	755,751
実質単年度収支 (F) + (G) + (H) - (I) = (J)	△ 292,357	663,254	△ 195,865	1,299,089	502,303
基準財政需要額	24,618,306	24,521,063	24,904,414	25,499,631	25,701,561
基準財政収入額	11,719,089	11,988,858	12,423,441	11,947,357	12,353,320
標準財政規模 (K)	29,337,757	28,927,471	29,328,704	30,209,492	29,316,484
実質収支比率 (E) / (K) × 100	3.7	5.1	5.6	6.4	5.5
財政力指数 (3か年平均)	0.481	0.488	0.494	0.489	0.484
経常収支比率	95.8 ※101.0	97.0 ※101.0	93.8 ※97.7	90.2 ※95.0	98.2 ※98.2
基金現在高	9,717,490	8,608,594	8,845,022	10,155,271	10,730,263
うち財政調整基金 現在高	3,029,808	3,232,893	2,863,943	3,267,569	3,662,772
地方債現在高	61,429,845	60,433,147	59,376,281	56,533,395	52,297,008

(注) 1 財政力指数は、新市一本算定で算出した基準財政需要額と基準財政収入額を使用した数値である。

2 経常収支比率欄中※印は、臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の数値である。

### ② 健全化判断比率

（単位：％）

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実質赤字比率	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—
実質公債費比率 (3か年平均)	10.6	10.1	10.0	10.1	10.0
将来負担比率	34.3	37.6	38.5	28.8	16.8

(注) 1 実質公債費比率は、他会計等を含めた公債費等に充当された一般財源額の標準財政規模等に占める割合の指標である。

2 将来負担比率は、他会計等を含めた地方債残高のほか将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模等に占める割合の指標である。

### 第3表 令和4年度性質別決算の内容（普通会計）

（歳入）

（単位：千円、％）

区 分	当初予算額	決算額	伸 率
1. 市 税	13,042,467	13,328,521	2.2
2. 地 方 譲 与 税	467,912	475,156	1.5
3. 利 子 割 交 付 金	8,100	4,004	△ 50.6
4. 配 当 割 交 付 金	24,700	34,787	40.8
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	20,000	24,432	22.2
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	2,430,200	2,626,967	8.1
7. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	5,500	5,819	5.8
8. 自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金 ※	36,500	35,693	△ 2.2
9. 法 人 事 業 税 交 付 金	163,000	190,915	17.1
10. 地 方 特 例 交 付 金 等	73,687	83,491	13.3
11. 地 方 交 付 税	14,590,000	14,640,635	0.3
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,752	15,012	△ 10.4
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	164,544	113,951	△ 30.7
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	471,265	467,099	△ 0.9
15. 国 庫 支 出 金	6,275,555	9,225,848	47.0
16. 県 支 出 金	3,978,395	3,884,380	△ 2.4
17. 財 産 収 入	106,621	165,297	55.0
18. 寄 附 金	3,003,010	3,572,343	19.0
19. 繰 入 金	2,699,575	3,733,926	38.3
20. 繰 越 金	400,001	2,221,711	455.4
21. 諸 収 入	3,530,752	3,509,059	△ 0.6
22. 市 債	4,468,700	3,488,900	△ 21.9
歳 入 合 計	55,977,236	61,847,946	10.5

※決算額には、自動車取得税交付金を含む。

（歳出）

（単位：千円、％）

区 分	当初予算額	決算額	伸 率
1. 人 件 費	7,629,592	7,085,405	△ 7.1
2. 扶 助 費	9,495,696	9,651,543	1.6
3. 公 債 費	7,581,299	7,980,752	5.3
4. 物 件 費	7,751,006	8,100,561	4.5
5. 維 持 補 修 費	805,002	893,085	10.9
6. 補 助 費 等	9,798,568	10,844,391	10.7
7. 積 立 金	917,456	3,329,549	262.9
8. 投 資 及 び 貸 付 金	9,583	10,681	11.5
9. 貸 付 金	3,048,331	2,173,680	△ 28.7
10. 繰 出 金	4,650,822	4,447,511	△ 4.4
11. 普 通 建 設 事 業 費	4,255,881	5,610,983	31.8
12. 災 害 復 旧 費	3,000	0	△ 100.0
13. 予 備 費	31,000	0	△ 100.0
歳 出 合 計	55,977,236	60,128,141	7.4

※当初予算額には、継続費繰越額、繰越明許費繰越額は含まない。

第4表 歳入年度別決算状況

(単位：千円、%)

区 分		平成 30 年度			令和 元 年度			令和 2 年度			令和 3 年度			令和 4 年度		
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
自 主 財 源	市 税	13,244,049	24.6	△ 0.4	13,665,925	24.1	3.2	13,575,152	18.0	△ 0.7	13,163,508	19.6	△ 3.0	13,328,521	21.6	1.3
	分 担 金 ・ 負 担 金	339,084	0.6	0.1	253,909	0.5	△ 25.1	182,618	0.2	△ 28.1	149,028	0.2	△ 18.4	113,951	0.2	△ 23.5
	使 用 料	493,782	0.9	3.8	455,162	0.8	△ 7.8	351,276	0.5	△ 22.8	363,325	0.6	3.4	390,533	0.6	7.5
	手 数 料	78,031	0.2	△ 2.7	77,920	0.1	△ 0.1	73,927	0.1	△ 5.1	73,180	0.1	△ 1.0	76,566	0.1	4.6
	財 産 収 入	120,930	0.2	△ 34.8	224,911	0.4	86.0	163,554	0.2	△ 27.3	425,822	0.6	160.4	165,297	0.3	△ 61.2
	寄 附 金	1,288,945	2.4	△ 19.7	1,904,789	3.4	47.8	2,991,582	4.0	57.1	3,502,829	5.2	17.1	3,572,343	5.8	2.0
	繰 入 金	2,283,571	4.3	18.8	3,269,260	5.8	43.2	3,793,998	5.0	16.1	3,248,608	4.8	△ 14.4	3,733,926	6.0	14.9
	繰 越 金	1,165,061	2.2	△ 33.3	1,204,050	2.1	3.3	1,520,713	2.0	26.3	1,799,686	2.7	18.3	2,221,711	3.6	23.4
	諸 収 入	3,129,659	5.8	△ 0.3	2,973,162	5.3	△ 5.0	3,703,995	4.9	24.6	3,815,881	5.7	3.0	3,509,059	5.7	△ 8.0
	計	22,143,112	41.2	△ 2.8	24,029,088	42.5	8.5	26,356,815	34.9	9.7	26,541,867	39.5	0.7	27,111,907	43.9	2.1
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	433,098	0.8	0.6	446,088	0.8	3.0	453,239	0.6	1.6	468,571	0.7	3.4	475,156	0.8	1.4
	利 子 割 交 付 金	20,766		△ 15.0	10,645		△ 48.7	10,728		0.8	7,908		△ 26.3	4,004		△ 49.4
	配 当 割 交 付 金	25,016	0.1	△ 21.8	30,008	0.1	20.0	24,904		△ 17.0	38,463	0.1	54.4	34,787	0.1	△ 9.6
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	22,299		△ 31.7	16,699		△ 25.1	36,870	0.1	120.8	50,041	0.1	35.7	24,432		△ 51.2
	地 方 消 費 税 交 付 金	2,079,890	3.9	7.9	1,953,019	3.5	△ 6.1	2,374,705	3.2	21.6	2,567,741	3.8	8.1	2,626,967	4.2	2.3
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	5,751		△ 1.6	5,624		△ 2.2	5,994		6.6	6,397		6.7	5,819		△ 9.0
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	111,228	0.2	△ 0.4	56,121	0.1	△ 49.5	—		—	—		—	594		皆増
	環 境 性 能 割 交 付 金	—		—	14,115		皆増	28,903		104.8	29,445	0.1	1.9	35,099	0.1	19.2
	法 人 事 業 税 交 付 金	—		—	—		—	97,160	0.1	皆増	180,350	0.3	85.6	190,915	0.3	5.9
	地 方 特 例 交 付 金 等	53,974	0.1	23.0	202,743	0.4	275.6	86,956	0.1	△ 57.1	314,116	0.5	261.2	83,491	0.1	△ 73.4
	地 方 交 付 税	14,162,490	26.3	△ 3.3	13,776,046	24.3	△ 2.7	13,730,935	18.2	△ 0.3	14,994,539	22.3	9.2	14,640,635	23.7	△ 2.4
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,128		△ 8.7	16,376		△ 4.4	17,543		7.1	16,860		△ 3.9	15,012		△ 11.0
	国 庫 支 出 金	5,783,711	10.8	△ 4.0	6,418,508	11.3	11.0	20,689,471	27.4	222.3	12,349,854	18.4	△ 40.3	9,225,848	14.9	△ 25.3
	県 支 出 金	3,486,209	6.5	△ 10.1	3,702,906	6.5	6.2	5,593,472	7.4	51.1	4,589,162	6.8	△ 18.0	3,884,380	6.3	△ 15.4
地 方 債	5,439,000	10.1	△ 29.2	5,970,900	10.5	9.8	5,998,000	8.0	0.5	4,982,800	7.4	△ 16.9	3,488,900	5.6	△ 30.0	
計	31,640,560	58.8	△ 9.2	32,619,798	57.5	3.1	49,148,880	65.1	50.7	40,596,247	60.5	△ 17.4	34,736,039	56.1	△ 14.4	
歳 入 合 計		53,783,672	100.0	△ 6.7	56,648,886	100.0	5.3	75,505,695	100.0	33.3	67,138,114	100.0	△ 11.1	61,847,946	100.0	△ 7.9

第5表 目的別歳出年度別決算状況

(単位：千円、%)

区 分	平成 30 年度			令和 元 年度			令和 2 年度			令和 3 年度			令和 4 年度		
	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
議 会 費	367,651	0.7	△ 16.3	353,087	0.6	△ 4.0	354,280	0.5	0.3	343,540	0.5	△ 3.0	313,763	0.5	△ 8.7
総 務 費	6,786,886	12.9	△ 27.9	8,100,620	14.7	19.4	19,799,923	26.9	144.4	12,695,882	19.6	△ 35.9	9,981,725	16.6	△ 21.4
民 生 費	15,304,353	29.1	△ 0.7	16,345,314	29.6	6.8	16,974,514	23.0	3.8	17,924,408	27.6	5.6	17,241,030	28.7	△ 3.8
衛 生 費	4,206,570	8.0	△ 13.9	4,285,530	7.8	1.9	4,051,517	5.5	△ 5.5	4,669,079	7.2	15.2	4,751,532	7.9	1.8
労 働 費	132,884	0.3	△ 8.1	124,075	0.2	△ 6.6	151,922	0.2	22.4	111,581	0.2	△ 26.6	107,613	0.2	△ 3.6
農 林 水 産 業 費	1,993,690	3.8	△ 22.2	1,993,019	3.6	0.0	3,499,044	4.7	75.6	2,901,724	4.5	△ 17.1	2,253,216	3.8	△ 22.3
商 工 費	2,515,702	4.8	△ 12.1	2,407,764	4.4	△ 4.3	5,314,114	7.2	120.7	4,696,308	7.2	△ 11.6	3,511,825	5.8	△ 25.2
土 木 費	5,945,279	11.3	4.1	6,303,384	11.4	6.0	6,704,428	9.1	6.4	6,769,902	10.4	1.0	6,804,546	11.3	0.5
消 防 費	2,011,172	3.8	2.1	1,794,523	3.3	△ 10.8	1,818,485	2.5	1.3	1,883,340	2.9	3.6	1,930,605	3.2	2.5
教 育 費	5,581,951	10.6	4.5	5,739,000	10.4	2.8	7,576,908	10.3	32.0	4,688,908	7.2	△ 38.1	5,129,396	8.5	9.4
災 害 復 旧 費	54,376	0.1	△ 12.4	38,613	0.1	△ 29.0	4,682	0.0	△ 87.9	18,520	0.0	295.6			皆減
公 債 費	7,539,943	14.3	0.0	7,325,272	13.3	△ 2.8	7,370,793	10.0	0.6	8,110,606	12.5	10.0	7,980,752	13.3	△ 1.6
諸 支 出 金	139,165	0.3	0.8	317,972	0.6	128.5	85,399	0.1	△ 73.1	102,605	0.2	20.1	122,138	0.2	19.0
歳出合計	52,579,622	100.0	△ 6.9	55,128,173	100.0	4.8	73,706,009	100.0	33.7	64,916,403	100.0	△ 11.9	60,128,141	100.0	△ 7.4

第6表 性質別歳出年度別決算状況

(単位：千円、%)

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
人件費	7,651,872	14.6	15.0	7,703,030	14.0	0.7	7,216,563	9.8	△ 6.3	7,274,105	11.2	0.8	7,085,405	11.8	△ 2.6
物件費	6,020,648	11.4	△ 13.3	6,141,495	11.1	2.0	7,405,275	10.1	20.6	7,802,643	12.0	5.4	8,100,561	13.5	3.8
維持補修費	799,000	1.5	△ 11.4	655,691	1.2	△ 17.9	917,106	1.2	39.9	1,285,657	2.0	40.2	893,085	1.5	△ 30.5
扶助費	9,092,923	17.3	△ 0.9	9,385,771	17.0	3.2	9,688,725	13.1	3.2	11,524,048	17.7	18.9	9,651,543	16.1	△ 16.2
補助費等	9,189,715	17.5	△ 4.1	9,131,318	16.6	△ 0.6	20,253,069	27.5	121.8	9,878,151	15.2	△ 51.2	10,844,391	18.0	9.8
公債費	7,539,943	14.3	0.0	7,325,272	13.3	△ 2.8	7,370,793	10.0	0.6	8,110,606	12.5	10.0	7,980,752	13.3	△ 1.6
積立金	774,231	1.5	△ 47.5	1,957,393	3.5	152.8	3,659,163	5.0	86.9	4,340,041	6.7	18.6	3,329,549	5.5	△ 23.3
投資出資貸付金	2,235,421	4.3	△ 10.2	2,199,595	4.0	△ 1.6	2,734,221	3.7	24.3	2,520,347	3.9	△ 7.8	2,184,361	3.6	△ 13.3
繰出金	4,372,001	8.3	△ 1.1	4,616,391	8.4	5.6	4,446,251	6.0	△ 3.7	4,416,708	6.8	△ 0.7	4,447,511	7.4	0.7
前年度繰上充用金															
普通建設事業費	4,849,492	9.2	△ 33.0	5,973,604	10.8	23.2	10,010,161	13.6	67.6	7,745,577	12.0	△ 22.6	5,610,983	9.3	△ 27.6
災害復旧事業費	54,376	0.1	△ 12.4	38,613	0.1	△ 29.0	4,682		△ 87.9	18,520		295.6			皆減
失業対策事業費															
歳出合計	52,579,622	100.0	△ 6.9	55,128,173	100.0	4.8	73,706,009	100.0	33.7	64,916,403	100.0	△ 11.9	60,128,141	100.0	△ 7.4
義務的経費	24,284,738	46.2	3.9	24,414,073	44.3	0.5	24,276,081	32.9	△ 0.6	26,908,759	41.5	10.8	24,717,700	41.1	△ 8.1
投資的経費	4,903,868	9.3	△ 32.8	6,012,217	10.9	22.6	10,014,843	13.6	66.6	7,764,097	12.0	△ 22.5	5,610,983	9.3	△ 27.7



(3) 公債費の状況（第7表及び第8表参照）

第7表 借入先別及び利率別現在高の状況

（単位：千円）

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度 発行額	令和4年度 償還元金額	令和4年度末 現在高	(D) の 利 率 別 内 訳													
	(A)	(B)	(C)	(A)+(B)-(C) =(D)	1.5% 以下	2.0% 以下	2.5% 以下	3.0% 以下	3.5% 以下	4.0% 以下	4.5% 以下	5.0% 以下	5.5% 以下	6.0% 以下	6.5% 以下	7.0% 以下	7.0% 超	
1. 財政融資資金	10,463,470	1,576,600	1,169,978	10,870,092	9,568,932	943,711	288,857	28,486	24,829	13,801	1,476							
2. 旧郵便貯金資金	449,745		145,198	304,547	304,547													
3. 旧簡易生命 保険資金	49,723		20,048	29,675	29,675													
4. 地方公共団体 金融機構資金	7,899,285	979,500	615,358	8,263,427	5,416,778	1,853,008	956,622	23,409	13,610									
うち旧公営企業 金融公庫資金	643,304		184,957	458,347		334,166	87,162	23,409	13,610									
5. 国の予算貸付・政 府関係機関貸付	281		185	96							96							
6. 市中銀行等	34,206,369	789,000	5,509,242	29,486,127	29,486,127													
7. 共 済 等	3,309,939	143,800	235,537	3,218,202	3,218,202													
8. 県 貸 付 金	154,583		29,741	124,842	124,842													
合 計	56,533,395	3,488,900	7,725,287	52,297,008	48,149,103	2,796,719	1,245,479	51,895	38,439	13,801	1,572							

第8表 令和4年度借入状況（事業別）

（単位：％、千円）

目				借入額	
	節	事業名	借入先		利率
一般会計				3,488,900	
1. 総務債				815,800	
1. 総務管理債				815,800	
		駅周辺整備事業	地方公共団体金融機構	0.400	222,000
		（繰越明許費）駅周辺整備事業	財政融資	0.800	485,200
		コミュニティ（防災）センター改修事業	地方公共団体金融機構	0.400	1,700
			財政融資	0.400	12,000
		飛鳥地区公衆無線LAN整備事業	財政融資	0.300	1,300
		コミュニティ振興事業	財政融資	0.400	43,800
		コミュニティセンター管理運営事業	財政融資	0.400	49,800
2. 民生債				30,300	
1. 社会福祉債				30,300	
		社会福祉協議会運営費補助事業	財政融資	0.400	30,300
3. 衛生債				316,400	
1. 保健衛生債				316,400	
		独立行政法人病院事業運営費負担事業	地方公共団体金融機構	0.400	106,400
			鶴岡信用金庫	0.350	210,000
4. 労働債				6,800	
1. 労働費				6,800	
		勤労者福祉センター改修事業	地方公共団体金融機構	0.400	6,800
5. 農林水産業債				331,200	
1. 農業債				274,400	
		（繰越明許）農業基盤整備事業	財政融資	0.600	1,900
		土地改良負担事業	財政融資	0.400	64,200
			財政融資	0.600	150,000
			荘内銀行	0.484	58,300
2. 林業債				56,800	
		林道整備事業	財政融資	0.400	56,800
6. 商工債				60,200	
1. 商工債				60,200	
		観光物産施設管理運営事業	財政融資	0.300	7,300
			財政融資	0.400	42,900
		観光物産施設改修事業	財政融資	0.400	10,000

(単位：％、千円)

目				借入額	
節			事業名		
		借入先		利率	
7. 土木債				570,000	
1. 土木管理債				14,400	
		整備総務管理事業	財政融資	0.600	500
			地方公共団体金融機構	0.400	13,900
2. 道路橋りょう債				344,900	
		舗装改良事業	地方公共団体金融機構	0.300	14,300
		(繰越明許費) 舗装改修事業	財政融資	0.600	32,200
			荘内銀行	0.484	2,700
		側溝整備事業	財政融資	0.400	21,200
			財政融資	0.600	92,000
			地方公共団体金融機構	0.400	35,500
		橋りょう延命化事業	財政融資	0.600	2,200
			財政融資	0.400	23,600
		(繰越明許費) 橋りょう延命化事業	財政融資	0.800	2,500
			財政融資	0.600	4,600
		道路改良事業	財政融資	0.600	11,700
		除雪機械整備事業	財政融資	0.300	11,600
			財政融資	0.400	7,900
		排水施設改修事業	地方公共団体金融機構	0.400	7,300
		道路橋りょう新設改良事業	財政融資	0.600	17,300
			財政融資	0.400	39,600
		(繰越明許費) 道路橋りょう新設改良事業	財政融資	0.600	11,900
		県施行道路整備事業	荘内銀行	0.484	6,800
3. 港湾債				47,000	
		港湾整備事業	財政融資	0.400	9,200
			財政融資	0.600	37,800
4. 都市計画債				109,900	
		県施行街路整備事業	荘内銀行	0.484	1,900
			財政融資	0.600	4,400
		公園施設長寿命化等整備事業	財政融資	0.600	18,000
		駐車場事業特別会計繰出金	市町村振興協会	0.300	85,600
5. 住宅債				53,800	
		市営住宅ストック改善事業	荘内銀行	0.484	53,800
8. 消防債				435,000	
1. 消防債				435,000	
		酒田地区広域行政組合分賦金	財政融資	0.400	30,500
		消防施設等整備事業	荘内銀行	0.484	11,600
			地方公共団体金融機構	0.400	8,000
			市有物件災害共済会	0.300	9,500
			財政融資	0.400	45,600
		消防庁舎及び総合防災センター整備事業	市有物件災害共済会	0.300	28,800
		(繰越明許費) 消防庁舎及び総合防災センター整備事業	地方公共団体金融機構	0.400	148,700
			荘内銀行	0.484	53,800
		防災対策強化事業	地方公共団体金融機構	0.400	1,500
			財政融資	0.400	12,500
		(繰越明許費) 防災対策強化事業	財政融資	0.600	84,500

(単位：%、千円)

目				借入額	
	節	事業名	借入先		利率
9. 教育債				923,200	
1. 教育総務債				5,600	
		学習バス・スクールバス整備事業	財政融資	0.400	5,600
2. 小学校債				54,200	
		施設整備事業	荘内銀行	0.484	18,000
			財政融資	0.400	9,200
		学校施設長寿命化事業	荘内銀行	0.484	7,000
		学校空調設備整備事業	荘内銀行	0.484	3,700
			財政融資	0.400	2,100
		平田地区給食施設整備事業	財政融資	0.400	14,200
3. 中学校債				57,500	
		施設整備事業	荘内銀行	0.484	7,800
			財政融資	0.400	4,200
		学校空調設備整備事業	荘内銀行	0.484	2,000
		中学校給食事業	財政融資	0.400	5,000
		(繰越明許費) 学校トイレ改修事業	財政融資	0.600	14,700
			財政融資	0.800	23,800
4. 生涯学習債				361,700	
		生涯学習施設整備事業	財政融資	0.400	7,500
		史跡旧鑑屋修復事業	荘内銀行	0.484	15,100
		文化資料館(仮称)整備事業	財政融資	0.600	2,600
		(繰越明許費) 酒田コミュニケーションポート(仮称)整備事業	荘内銀行	0.484	336,500
5. 保健体育債				444,200	
		体育施設管理事業	財政融資	0.400	10,900
		国体記念体育館改修事業	地方公共団体金融機構	0.400	413,400
		体育施設照明設備改修事業	市町村振興協会	0.300	19,900
		合計			3,488,900

## (4) 入湯税充当事業一覧

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	財源内訳		
			国県支出金	その他特定財源	一般財源
環境衛生施設		103,263		4,131	99,132
	下水道事業運営費負担金(施設整備分)	103,263		4,131	99,132
消防施設整備		103,799	10,972	55,100	37,727
	消防施設等整備事業	103,799	10,972	55,100	37,727
観光振興等		199,199	47,561	2,500	149,138
	交流観光推進事業	27,915	30		27,885
	観光物産施設管理運営事業(修繕料)	23,706			23,706
	観光戦略・インバウンド推進事業	42,964	15,223		27,741
	増やそう酒田ファン観光PR事業	7,681			7,681
	観光戦略推進協議会負担事業	96,933	32,308	2,500	62,125
	合計	406,261	58,533	61,731	285,997

(注) 令和4年度の入湯税19,687千円は、上記事業の一般財源に充当している。

## (5) 都市計画税充当事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
都市計画費	242,642		228,300	14,342
駅周辺整備事業	234,953		222,000	12,953
県施行街路整備事業	7,689		6,300	1,389
公債費	2,419,967		890,480	1,529,487
都市計画事業元利償還金	200,631			200,631
公共下水道事業元利償還金	2,219,336		890,480	1,328,856
合計	2,662,609		1,118,780	1,543,829

(注) 令和4年度の都市計画税843,811千円は、上記事業の一般財源に充当している。

## (6) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
3款 民生費	16,506,930	8,491,709	933,187	7,082,034
1項 社会福祉費	8,443,128	3,533,727	93,392	4,816,009
2項 児童福祉費	6,574,417	3,843,321	839,795	1,891,301
3項 生活保護費	1,489,385	1,114,661		374,724
4款 衛生費	2,960,874	668,552	450,286	1,842,036
1項 保健衛生費	2,960,874	668,552	450,286	1,842,036
合計	19,467,805	9,160,261	1,383,473	8,924,071

(注) 令和4年度の地方消費税交付金(社会保障財源分)1,418,578千円は、上記事業の一般財源に充当している。

## (7) 目的別性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

目的別	性質別	人件費	扶助費	公債費	物件費	維持補修費	補助費等	繰出金	積立金	投資出資貸付金	普通建設事業費	災害復旧事業費	計	構成比	対前年度増減率
議会費		287,124			22,111		4,528						313,763	0.5	△ 8.7
総務費		2,636,594			2,660,786	12,975	1,447,695	24	3,094,586		129,065		9,981,725	16.6	△ 21.4
民生費		1,482,021	9,594,209		423,908	5,023	1,247,278	4,270,724	200		217,667		17,241,030	28.7	△ 3.8
衛生費		420,780	1,542		1,534,603	1,491	2,396,392	42,736		325,081	28,907		4,751,532	7.9	1.8
労働費		15,951			26,461		14,554			40,000	10,647		107,613	0.2	△ 3.6
農林水産業費		378,931			242,062	7,683	1,111,209		57,445		455,886		2,253,216	3.8	△ 22.3
商工費		201,907			369,380		650,895	11,889	157,610	1,819,280	300,864		3,511,825	5.8	△ 25.2
土木費		499,023			216,264	805,696	2,475,071		14,671		2,793,821		6,804,546	11.3	0.5
消防費		46,135			82,317	2,315	1,343,462				456,376		1,930,605	3.2	2.5
教育費		1,116,939	55,792		2,522,669	57,902	153,307		5,037		1,217,750		5,129,396	8.5	9.4
災害復旧費															△ 100.0
公債費				7,980,752									7,980,752	13.3	△ 1.6
諸支出金								122,138					122,138	0.2	19.0
計		7,085,405	9,651,543	7,980,752	8,100,561	893,085	10,844,391	4,447,511	3,329,549	2,184,361	5,610,983		60,128,141	100.0	△ 7.4
構成比		11.8	16.1	13.3	13.5	1.5	18.0	7.4	5.5	3.6	9.3		100.0		
対前年度増減率		△ 2.6	△ 16.2	△ 1.6	3.8	△ 30.5	9.8	0.7	△ 23.3	△ 13.3	△ 27.6	△ 100.0	△ 18.4		

(8) 人件費の推移

(単位：千円、%)

(単位：千円、%)

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度		区 分	令和2年度		令和3年度		区 分	令和4年度	
	決算額	前年度比		決算額	前年度比	決算額	前年度比		決算額	前年度比
人件費合計(1～10)	7,703,030	0.7	人件費合計(1～12)	7,216,563	△ 6.3	7,274,142	0.8	人件費合計(1～13)	7,085,405	△ 2.6
1 議員報酬手当	197,961	△ 2.3	1 議員報酬手当	205,093	3.6	198,911	△ 3.0	1 議員報酬手当	180,154	△ 9.4
2 委員等報酬	914,654	△ 0.6	2 委員等報酬	1,036,063	13.3	1,022,743	△ 1.3	2 委員等報酬	970,235	△ 5.1
3 市長等特別職の給与	35,962	△ 3.3	3 市長等特別職の給与	35,962		35,109	△ 2.4	3 市長等特別職の給与	35,961	2.4
4 職員	4,368,888	△ 0.3	4 任期の定めのない常勤職員	3,936,131		3,984,710	1.2	4 任期の定めのない常勤職員	3,925,247	△ 1.5
(1) 基本給	2,957,860	△ 1.5	(1) 基本給	2,647,581		2,636,536	△ 0.4	(1) 基本給	2,593,125	△ 1.6
(ア) 給料	2,886,229	△ 1.5	(2) その他の手当	1,288,550		1,348,174	4.6	(2) その他の手当	1,332,122	△ 1.2
(イ) 扶養手当	70,042	△ 3.6	(ア) 時間外勤務手当	145,815		172,594	18.4	(ア) 時間外勤務手当	161,919	△ 6.2
(ウ) 地域手当	1,589	△ 5.6	(イ) 期末手当	603,006		610,330	1.2	(イ) 期末手当	597,747	△ 2.1
(2) その他の手当	1,411,028	2.2	(ウ) 勤勉手当	440,327		462,138	5.0	(ウ) 勤勉手当	473,106	2.4
(ア) 住居手当	26,217	13.6	(エ) その他	99,402		103,112	3.7	(エ) その他	99,350	△ 3.6
(イ) 通勤手当	40,090	△ 1.8	5 任期付職員	8,687		12,164	40.0	5 任期付職員	12,410	2.0
(ウ) 単身赴任手当	1,176		(1) 基本給	7,095		7,808	10.0	(1) 基本給	7,901	1.2
(エ) 特殊勤務手当	1,513	9.2	(2) その他の手当	1,592		4,356	173.6	(2) その他の手当	4,509	3.5
(オ) 時間外勤務手当	173,395	27.1	(ア) 時間外勤務手当			158	皆増	(ア) 時間外勤務手当	207	31.0
(カ) 宿日直手当	22	皆増	(イ) 期末手当	719		1,693	135.5	(イ) 期末手当	1,712	1.1
(キ) 管理職員特別勤務手当	239	△ 10.8	(ウ) 勤勉手当	538		1,305	142.6	(ウ) 勤勉手当	1,390	6.5
(ク) 休日勤務手当	3,517	73.8	(エ) その他	335		1,200	258.2	(エ) その他	1,200	
(ケ) 管理職手当	34,851	4.2	6 再任用職員	195,931		240,756	22.9	6 再任用職員	251,727	4.6
(コ) 期末勤勉手当	1,128,487	△ 0.9	(1) 基本給	158,821		193,928	22.1	(1) 基本給	204,231	5.3
(サ) 寒冷地手当	51		(2) その他の手当	37,110		46,828	26.2	(2) その他の手当	47,496	1.4
(シ) 児童手当			(ア) 時間外勤務手当	2,684		5,508	105.2	(ア) 時間外勤務手当	4,177	△ 24.2
(ス) その他	1,470	△ 48.0	(イ) 期末手当	18,621		22,177	19.1	(イ) 期末手当	23,149	4.4
(3) 臨時職員給与			(ウ) 勤勉手当	11,767		14,530	23.5	(ウ) 勤勉手当	16,080	10.7
5 地方公務員共済組合等負担金	943,936	△ 2.0	(エ) その他	4,038		4,613	14.2	(エ) その他	4,090	△ 11.3
6 退職金	1,116,851	10.0	7 地方公務員共済組合等負担金	913,269	△ 3.2	961,896	5.3	7 会計年度任用職員(フルタイム)	9,112	
7 恩給及び退職年金	1,507		8 退職金	746,164	△ 33.2	670,444	△ 10.1	(1) 基本給	7,661	
8 災害補償費	6,409	△ 13.5	9 恩給及び退職年金	1,508	0.1	1,508		(2) その他の手当	1,451	
9 職員互助会補助金	5,882	△ 1.5	10 災害補償費	5,162	△ 19.5	4,995	△ 3.2	(ア) 時間外勤務手当	23	
10 その他の他	110,980	△ 2.4	11 職員互助会補助金	5,528	△ 6.0	6,062	9.7	(イ) 期末手当	1,133	
職員に係る児童手当(又は子ども手当)	38,180	△ 3.8	12 その他	127,065	14.5	134,844	6.1	(ウ) その他	295	
職員数(一般職員) (人)	785	△ 0.4	職員に係る児童手当	31,880	△ 16.5	34,465	8.1	8 地方公務員共済組合等負担金	940,101	△ 2.3
			職員数(一般職員) (人)	794	1.1	781	△ 1.6	9 退職金	621,058	△ 7.4
								10 恩給及び退職年金	1,507	△ 0.1
								11 災害補償費	5,675	13.6
								12 職員互助会補助金	5,926	△ 2.2
								13 その他の他	126,292	△ 6.3
								職員に係る児童手当	31,515	△ 8.6
								職員数(一般職員) (人)	770	△ 1.4
備考	改正要点 1 給料表の改正 2 期末手当及び勤勉手当の改正		備考	改正要点 1 通勤手当の改正 2 期末手当の改正 3 会計年度任用職員の制度化		備考	改正要点 1 住居手当の改正 2 期末手当の改正	備考	改正要点 1 給料表の改正 2 期末手当及び勤勉手当の改正	

(注) 1 職員数は、翌年度4月1日現在のものである。  
2 決算額は、地方財政状況調査のものである。  
3 地方財政状況調査の様式変更に伴い、区分を令和2年度から変更した。

## (9) 健全化判断比率及び資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの健全化判断比率と、公営企業会計ごとの資金不足比率の議会への報告及び公表が義務付けられています。

連結実質赤字比率は、一般会計だけでなく、公営企業会計など地方公共団体の全会計を対象とする指標であり、将来負担比率は、地方公社や第三セクター等を含めた実質的な将来負担等に係る指標で、後年度負担も含め全体を捉えた指標です。

また、これらの指標が一定水準以上である場合は、議会の議決を経て財政健全化計画等を策定し、外部監査を求めることなどの義務付けや起債の制限がなされます。

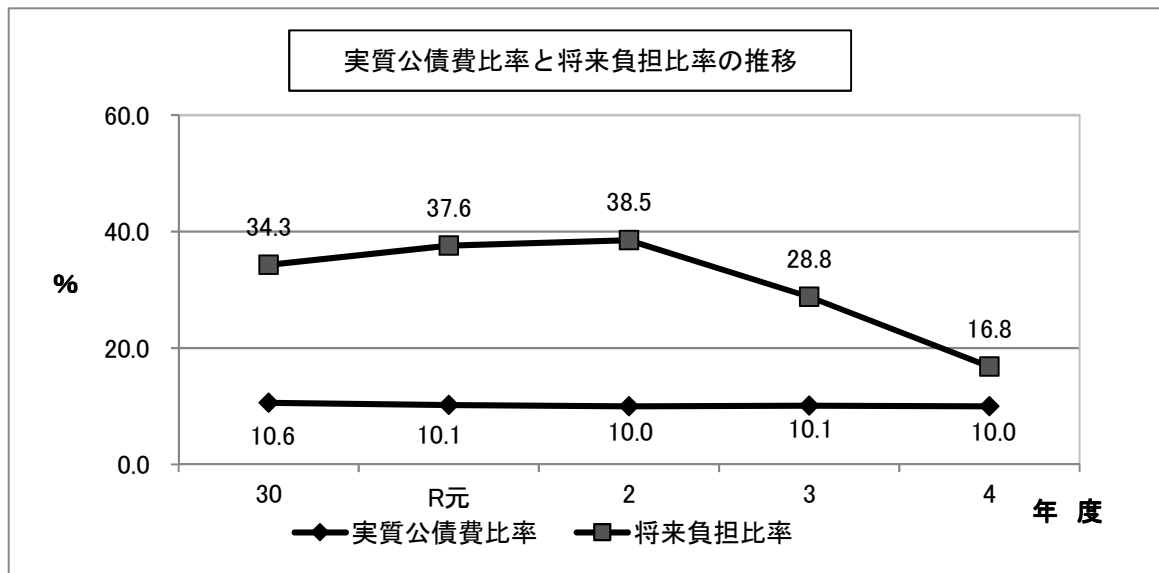
本市の令和4年度決算における健全化判断比率、資金不足比率は下記のとおりですが、いずれも適正な状況にあると言えます。

### ① 健全化判断比率の状況

(単位：%)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(参考) 早期健全化基準	(参考) 財政再生基準	備考
実質赤字比率	—	—	—	11.84	20.00	実質赤字なし
連結実質赤字比率	—	—	—	16.84	30.00	連結実質赤字なし
実質公債費比率	10.0	10.1	10.0	25.0	35.0	
将来負担比率	38.5	28.8	16.8	350.0		

- (注) 1 早期健全化基準 基準以上である場合には、財政健全化計画の策定、外部監査の義務付け。実施状況を毎年度議会に報告し公表。早期健全化が著しく困難と認められる場合は、総務大臣又は県知事が必要な勧告をすることができる。
- 2 財政再生基準 基準以上である場合には、財政再生計画の策定、外部監査の義務付け。財政再生計画は、総務大臣に協議し、同意を求める。財政運営が計画に適合しないと認められる場合においては、予算の変更等の勧告を受ける。



令和4年度の実質公債費比率は、昨年度よりも元利償還金が増となったものの、公営企業公債費繰入金が減となったため、単年で指数が改善した。これにより3か年平均も若干だが改善した。

将来負担比率は、新規借入の減少等による地方債残高の減少、充当可能基金残高の増加により、前年度と比較して指数が大きく改善した。

## ② 資金不足比率の状況

(単位：%)

会 計 名	資金不足比率	(参考) 経営健全化基準	備 考
水道事業会計	—	20.0	資金不足なし
下水道事業会計	—		資金不足なし
風力発電事業特別会計	—		資金不足なし
定期航路事業特別会計	—		資金不足なし

- (注) 1 資金不足比率 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの。資金不足額が発生しない限り比率がないものとされ「—」と表示する。  
2 経営健全化基準 基準以上である場合には、法に基づく財政再建を行わなければ建設地方債を発行できない。

### (財政健全化指標作成に関する留意事項)

#### 【実質赤字比率】

使途が自由な地方税や地方交付税等を主な財源とし、福祉、教育、まちづくり等の一般的な行政サービスを行う一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を表すものである。

財政運営においては、本来、赤字が生じないようにすべきであり、赤字が生じた場合には、十分にその原因を明らかにする必要があるとともに、早期解消を図る必要がある。この比率が高くなるほど、赤字の解消が難しくなるので、多くの歳出削減策や歳入の増加策を講じなければならない。さらに、解消の期間も長期間にわたる可能性が高く、より深刻な事態を招いてしまう。

#### 【連結実質赤字比率】

地方税や地方交付税等を主な財源とし、福祉、教育、まちづくり等の中心的な行政サービスを行う一般会計等のほかに、料金収入等を主な財源として、事業を実施している公営企業会計など複数の会計に分かれている。

会計が分かれていても、地方公共団体としては一つであることから、全体の状況を把握することが重要である。全ての会計の当該年度の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を表すものである。

連結の赤字は本来生じるべきでなく、赤字が生じた場合は、十分にその原因を明らかにし、早期解消に努めなければならない。この比率が高くなるほど、多くの歳出削減策や歳入の増加策を講じる必要があり、また、その解消期間も長期間にわたる可能性が高くなってしまう。

#### 【実質公債費比率】

長期の借入金を地方債といい、この元金及び利息の支払いを公債費という。

一般会計の公債費は、義務的な負担になるが、公営企業、一部事務組合等他の会計の公債費に対して一般会計から繰り出す経費もある。こうした借入金の返済額及びこれに準じる経費の大きさ、資金繰りの危険度を示す指標となっている。

公債費や公債費に準ずる経費は、削減したり、先送りしたりすることができない経費であり、また、一度この経費が増大すると数年間にわたって同程度の額を支払わなければならない、短期間で削減することが困難となる。この比率が高まるほど、財政の弾力化が低下し、他の経費を削減しないと赤字団体に転落する可能性が高い。

#### 【将来負担比率】

将来支払っていく負債には、一般会計の地方債残高のほか、借入金ではないものの契約等で将来の支払いを約束したもの(債務負担行為)、公営企業等の他会計の地方債残高のうち一般会計が負担することとなっているものなどがある。

一般会計の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標である。この比率が高い場合、将来こうした負担額を実際に支払っていかなければならず、今後の財政運営の圧迫などの問題が生じる可能性が高い。



### 3 市税等資料

#### (1) 税目別収納状況

##### ① 市税歳入決算

(単位:円、%)

款	項	目	予 算 現 額			節		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	未還付額	前年度調定額	対前年度 増減率	前年度収入済額	対前年度 増減率	
			当初予算額	補正予算額	計	区 分	金 額										
1 市税			13,042,467,000	272,210,000	13,314,677,000			13,630,536,378	13,328,520,915	40,034,626	277,970,789	15,989,952	13,484,158,134	1.09	13,163,508,028	1.25	
	1 市 民 税		5,301,623,000	2,320,000	5,303,943,000			5,387,592,311	5,308,194,457	3,531,982	87,428,784	11,562,912	5,461,927,355	△ 1.36	5,371,140,241	△ 1.17	
		1 個 人		4,276,658,000	72,520,000	4,349,178,000			4,449,827,882	4,373,276,561	2,613,682	77,001,593	3,063,954	4,451,152,718	△ 0.03	4,364,824,239	0.19
			1 現年課税分					4,324,490,000	4,368,887,793	4,348,133,613		23,781,324	3,027,144	4,363,006,286	0.13	4,335,621,705	0.29
		2 滞納繰越分					24,688,000	80,940,089	25,142,948	2,613,682	53,220,269	36,810	88,146,432	△ 8.18	29,202,534	△ 13.90	
		2 法 人		1,024,965,000	△ 70,200,000	954,765,000			937,764,429	934,917,896	918,300	10,427,191	8,498,958	1,010,774,637	△ 7.22	1,006,316,002	△ 7.09
		1 現年課税分					953,280,000	930,440,100	932,443,180		6,495,878	8,498,958	988,843,100	△ 5.91	989,437,700	△ 5.76	
	2 滞納繰越分					1,485,000	7,324,329	2,474,716	918,300	3,931,313		21,931,537	△ 66.60	16,878,302	△ 85.34		
	2 固定資産税			5,897,890,000	192,770,000	6,090,660,000			6,272,339,408	6,089,213,909	31,202,168	155,736,226	3,812,895	6,143,101,501	2.10	5,951,255,420	2.32
		1 固定資産税		5,839,401,000	192,770,000	6,032,171,000			6,213,850,408	6,030,724,909	31,202,168	155,736,226	3,812,895	6,083,812,201	2.14	5,891,966,120	2.36
			1 現年課税分					5,997,090,000	6,042,956,500	5,989,781,908	3,596,138	53,391,349	3,812,895	5,874,464,900	2.87	5,828,331,020	2.77
		2 滞納繰越分					35,081,000	170,893,908	40,943,001	27,606,030	102,344,877		209,347,301	△ 18.37	63,635,100	△ 35.66	
		2 国有資産等 所在市町村 交付金		58,489,000		58,489,000			58,489,000	58,489,000				59,289,300	△ 1.35	59,289,300	△ 1.35
		1 市交付金						58,489,000	58,489,000	58,489,000				59,289,300	△ 1.35	59,289,300	△ 1.35
	3 軽自動車税			378,142,000	4,740,000	382,882,000			390,361,561	384,834,763	6,000	5,598,908	78,110	368,011,481	6.07	363,805,520	5.78
		1 環境性能割		22,100,000	2,170,000	24,270,000			24,079,500	24,079,500				14,116,600	70.58	14,116,600	70.58
			1 現年課税分					24,270,000	24,079,500	24,079,500				14,116,600	70.58	14,116,600	70.58
		2 種 別 割		356,042,000	2,570,000	358,612,000			366,282,061	360,755,263	6,000	5,598,908	78,110	353,894,881	3.50	349,688,920	3.16
	1 現年課税分						357,550,000	362,041,500	359,181,990		2,924,720	65,210	351,250,300	3.07	348,561,090	3.05	
	2 滞納繰越分						1,062,000	4,240,561	1,573,273	6,000	2,674,188	12,900	2,644,581		1,127,830		
	4 市たばこ税			628,000,000	41,690,000	669,690,000			681,443,340	681,443,340				646,018,976	5.48	646,018,976	5.48
		1 市たばこ税		628,000,000	41,690,000	669,690,000			681,443,340	681,443,340				646,018,976	5.48	646,018,976	5.48
	1 現年課税分						669,690,000	681,443,340	681,443,340				646,018,976	5.48	646,018,976	5.48	
5 鉱 産 税			90,000		90,000			123,800	123,800				89,900		89,900		
	1 鉱 産 税		90,000		90,000			123,800	123,800				89,900		89,900		
1 現年課税分						90,000	123,800	123,800				89,900		89,900			
6 入 湯 税			19,200,000		19,200,000			19,687,650	19,687,650				18,987,375	3.69	18,987,375	3.69	
	1 入 湯 税		19,200,000		19,200,000			19,687,650	19,687,650				18,987,375	3.69	18,987,375	3.69	
	1 現年課税分						19,200,000	19,687,650	19,687,650				18,987,375	3.69	18,987,375	3.69	
2 滞納繰越分																	
7 都市計画税			816,287,000	30,690,000	846,977,000			873,591,937	843,811,276	4,389,676	25,927,020	536,035	837,392,060	4.32	810,375,481	4.13	
	1 都市計画税		816,287,000	30,690,000	846,977,000			873,591,937	843,811,276	4,389,676	25,927,020	536,035	837,392,060	4.32	810,375,481	4.13	
	1 現年課税分						842,000,000	849,547,500	838,050,677	505,562	11,527,296	536,035	807,690,000	5.18	801,346,975	4.58	
2 滞納繰越分						4,977,000	24,044,437	5,760,599	3,884,114	14,399,724		29,702,060	△ 19.05	9,028,506	△ 36.20		
8 旧法による 税			1,235,000		1,235,000			5,396,371	1,211,720	904,800	3,279,851		8,629,486	△ 37.47	1,835,115	△ 33.97	
	1 軽自動車税		1,235,000		1,235,000			5,396,371	1,211,720	904,800	3,279,851		8,629,486	△ 37.47	1,835,115	△ 33.97	
	1 現年課税分						1,000					2,000	△ 100.00	2,000	△ 100.00		
2 滞納繰越分						1,234,000	5,396,371	1,211,720	904,800	3,279,851		8,627,486	△ 37.45	1,833,115	△ 33.90		

② 国民健康保険税歳入決算

(単位:円、%)

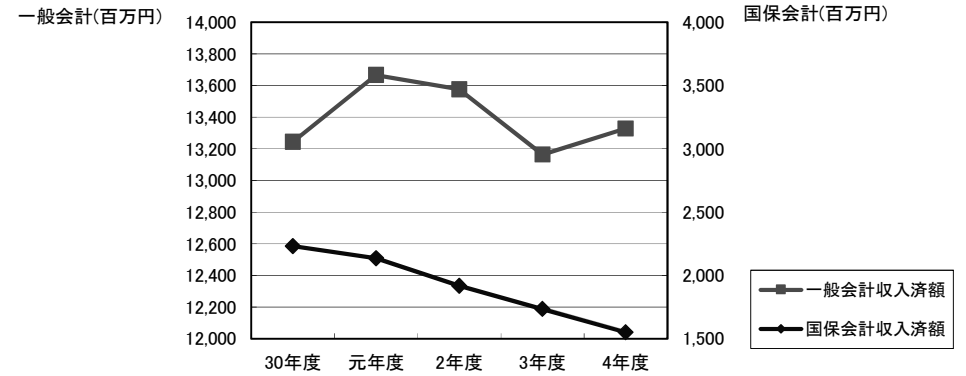
款	項	目	予 算 現 額			節		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	未還付額	前年度調定額	対前年度 増 減 率	前年度収入済額	対前年度 増 減 率	
			当初予算額	補正予算額	計	区 分	金 額										
1 国民健康 保険 税			1,554,703,000	△ 22,617,000	1,532,086,000			1,821,080,633	1,550,472,895	19,743,674	254,187,565	3,323,501	2,056,216,171	△ 11.44	1,733,409,537	△ 10.55	
	1	国民健康 保険 税	1,554,703,000	△ 22,617,000	1,532,086,000			1,821,080,633	1,550,472,895	19,743,674	254,187,565	3,323,501	2,056,216,171	△ 11.44	1,733,409,537	△ 10.55	
	1	一 般 被 保 険 者 国民健康 保 險 税	1,554,000,000	△ 22,617,000	1,531,383,000			1,818,116,305	1,549,916,930	19,008,437	252,514,439	3,323,501	2,052,057,947	△ 11.40	1,732,722,811	△ 10.55	
		1	医 療 給 付 費 分 現 年 課 税 分	936,707,000	973,981,879	944,591,919					32,000,281	2,610,321	1,084,626,518	△ 10.20	1,046,256,209	△ 9.72	
		2	後 期 高 齢 者 支 援 金 分 現 年 課 税 分	385,321,000	400,612,952	387,527,794					13,419,404	334,246	463,018,061	△ 13.48	446,556,307	△ 13.22	
		3	介 護 納 付 金 分 現 年 課 税 分	135,555,000	144,661,169	136,543,250					8,254,572	136,653	160,126,921	△ 9.66	151,775,252	△ 10.04	
		4	医 療 給 付 費 分 滞 納 繰 越 分	48,400,000	193,541,727	52,982,639			12,506,858	128,273,274		221,044	227,243,028	△ 14.83	58,770,957	△ 9.85	
		5	後 期 高 齢 者 支 援 金 分 滞 納 繰 越 分	16,700,000	65,770,806	18,128,640			4,056,493	43,597,255		11,582	73,297,133	△ 10.27	19,422,103	△ 6.66	
		6	介 護 納 付 金 分 滞 納 繰 越 分	8,700,000	39,547,772	10,142,688			2,445,086	26,969,653		9,655	43,746,286	△ 9.60	9,941,983	2.02	
		2	退 職 被 保 険 者 等 国民健康 保 險 税	703,000		703,000			2,964,328	555,965	735,237	1,673,126		4,158,224	△ 28.71	686,726	△ 19.04
			1	医 療 給 付 費 分 現 年 課 税 分	1,000												
			2	後 期 高 齢 者 支 援 金 分 現 年 課 税 分	1,000												
			3	介 護 納 付 金 分 現 年 課 税 分	1,000												
			4	医 療 給 付 費 分 滞 納 繰 越 分	500,000	2,009,255	347,375			610,102	1,051,778			2,768,028	△ 27.41	417,501	△ 16.80
			5	後 期 高 齢 者 支 援 金 分 滞 納 繰 越 分	100,000	471,862	108,627			52,297	310,938			670,345	△ 29.61	132,771	△ 18.18
			6	介 護 納 付 金 分 滞 納 繰 越 分	100,000	483,211	99,963			72,838	310,410			719,851	△ 32.87	136,454	△ 26.74

(2) 年度別収納状況（第9表及び第3図参照）

第3図 年度別 税の収納状況

令和4年度の現年課税分、滞納繰越分合計の収入済額は、市税が133億2,852万円で、現年課税分収納率は99.35、滞納繰越分収納率は26.33となっています。

国民健康保険税は15億5,047万2千円で、現年課税分収納率は、96.67、滞納繰越分は、27.11となっています。



第9表 会計別・年度別収納状況

① 一般会計

(単位: 円、%)

市 税	年度	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額	予算過不足額 (C)-(A)	予算計上率 (A)/(B)	予 算 比 (C)/(A)	収 納 率					
										(C)/(B)			(C)/{(B)-(D)}		
										現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合	現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合
30	13,225,217,000	13,774,604,433	13,244,048,505	100,955,928	455,303,534	18,831,505	96.01	100.14	99.36	21.14	96.15	99.36	25.73	96.86	
元	13,568,248,000	14,112,602,253	13,665,925,442	70,333,521	386,782,870	97,677,442	96.14	100.72	99.29	23.00	96.83	99.29	27.22	97.32	
2	13,502,944,000	13,997,155,610	13,575,152,132	58,993,988	368,754,798	72,208,132	96.47	100.53	99.02	24.39	96.99	99.02	28.80	97.40	
3	13,156,844,000	13,484,158,134	13,163,508,028	29,896,196	295,347,655	6,664,028	97.57	100.05	99.38	33.77	97.62	99.38	36.82	97.84	
4	13,314,677,000	13,630,536,378	13,328,520,915	40,034,626	277,970,789	13,843,915	97.68	100.10	99.35	26.33	97.78	99.38	30.01	98.07	

② 国民健康保険特別会計

(単位: 円、%)

国民 健康 保険 税	年度	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額	予算過不足額 (C)-(A)	予算計上率 (A)/(B)	予 算 比 (C)/(A)	収 納 率					
										(C)/(B)			(C)/{(B)-(D)}		
										現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合	現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合
30	2,061,700,000	2,797,874,629	2,231,996,233	94,455,258	474,372,962	170,296,233	73.69	108.26	95.04	22.80	79.77	95.04	27.13	82.56	
元	2,046,800,000	2,597,176,035	2,135,504,982	45,643,235	418,553,313	88,704,982	78.81	104.33	95.10	23.67	82.22	95.10	26.23	83.69	
2	1,812,600,000	2,299,303,148	1,918,108,920	29,133,925	354,933,163	105,508,920	78.83	105.82	96.12	25.58	83.42	96.12	27.52	84.49	
3	1,634,103,000	2,056,216,171	1,733,409,537	18,872,066	305,900,649	99,306,537	79.47	106.08	96.11	25.60	84.30	96.13	27.04	85.08	
4	1,532,086,000	1,821,080,633	1,550,472,895	19,743,674	254,187,565	18,386,895	84.13	101.20	96.67	27.11	85.14	96.67	29.00	86.07	

(注) 収入未済額は、未還付額を含んだ数値である。

#### 4 土地開発基金の状況

##### (1) 令和4年度土地取得の状況

なし

##### (2) 土地の保有・売渡状況

###### ① 土地開発基金による取得分

No.	用地名	面積 (㎡)				金額 (円)							備考
		取得面積	3年度末までの 売渡面積	4年度 売渡面積	4年度末 保有面積	取得額	償還年数 (年)	売渡金額	3年度末までの 売渡額	4年度売渡額	4年度末残	左のうち元金	
1	駅前広場用地	1,220.25	0.00	1,220.25	0.00	183,981,973	1年	183,981,973	0	183,981,973	0	0	
	合計	1,220.25	0.00	1,220.25	0.00	183,981,973		183,981,973	0	183,981,973	0	0	

## 5 職員配置の状況

令和4年4月1日現在

区 分 所 属		定 数 内 職 員				定数外職員		合 計
		性 別		一般職	うち技能 労務職員	再任用 短時間	会計年度 任用職員	
		男	女					
総務部	市長公室 (部長含む)	6	4	10	0	0	3	13
	総務課	12	3	15	2	0	3	18
	人事課	12	10	22	0	0	0	22
	財政課	7	1	8	0	0	0	8
	危機管理課 (危機管理監含む)	9	1	10	0	0	1	11
	税務課	22	21	43	0	0	3	46
	納税課	19	3	22	0	0	4	26
	契約検査課	5	3	8	1	0	2	10
	小計	92	46	138	3	0	16	154
企画部	企画調整課 (部長含む)	7	3	10	0	0	0	10
	都市デザイン課	10	3	13	0	0	2	15
	情報企画課 (調整監含む)	12	3	15	0	0	0	15
	小計	29	9	38	0	0	2	40
地域創生部	商工港湾課 (部長及び調整監含む)	15	5	20	0	0	7	27
	交流観光課	10	6	16	0	1	10	27
	地域共生課	4	3	7	0	0	7	14
	小計	29	14	43	0	1	24	68
市民部	まちづくり推進課 (部長含む)	9	4	13	0	0	10	23
	とびしま総合センター	4	0	4	0	0	0	4
	市民課	12	11	23	0	0	16	39
	環境衛生課	14	2	16	4	0	2	18
	定期航路事業所	10	1	11	1	0	6	17
	小計	49	18	67	5	0	34	101
健康福祉部	福祉企画課 (部長含む)	26	12	38	0	0	12	50
	子育て支援課	11	16	27	0	2	19	48
	松陵保育園	0	11	11	1	1	18	30
	みなと保育園	1	17	18	1	1	44	63
	八幡保育園	0	14	14	1	0	20	34
	松山保育園	0	10	10	0	0	15	25
	平田保育園	0	14	14	1	0	34	48
	はまなし学園	0	14	14	2	0	23	37
	健康課	8	29	37	0	0	24	61
	高齢者支援課	11	12	23	0	1	18	42
	国保年金課	10	6	16	0	0	8	24
	看護専門学校事務局	0	2	2	0	0	2	4
	小計	67	157	224	6	5	237	466
建設部	土木課 (部長含む)	27	1	28	8	0	2	30
	整備課	17	2	19	6	0	2	21
	建築課	10	4	14	0	0	2	16
	小計	54	7	61	14	0	6	67
水産部	農政課 (部長含む)	15	6	21	0	0	2	23
	農林水産課	12	2	14	0	0	3	17
	小計	27	8	35	0	0	5	40
	八幡総合支所	15	8	23	0	0	8	31
	松山総合支所	16	8	24	0	2	2	28
	平田総合支所	12	12	24	0	1	6	31
	出納課	5	4	9	0	0	1	10
	市長の事務部局計 (743)	395	291	686	28	9	341	1,036

水道部	管 理 課 (部長含む)	13	5	18	0	0	2	20
	工 務 課	28	2	30	0	0	1	31
	小 計 (70)	41	7	48	0	0	3	51
	議 会 事 務 局 (10)	5	3	8	0	0	1	9
	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 (4)	2	1	3	0	0	0	3
	監 査 委 員 事 務 局 (5)	4	1	5	0	0	0	5
	農 業 委 員 会 事 務 局 (10)	4	3	7	0	0	3	10
教育委員会	企 画 管 理 課 (次長含む)	12	8	20	1	0	9	29
	学 校 教 育 課	13	5	18	0	0	20	38
	社 会 教 育 文 化 課	18	9	27	0	0	27	54
	ス ポ ー ツ 振 興 課	8	2	10	0	0	2	12
	学 校 給 食 共 同 調 理 場	1	2	3	3	0	0	3
	小 学 校	22	8	30	30	0	77	107
	中 学 校	7	0	7	7	0	49	56
	小 計 (130)	81	34	115	41	0	184	299
合 計 (972)	532	340	872	69	9	532	1,413	

(注) ( )内の数値は、酒田市職員定数条例による定数である。